

# bizhub C200

## ユーザーズガイド ネットワーク管理者編



# はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このユーザーズガイドでは、bizhub C200 をネットワークに接続して利用するときに必要となる設定の内容や、ソフトウェア DIPSW による設定の変更方法、Assistant tool for C200 の使い方について記載しています。本機の性能を十分に発揮させて、効果的にご利用いただくために、必要に応じてこのユーザーズガイドをお読みください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず別冊の「安全にお使いいただくために」をお読みください。

商標およびライセンスについては、別冊の「商標／ライセンスについて」をごらんください。

ユーザーズガイド内で使用しているイラストなどは、実際の装置とは異なる場合があります。

# 目次

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| はじめに .....                    | 1 |
| 目次 .....                      | 2 |
| 本書について .....                  | 5 |
| 本書の構成 .....                   | 5 |
| 表記について .....                  | 5 |
| ページの見かた .....                 | 6 |
| マニュアル体系について .....             | 7 |
| 印刷物のユーザーズガイド .....            | 7 |
| ユーザーズガイド CD 収録のユーザーズガイド ..... | 7 |

## 第1章 ネットワークの設定

|                                |      |
|--------------------------------|------|
| 1.1 ネットワーク設定の表示のしかた .....      | 1-2  |
| 1.2 機能別ネットワーク設定一覧 .....        | 1-4  |
| 1.3 ネットワーク設定詳細 .....           | 1-6  |
| 1.3.1 ネットワーク設定項目 .....         | 1-6  |
| 1.3.2 基本設定 .....               | 1-6  |
| 1.3.3 DNS 設定 .....             | 1-9  |
| 1.3.4 装置名 .....                | 1-11 |
| 1.3.5 SMTP 送信設定 .....          | 1-12 |
| 1.3.6 SMTP 受信設定 .....          | 1-15 |
| 1.3.7 POP3 設定 .....            | 1-18 |
| 1.3.8 スキャナ送受信設定 .....          | 1-21 |
| 1.3.9 LDAP 設定 .....            | 1-27 |
| 1.3.10 フレームタイプ設定 .....         | 1-35 |
| 1.3.11 IP 中継設定 .....           | 1-36 |
| 1.3.12 RAW ポート番号設定 .....       | 1-39 |
| 1.4 ネットワーク接続を確認する (Ping) ..... | 1-40 |

## 第2章 機能の状態を設定する (ソフトウェア DIPSW)

|  |      |
|--|------|
| 2.1 ソフトウェア DIPSW の設定値 .....  | 2-2  |
| 2.2 ソフトウェア DIPSW の設定のしかた .....   | 2-3  |
| 2.3 ソフトウェア DIPSW 一覧 .....  | 2-5  |
| 2.3.1 ネットワークの設定項目一覧 .....  | 2-5  |
| 2.3.2 スキャン／ファクス機能の設定項目一覧 .....   | 2-5  |
| 2.3.3 プリンター機能の設定項目一覧 .....   | 2-6  |
| 2.3.4 コピー機能の設定項目一覧 .....   | 2-6  |
| 2.4 ネットワークの設定項目 .....  | 2-7  |
| 2.4.1 SMTP 送信タイムアウトに関する指定をする (モード 356) .....                               | 2-7  |
| 2.4.2 SMTP 受信タイムアウトに関する指定をする (モード 357) .....                               | 2-7  |
| 2.4.3 POP3 受信タイムアウトに関する指定をする (モード 358) .....                               | 2-8  |
| 2.4.4 Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする (モード 361) ..... | 2-9  |
| 2.4.5 POP before SMTP 時間にに関する指定をする (モード 364) .....                         | 2-9  |
| 2.4.6 FTP 接続のタイムアウトに関する指定をする (モード 365) .....                               | 2-10 |
| 2.4.7 DNS 問い合わせタイムアウトに関する指定をする (モード 367) .....                             | 2-10 |
| 2.4.8 メール分割時の送信間隔時間に関する指定をする (モード 372) .....                               | 2-11 |
| 2.4.9 AppleTalk プロトコルに関する指定をする (モード 376) .....                             | 2-12 |
| 2.4.10 IPP 印刷に関する指定をする (モード 378) .....                                     | 2-12 |
| 2.4.11 メール送信時のセキュリティ機能を指定する (モード 380) .....                                | 2-13 |
| 2.4.12 メール受信時のセキュリティ機能を指定する (モード 383) .....                                | 2-14 |

|        |   |      |
|--------|---|------|
| 2.4.13 | ネットワークプロトコルに関する指定をする（モード 384）                     | 2-15 |
| 2.4.14 | SMB プロトコルに関する指定をする（モード 385）                       | 2-15 |
| 2.4.15 | TCP Socket 設定、NetWare 設定に関する指定をする（モード 386）        | 2-16 |
| 2.4.16 | SSL/TLS の暗号化方式および SNMP プロトコルに関する指定をする（モード 389）    | 2-16 |
| 2.4.17 | SNMP プロトコルに関する指定をする（モード 390）                      | 2-17 |
| 2.4.18 | Assistant tool for C200 に関する指定をする（モード 470）        | 2-17 |
| 2.5    | <b>スキャン／ファクス機能の設定項目</b>                           | 2-19 |
| 2.5.1  | 発信元付加位置とパスワード通信に関する指定をする（モード 000）                 | 2-19 |
| 2.5.2  | 原稿の宛名差込みに関する指定をする（モード 001）                        | 2-19 |
| 2.5.3  | メモリクリアレポートと順次同報送信時のレポート出力のしかたを指定する（モード 002）       | 2-20 |
| 2.5.4  | 転送受信に関する指定をする（モード 003）                            | 2-20 |
| 2.5.5  | 不達文書の保存時間を指定する（モード 004）                           | 2-21 |
| 2.5.6  | 受信日時記録の有無と方法に関する指定をする（モード 016）                    | 2-22 |
| 2.5.7  | TWAIN 操作ロック時間および結果レポートの画像に関する指定をする（モード 023）       | 2-22 |
| 2.5.8  | 管理者転送に関する指定をする（モード 024）                           | 2-23 |
| 2.5.9  | メモリオーバ発生時の送信に関する指定をする（モード 025）                    | 2-24 |
| 2.5.10 | リモートコピーの最大プリント部数を指定する（モード 028）                    | 2-24 |
| 2.5.11 | ファクス受信の機能に関する指定をする（モード 030）                       | 2-25 |
| 2.5.12 | ファクス受信のトレイ選択に関する指定をする（モード 037）                    | 2-25 |
| 2.5.13 | 自動受信の音声応答に関する指定をする（モード 041）                       | 2-26 |
| 2.5.14 | 一般加入電話回線に関する指定をする（モード 043）                        | 2-26 |
| 2.5.15 | 電話優先モードの着信音に関する指定をする（モード 070）                     | 2-27 |
| 2.5.16 | F ネット無鳴動受信（ポート 1）に関する指定をする（モード 086）               | 2-27 |
| 2.5.17 | F ネット無鳴動受信（ポート 2）に関する指定をする（モード 116）               | 2-27 |
| 2.5.18 | 自動着信呼出回数（ポート 2）に関する指定をする（モード 249）                 | 2-28 |
| 2.5.19 | 長めの原稿を受信したときの対応を指定する（モード 301）                     | 2-29 |
| 2.5.20 | 受信プリント時の記録紙選択に関する指定をする（モード 302）                   | 2-30 |
| 2.5.21 | インターネットファクスに関する指定をする（モード 350）                     | 2-30 |
| 2.5.22 | IP 中継および IP アドレスファクスの発信元情報に関する指定をする（モード 351）      | 2-31 |
| 2.5.23 | IP 中継および受信文書転送時の発信元付加に関する指定をする（モード 352）           | 2-32 |
| 2.5.24 | インターネットファクスの符号化方式の初期値に関する指定をする（モード 360）           | 2-32 |
| 2.5.25 | MDN/DSN レポートの From アドレス指定に関する指定をする（モード 363）       | 2-33 |
| 2.5.26 | アドレス入力優先画面および from 情報の部門設定に関する指定をする（モード 366）      | 2-33 |
| 2.5.27 | IP 中継の通信結果レポート表示に関する指定をする（モード 368）                | 2-34 |
| 2.5.28 | インターネットファクスのフルモード機能に関する指定をする（モード 373）             | 2-34 |
| 2.5.29 | 符号化方式の初期値に関する指定をする（モード 381）                       | 2-34 |
| 2.5.30 | IP 中継の通信結果に関する指定をする（モード 382）                      | 2-35 |
| 2.5.31 | E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の符号化方式を指定する（モード 391）      | 2-36 |
| 2.5.32 | ジョブリストの優先画面を指定する（モード 473）                         | 2-36 |
| 2.5.33 | ダイアル入力画面と同報送信に関する指定をする（モード 476）                   | 2-37 |
| 2.5.34 | ワンタッチの登録権限と宛先の表示および同報送信時の設定確認画面に関する指定をする（モード 477） | 2-37 |

|        |  |      |
|--------|--|------|
| 2.5.35 | 削除キーの使用方法、ワンタッチ押下時の表示および通信モード初期値に関する指定をする（モード 478） | 2-38 |
| 2.5.36 | 相手機確認送信に関する指定をする（モード 804）                          | 2-39 |
| 2.6    | <b>プリンター機能の設定項目</b>                                | 2-40 |
| 2.6.1  | 機密文書保持時間に関する指定をする（モード 304）                         | 2-40 |
| 2.7    | <b>コピー機能の設定項目</b>                                  | 2-41 |
| 2.7.1  | 主アプリケーションに関する指定をする（モード 402）                        | 2-41 |
| 2.7.2  | コピー機能の使用に関する指定をする（モード 403）                         | 2-41 |
| 2.7.3  | コピー部数を制限するかどうか指定する（モード 417）                        | 2-41 |
| 2.7.4  | 部門管理モードでの部門選択画面の表示方法を指定する（モード 471）                 | 2-42 |
| 2.7.5  | 拡大表示に関する指定をする（モード 501）                             | 2-42 |
| 2.7.6  | パブリック部門に関する指定をする（モード 835）                          | 2-43 |

## 第3章 Assistant tool for C200

|       |                   |      |
|-------|-------------------|------|
| 3.1   | <b>概要</b>         | 3-2  |
| 3.1.1 | 動作環境              | 3-2  |
| 3.1.2 | 事前準備              | 3-2  |
| 3.1.3 | アクセス方法            | 3-3  |
| 3.1.4 | 画面構成              | 3-3  |
| 3.1.5 | 設定できること           | 3-4  |
| 3.2   | <b>ログインとログアウト</b> | 3-6  |
| 3.2.1 | 管理者モードへのログイン      | 3-6  |
| 3.2.2 | 部門管理を行っている場合のログイン | 3-6  |
| 3.3   | <b>ユーザーモード</b>    | 3-7  |
| 3.3.1 | システムタブ            | 3-7  |
| 3.3.2 | ジョブタブ             | 3-10 |
| 3.3.3 | プリントタブ            | 3-11 |
| 3.3.4 | ファックス／スキャナ登録タブ    | 3-13 |
| 3.4   | <b>管理者モード</b>     | 3-26 |
| 3.4.1 | システムタブ            | 3-26 |
| 3.4.2 | プリントタブ            | 3-34 |
| 3.4.3 | ファックス / スキャナ登録タブ  | 3-36 |
| 3.4.4 | ネットワークタブ          | 3-50 |

## 第4章 付録

|     |                |     |
|-----|----------------|-----|
| 4.1 | 製品仕様（ネットワーク機能） | 4-2 |
|-----|----------------|-----|

## 第5章 索引

|     |       |     |
|-----|-------|-----|
| 5.1 | 項目別索引 | 5-2 |
|-----|-------|-----|

# 本書について

本書は、本機をネットワークに接続して利用するときに必要となる設定の内容や、ソフトウェア DIPSW による設定の変更方法、Assistant tool for C200 の使い方についてまとめたユーザーズガイドです。

コピー機能、スキャナー機能、ファクス機能についてはそれぞれのユーザーズガイドをごらんください。

本書はコンピューターの基本操作、およびコピー機の基本操作を理解しているお客様を対象としています。Windows または Macintosh の各オペレーティングシステムの操作方法や、アプリケーションの操作方法は、それぞれの操作説明書をごらんください。

## 本書の構成

本書は、以下の章から構成されています。

第 1 章 ネットワークの設定

第 2 章 機能の状態を設定する（ソフトウェア DIPSW）

第 3 章 Assistant tool for C200

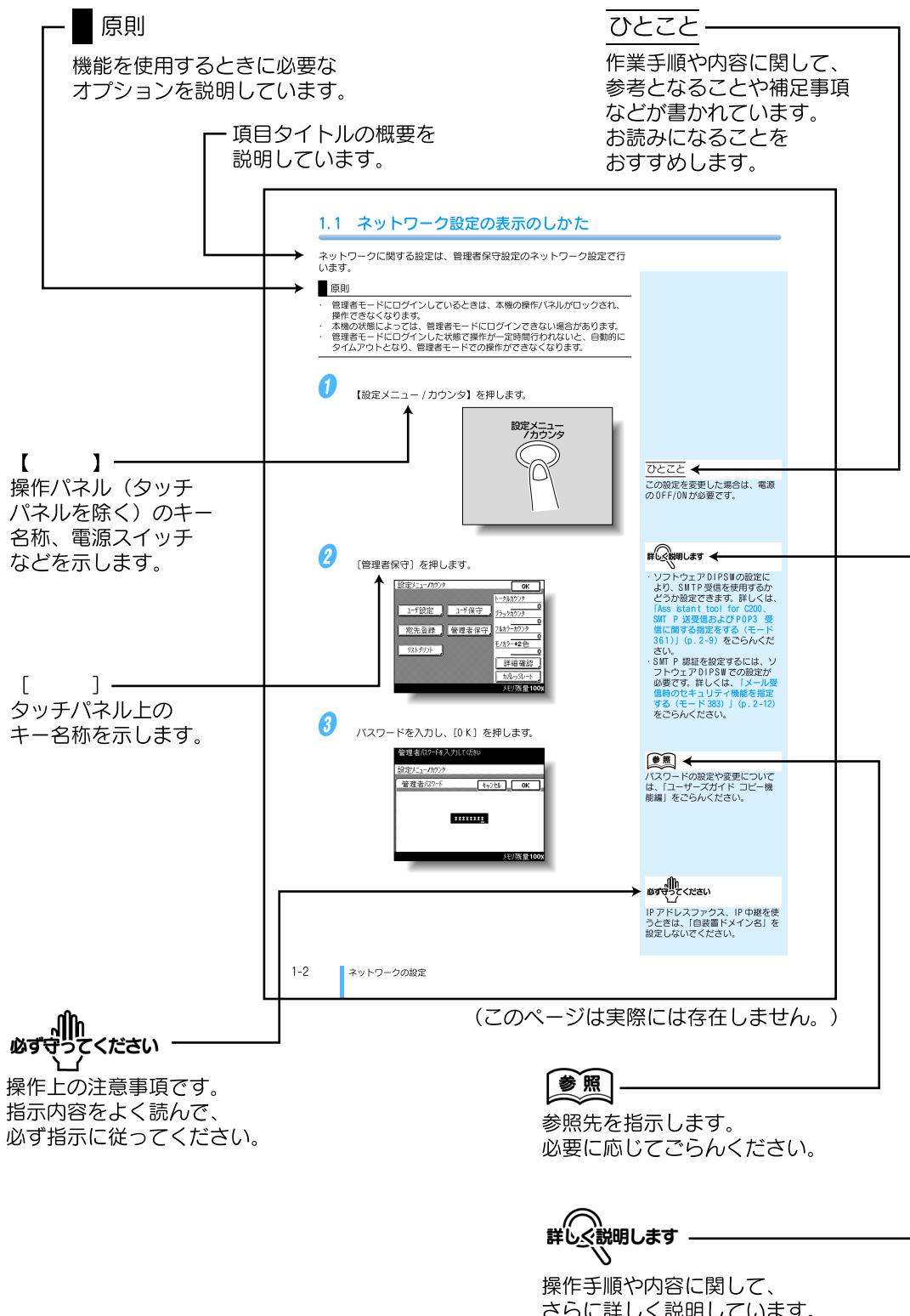
第 4 章 付録

第 5 章 索引

## 表記について

| 製品名               | 本書の表記   |
|-------------------|---------|
| bizhub C200       | 本機      |
| Microsoft Windows | Windows |

## ページの見かた



# マニュアル体系について

本製品のユーザーズガイドには、印刷物の冊子でご提供するユーザーズガイドと、ユーザーズガイド CD に収められた PDF のユーザーズガイドがあります。

## 印刷物のユーザーズガイド

### ●すぐに使える操作ガイド

すぐに本製品をご利用いただけるよう使用頻度の高い機能や操作方法を紹介しています。

本製品をはじめてお使いになる場合や機能の概要を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

### ●安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。

本製品をお使いになる前に必ずお読みください。

## ユーザーズガイド CD 収録のユーザーズガイド

### ●ユーザーズガイド（コピー機能編）

本製品のコピー機能およびメンテナンス方法について記載しています。

用紙と原稿について、便利な応用コピーのとりかた、消耗品の交換方法、紙づまりなどのトラブル対処方法を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

### ●ユーザーズガイド（プリンター機能編）

標準装着のプリンターコントローラーで設定できるプリンター機能について記載しています。

プリンター機能の使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

### ●ユーザーズガイド（ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編）

ネットワークスキャン機能、G3 ファクス機能、ネットワークファクス機能について記載しています。

E メールなどによるネットワークスキャン機能や G3 ファクス、インターネットファクス、IP アドレスファクス、IP 中継配信の使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

G3 ファクス機能、インターネットファクス機能、IP アドレスファクス機能、IP 中継配信機能をご利用になるには、別途オプションの FAX キットを購入していただく必要があります。

### ●ユーザーズガイド（ファクスドライバー機能編）

コンピューターから直接ファクス送信を行うファクスドライバーの機能について記載しています。

PC-FAX の使い方を知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

ファクス機能をご利用になるには、別途オプションの FAX キットを購入していただく必要があります。

### ●ユーザーズガイド（ネットワーク管理者編）<本書>

本製品をネットワークに接続して利用するときに必要となる設定の内容や、ソフトウェア DIPSW による設定の変更方法、Assistant tool for C200 の使い方について記載しています。

ネットワーク設定、ソフトウェア DIPSW、Assistant tool for C200 について知りたい場合は、このユーザーズガイドをごらんください。

### ●商標／ライセンスについて

商標およびライセンスについて記載しています。

本製品をお使いになる前に必ずお読みください。

# 第1章 ネットワークの設定

---

本機をネットワークに接続して利用するときに必要となる設定について説明します。

|     |                     |      |
|-----|---------------------|------|
| 1.1 | ネットワーク設定の表示のしかた     | 1-2  |
| 1.2 | 機能別ネットワーク設定一覧       | 1-4  |
| 1.3 | ネットワーク設定詳細          | 1-6  |
| 1.4 | ネットワーク接続を確認する（Ping） | 1-40 |

## 1.1 ネットワーク設定の表示のしかた

ネットワークに関する設定は、管理者保守設定のネットワーク設定で行います。

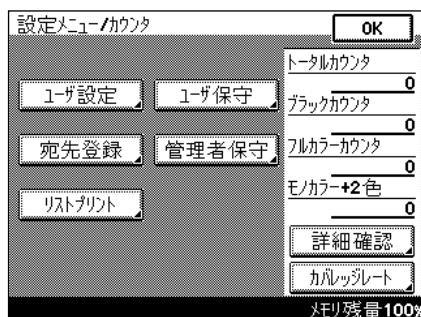
1

【設定メニュー / カウンタ】を押します。



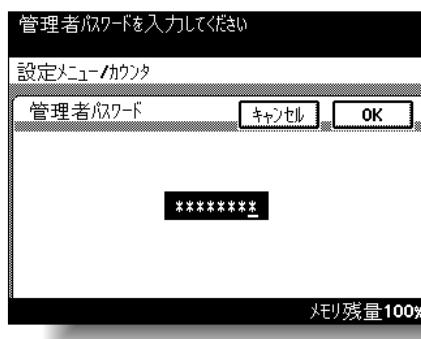
2

【管理者保守】を押します。



3

パスワードを入力し、[OK] を押します。



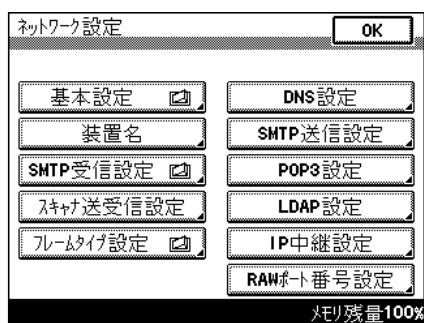
パスワードの設定や変更については、「ユーザーズガイド コピー機能編」をごらんください。

4

[↓] を押し、[ネットワーク設定] を押します。



ネットワーク設定画面が表示されます。



詳しく説明します

図が付いている項目を変更した場合は、電源の OFF/ON が必要です。電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

## 1.2 機能別ネットワーク設定一覧

本機を接続するネットワーク環境によって、使用できる機能が制限されます。環境および使用する機能に合わせたネットワーク設定を行ってください。

それぞれの機能を使用する場合に必要なネットワーク設定項目は、以下のとおりです。

- ◎：必須項目      △：環境により設定が必要  
 ○：有効となる項目      -：その機能では無効

| 機能<br>設定項目        | インター-<br>ネット<br>ファクス | IPアドレ-<br>スファ<br>クス | E-mail<br>送信 | 受信<br>文書の<br>転送 | IP 中継 | PC-<br>FAX | FTP<br>送信 | SMB<br>送信 | Assistant<br>tool for<br>C200 |
|-------------------|----------------------|---------------------|--------------|-----------------|-------|------------|-----------|-----------|-------------------------------|
| <b>基本設定</b>       |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| DHCP              | △                    | △                   | △            | △               | △     | △          | △         | △         | △                             |
| IP アドレス           | ○                    | ○                   | ○            | ○               | ○     | △          | ○         | ○         | ○                             |
| サブネットマスク          | ○                    | ○                   | ○            | ○               | ○     | △          | ○         | ○         | ○                             |
| ゲートウェイ            | △                    | △                   | △            | △               | △     | △          | △         | △         | △                             |
| ネットワーク<br>ボード設定   | △                    | △                   | △            | △               | △     | △          | △         | △         | △                             |
| <b>DNS 設定</b>     |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| 使う／使わない           | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △         | △         | -                             |
| ホスト名              | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △         | △         | -                             |
| ドメイン名             | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △         | △         | -                             |
| DNS サーバ<br>アドレス   | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △         | △         | -                             |
| <b>装置名</b>        |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| 装置名               | ○                    | ○                   | ○            | ○               | -     | -          | ○         | ○         | -                             |
| <b>SMTP 送信設定</b>  |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| SMTP サー-<br>バアドレス | ○                    | -                   | ○            | △               | -     | -          | △ *       | △ *       | -                             |
| E-Mail アド-<br>レス  | ○                    | -                   | ○            | △               | -     | -          | △ *       | △ *       | -                             |
| SMTP 認証<br>ユーザ名   | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △ *       | △ *       | -                             |
| SMTP 認証<br>パスワード  | △                    | △                   | △            | △               | △     | -          | △ *       | △ *       | -                             |
| <b>SMTP 受信設定</b>  |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| 自装置ドメイ-<br>ン名     | -                    | ○                   | -            | -               | ○     | -          | -         | -         | -                             |
| SMTP 認証<br>ユーザ名   | -                    | ○                   | -            | -               | ○     | -          | -         | -         | -                             |
| SMTP 認証<br>パスワード  | -                    | ○                   | -            | -               | ○     | -          | -         | -         | -                             |
| 例外設定              | -                    | ○                   | -            | -               | ○     | -          | -         | -         | -                             |
| <b>POP3 設定</b>    |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| POP3 サー-<br>バアドレス | ○                    | -                   | -            | -               | -     | -          | -         | -         | -                             |
| POP3 ユー-<br>ザ名    | ○                    | -                   | -            | -               | -     | -          | -         | -         | -                             |
| POP3 パス-<br>ワード   | ○                    | -                   | -            | -               | -     | -          | -         | -         | -                             |
| 自動到着確認            | ○                    | -                   | -            | -               | -     | -          | -         | -         | -                             |
| <b>スキャナ送受信設定</b>  |                      |                     |              |                 |       |            |           |           |                               |
| 結果通知              | ○                    | -                   | -            | -               | -     | -          | -         | -         | -                             |

| 機能<br>設定項目                                      | インター-<br>ネット<br>ファクス | IPアドレ-<br>スファ-<br>クス | E-mail<br>送信 | 受信<br>文書の<br>転送 | IP 中継 | PC-<br>FAX | FTP<br>送信 | SMB<br>送信 | Assistant<br>tool for<br>C200 |
|---|----------------------|----------------------|--------------|-----------------|-------|------------|-----------|-----------|-------------------------------|
| 受信文書ヘッダ印刷                                       | ○                    | —                    | —            | —               | —     | —          | —         | —         | —                             |
| 送信文書テキスト挿入                                      | ○                    | —                    | ○            | ○               | —     | —          | —         | —         | —                             |
| タイトル登録  | ○                    | —                    | ○            | —               | —     | —          | —         | —         | —                             |
| 分割設定  | ○                    | —                    | ○            | —               | —     | —          | —         | —         | —                             |
| ゲートウェイ<br>送信                                    | —                    | —                    | —            | —               | △     | —          | —         | —         | —                             |
| LDAP 設定   |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| LDAP 検索機能を使用する場合に設定します。                         |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| フレームタイプ設定                                       |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| NetWare サーバーに接続してプリント機能を使用する場合に設定します。           |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| IP 中継設定   |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| 中継先登録   | —                    | —                    | —            | —               | ◎     | —          | —         | —         | —                             |
| 結果受信ポート   | —                    | —                    | —            | —               | ◎     | —          | —         | —         | —                             |
| RAW ポート番号設定                                     |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| RAW ポート<br>番号                                   | —                    | —                    | —            | —               | —     | △          | —         | —         | —                             |
| FTP 設定 (Assistant tool for C200 の管理者モードで設定します。) |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| FTP クライアント設定                                    | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | ◎         | —         | —                             |
| FTP サーバー設定                                      | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | —         | —         | —                             |
| FTP ポート<br>番号                                   | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | ◎         | —         | —                             |
| プロキシサー-<br>バアドレス                                | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | △         | —         | —                             |
| プロキシサー-<br>バポート番号                               | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | △         | —         | —                             |
| 接続タイムアウト  | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | △         | —         | —                             |
| SMB 設定 (Assistant tool for C200 の管理者モードで設定します。) |                      |                      |              |                 |       |            |           |           |                               |
| スキャン設定  | —                    | —                    | —            | —               | —     | —          | —         | ◎         | —                             |

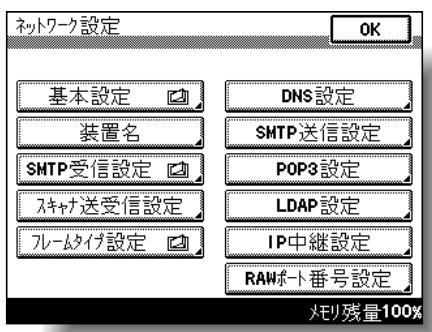
\* E-mail 通知機能を使用する場合は、E-mail 送信 (SMTP) の設定も行ってください。



- FTP 設定について詳しくは、「FTP 設定」(p. 3-61) をごらんください。
- SMB 設定について詳しくは、「SMB 設定」(p. 3-62) をごらんください。

# 1.3 ネットワーク設定詳細

## 1.3.1 ネットワーク設定項目



| 項目          | 説明   | 参照先                     |
|-------------|--|-------------------------|
| 基本設定        | TCP/IP のネットワーク環境で使用する場合に、アドレスに関する設定を行います。                      | <a href="#">p. 1-6</a>  |
| DNS 設定      | DNS サーバーを使用する場合に、ホスト名やドメイン名の設定を行います。                           | <a href="#">p. 1-9</a>  |
| 装置名         | スキャン、ファクスによる送信を行う場合に、装置名の設定を行います。                              | <a href="#">p. 1-11</a> |
| SMTP 送信設定   | SMTP で送信するための設定を行います。  | <a href="#">p. 1-12</a> |
| SMTP 受信設定   | SMTP で受信するための設定を行います。  | <a href="#">p. 1-15</a> |
| POP3 設定     | POP3 で受信するための設定を行います。  | <a href="#">p. 1-18</a> |
| スキヤナ送受信設定   | スキャン文書を送受信する時の設定を行います。   | <a href="#">p. 1-21</a> |
| LDAP 設定     | LDAP 検索機能を使用する場合に設定します。  | <a href="#">p. 1-27</a> |
| フレームタイプ設定   | NetWare サーバーに接続してプリント機能を使用する場合に設定します。                          | <a href="#">p. 1-35</a> |
| IP 中継設定     | IP 中継を行う場合に、中継先の設定を行います。この設定は、オプションの FAX キットが装着されている場合に表示されます。 | <a href="#">p. 1-36</a> |
| RAW ポート番号設定 | Port9100 印刷を行う場合に、RAW ポート番号を変更できます。                            | <a href="#">p. 1-39</a> |

## 1.3.2 基本設定

### ■ 設定項目

| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| DHCP     | DHCP サーバーから自動的に IP アドレスを取得するか、固定の IP アドレスを指定するかを設定します。        |
| IP アドレス  | 本機の IP アドレスを設定します。<br>[DHCP] で「IP 指定」を選択した場合に設定します。           |
| サブネットマスク | 接続するネットワークのサブネットマスクを入力します。<br>[DHCP] で「IP 指定」を選択した場合に設定します。   |
| ゲートウェイ   | 接続するネットワークのゲートウェイアドレスを入力します。<br>[DHCP] で「IP 指定」を選択した場合に設定します。 |

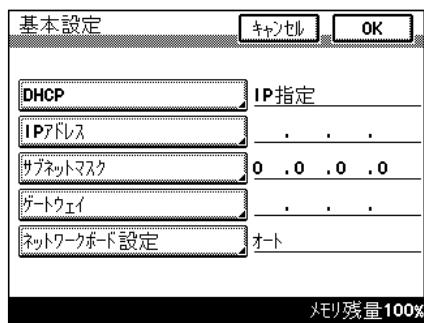
### ひとこと

この設定を変更した場合は、電源の OFF/ON が必要です。

| 項目          | 説明  |
|-------------|---|
| ネットワークボード設定 | ネットワークボード（LAN ボード）の通信速度を設定します。通常は「オート」に設定します。<br>オート：オートネゴシエーションにより、自動的に通信速度を選択します。<br>100M-Full：100Mbps、Full Duplex（全二重）モードに設定します。<br>100M-Half：100Mbps、Half Duplex（半二重）モードに設定します。<br>10M-Full：10Mbps、Full Duplex（全二重）モードに設定します。<br>10M-Half：10Mbps、Half Duplex（半二重）モードに設定します。 |

## ■ 設定のしかた

- 1 ネットワーク設定画面で [基本設定] を押します。
- 2 [DHCP] を押します。



- 3 IP アドレスの取得方法を選択し、[OK] を押します。
  - DHCP サーバーを使用する場合は [自動取得] を選択し、手順 10 へ進みます。
  - 固定の IP アドレスを使用する場合は [IP 指定] を選択し、手順 4 へ進みます。



- 4 [IP アドレス] を押します。

5

テンキーで IP アドレスを入力し、[OK] を押します。



### ひとこと

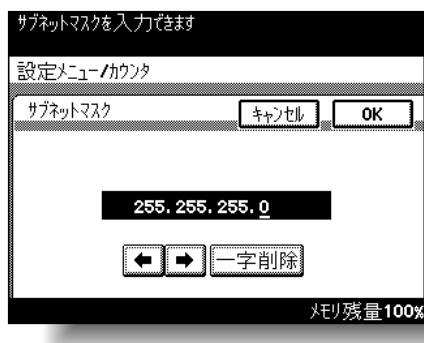
- 先頭の桁が「0.」「127.」「224以上の数字」で始まる IP アドレスは指定できません。
- 3 桁に満たない場合は [→] で次の桁へカーソルを移動させます。

6

[サブネットマスク] を押します。

7

テンキーでサブネットマスクを入力し、[OK] を押します。



### ひとこと

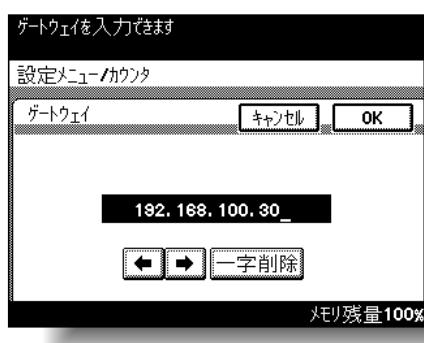
- 3 桁に満たない場合は [→] で次の桁へカーソルを移動させます。

8

[ゲートウェイ] を押します。

9

テンキーでゲートウェイアドレスを入力し、[OK] を押します。



### ひとこと

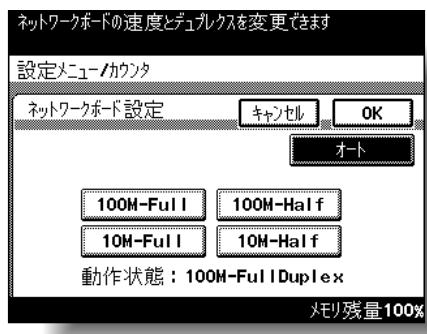
- 先頭の桁が「0.」「127.」「224以上の数字」で始まる IP アドレスは指定できません。
- 3 桁に満たない場合は [→] で次の桁へカーソルを移動させます。

10

[ネットワークボード設定] を押します。

11

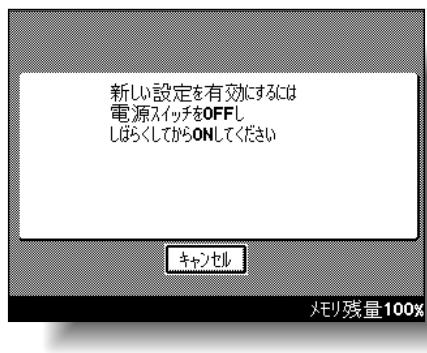
ネットワークボードの通信速度とデュプレクスを選択し、[OK]を押します。



通常は「オート」に設定します。  
「オート」で正常に通信が行えない場合のみ、通信速度とデュプレクスを指定してください。通信速度とデュプレクスを指定する場合は、正しく指定しないと通信が行えなくなったり、通信のパフォーマンスが低下したりします。

12

[OK]を押すと、以下の画面が表示されます。新しい設定を有効にするために電源をOFF/ONします。



電源をOFF/ONするときには、OFFにしたあと、約10秒たってからONにしてください。すぐにONにすると正常に機能しないことがあります。

### 1.3.3 DNS 設定

#### ■ 設定項目

| 項目          | 説明  |
|-------------|---|
| DNS 設定      | DNS (Domain Name System) を使うかどうか設定します。<br>ネットワーク内に DNS サーバーを使用している場合は「使う」に、使用していない場合は「使わない」に設定します。<br>インターネットプロバイダなどの外部のサーバーを使用していて、メールサーバーの IP アドレスを公開している場合は「使わない」に、メールサーバーの DNS 名のみを公開していて IP アドレスを公開していない場合は「使う」に設定します。<br>ネットワークの環境については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 |
| ホスト名        | 本機のホスト名を設定します。<br>DNS 設定で「使う」を選択した場合に設定します。   |
| ドメイン名       | DNS サーバーのドメイン名を設定します。<br>DNS 設定で「使う」を選択した場合に設定します。  |
| DNS サーバアドレス | DNS サーバーの IP アドレスを設定します。<br>DNS 設定で「使う」を選択した場合に設定します。   |

## ■ 設定のしかた

1

ネットワーク設定画面で [DNS 設定] を押します。

2

DNS サーバーを使用する場合は [使う]、使用しない場合は [使わない] を押します。

○ [使う] を選択した場合は、手順 3 へ進みます。

○ [使わない] を選択した場合は、[OK] を押します。

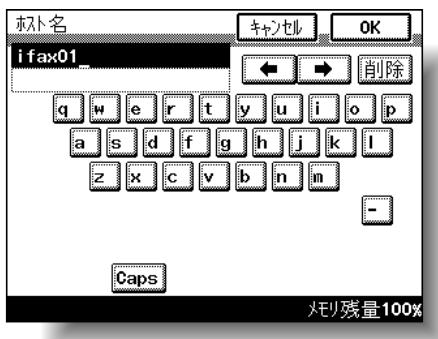


3

[ホスト名] を押します。

4

本機のホスト名を入力し、[OK] を押します。



5

[ドメイン名] を押します。

6

DNS サーバーのドメイン名を入力し、[OK] を押します。

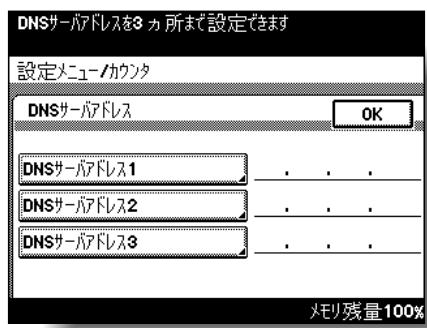


7

[DNS サーバアドレス] を押します。

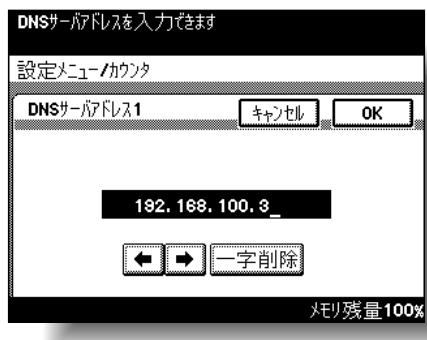
8

- [DNS サーバアドレス 1] を押します。  
 ○ 複数の DNS サーバーを利用する場合は、[DNS サーバアドレス 2] [DNS サーバアドレス 3] まで指定できます。



9

- DNS サーバー 1 の IP アドレスを入力し、[OK] を押します。



10

- 最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

### 1.3.4 装置名

#### ■ 設定項目

| 項目  | 説明   |
|-----|--|
| 装置名 | 本機の装置名を設定します。<br>装置名は E-mail 送信で、ファイル名の一部として使用されます。また、E-mail 送信およびインターネットアクセス送信で、タイトルの一部として使用されます。 |

#### ひとこと

- ・先頭の桁が「0.」「127.」「224以上の数字」で始まる IP アドレスは指定できません。
- ・3 行に満たない場合は「→」で次の桁へカーソルを移動させます。

## ■ 設定のしかた

- 1** ネットワーク設定画面で [装置名] を押します。
- 2** 装置名を入力します。



- 3** 最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

### 1.3.5 SMTP 送信設定

## ■ 設定項目

| 項目           | 説明   |
|--------------|--|
| SMTP サーバアドレス | SMTP サーバーの IP アドレスを設定します。<br>E-mail 送信およびインターネットアクセス送信を行う場合、必ず設定してください。              |
| E-Mail アドレス  | 本機の E-Mail アドレスを設定します。   |
| SMTP 認証ユーザ名  | SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証ユーザ名を設定します。<br>SMTP 認証ユーザ名が POP3 ユーザ名と同じ場合は、設定する必要はありません。    |
| SMTP 認証パスワード | SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証パスワードを設定します。<br>SMTP 認証パスワードが POP3 パスワードと同じ場合は、設定する必要はありません。 |

## ■ 設定のしかた

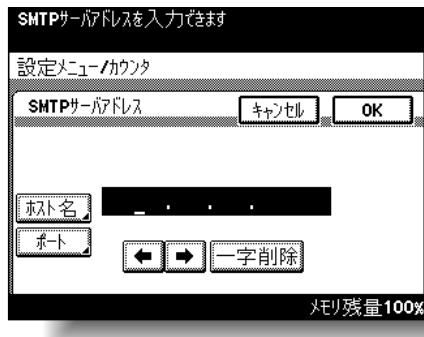
- 1** ネットワーク設定画面で [SMTP 送信設定] を押します。
- 2** [SMTP サーバアドレス] を押します。



- ・ソフトウェア DIPSW の設定により、SMTP 送信を使用するかどうか設定できます。詳しくは、「[Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする（モード 361）](#)」(p. 2-9) をごらんください。
- ・SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をごらんください。

3

- SMTP サーバーの IP アドレスを入力し、[OK] を押します。
- ホスト名で指定する場合は、[ホスト名] を押し、SMTP サーバーのホスト名を入力します。
  - ポート番号を変更する場合は、[ポート] を押し、テンキーでポート番号を入力します。

**ひとこと**

[ホスト名] は、DNS 設定を「使う」に設定した場合に表示されます。

4

[E-Mail アドレス] を押します。

5

本機の E-Mail アドレスを入力し、[OK] を押します。



6

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

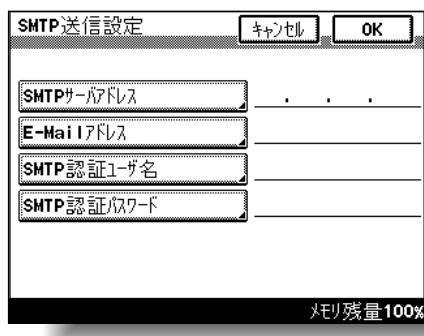
## ■ SMTP 認証機能を使用する場合

1

ネットワーク設定画面で [SMTP 送信設定] を押します。

2

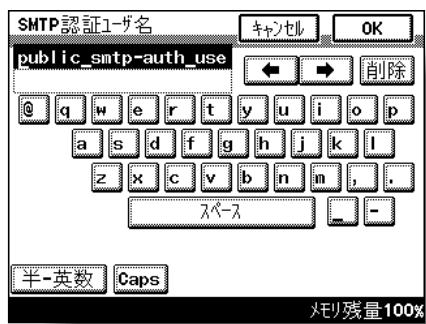
[SMTP 認証ユーザ名] を押します。

**詳しく説明します**

- ・ SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をごらんください。
- ・ SMTP 認証ユーザ名、パスワードが、POP3 ユーザ名、パスワードと同じ場合は、設定する必要はありません。

3

SMTP の認証ユーザ名を入力し、[OK] を押します。

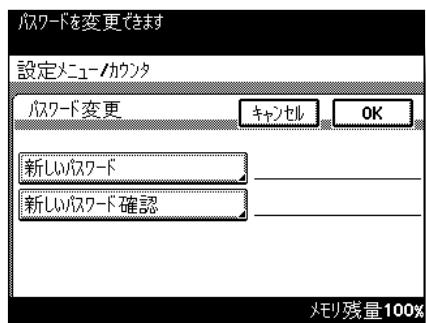


4

[SMTP 認証パスワード] を押します。

5

[新しいパスワード] を押し、SMTP 認証パスワードを入力して [OK] を押します。



6

[新しいパスワード確認] を押し、SMTP 認証パスワードを再入力して [OK] を押します。

7

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

## 1.3.6 SMTP 受信設定

### ■ 設定項目

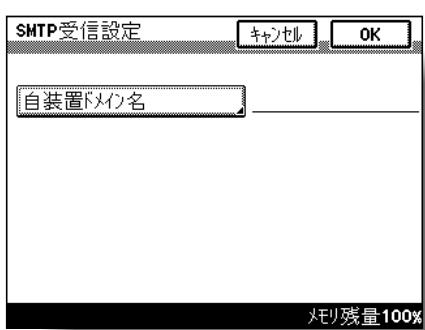
| 項目           | 説明  |
|--------------|---|
| 自装置ドメイン名     | 本機のドメイン名を設定します。<br>SMTP 受信時（IP アドレスファクス／IP 中継）にドメイン名の照合を行うことにより、不特定多数からの受信を防ぎます。<br>IP アドレスファクスでは、受信側の「自装置ドメイン名」と、送信側の「自装置ドメイン名」が一致したときのみ受信されます。<br>IP 中継では、受信（中継）側の「自装置ドメイン名」と、送信側の「ドメイン名」（IP 中継設定－中継先登録）が一致したときのみ受信（中継）されます。<br>送信側、受信側のどちらかが未登録の場合は、一致したとみなされます。 |
| SMTP 認証ユーザ名  | SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証ユーザ名を設定します。   |
| SMTP 認証パスワード | SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証パスワードを設定します。  |
| 例外設定         | SMTP 認証を行う場合、例外として認証しない IP アドレスの範囲を設定します。   |

IP アドレスファクスの受信側や IP 中継の中継機で、SMTP 受信設定の SMTP 認証ユーザ名と SMTP 認証パスワードを設定した場合、送信側でも SMTP 認証ユーザ名と SMTP 認証パスワードを設定する必要があります。

- IP アドレスファクスの送信側の設定は、ワンタッチ登録時またはダイアルの直接入力時に行います。Assistant tool for C200 でワンタッチ登録時に設定する方法について詳しくは、「[ワンタッチの登録・変更・削除のしかた](#)」(p. 3-13) をごらんください。操作パネルでワンタッチ登録時またはダイアルの直接入力時に設定する方法について詳しくは、「[ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編](#)」をごらんください。
- IP 中継の送信側の設定は、「IP 中継設定」の「中継先登録」で行います。詳しくは、「[IP 中継設定](#)」(p. 1-36) をごらんください。

### ■ 設定のしかた

- 1 ネットワーク設定画面で [SMTP 受信設定] を押します。
- 2 [自装置ドメイン名] を押します。



### ひとこと

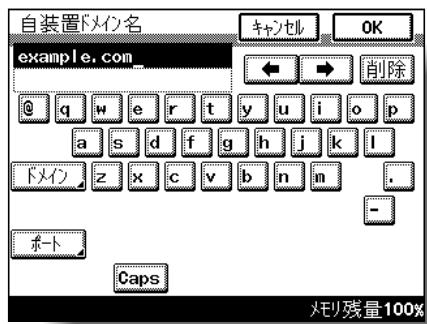
この設定を変更した場合は、電源の OFF/ON が必要です。

### 詳しく説明します

- ・ソフトウェア DIPSW の設定により、SMTP 受信を使用するかどうか設定できます。詳しくは、「[Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする \(モード 361\)](#)」(p. 2-9) をごらんください。
- ・SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール受信時のセキュリティ機能を指定する \(モード 383\)](#)」(p. 2-14) をごらんください。

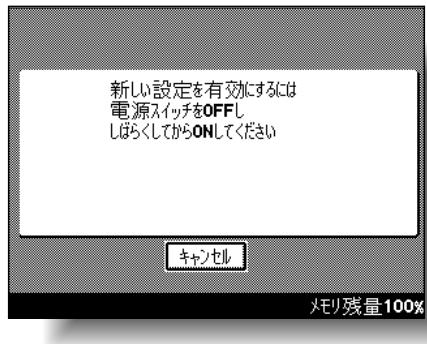
3

- 本機のドメイン名を入力し、[OK] を押します。
- ポート番号を変更する場合は、[ポート] を押し、テンキーでポート番号を入力します。



4

- [OK] を押すと、以下の画面が表示されます。新しい設定を有効にするために電源を OFF/ON します。



電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

## ■ SMTP 認証機能を使用する場合

1

- ネットワーク設定画面で [SMTP 受信設定] を押します。

2

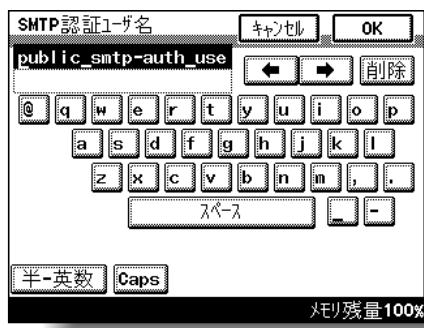
- [SMTP 認証ユーザ名] を押します。



SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは「[メール受信時のセキュリティ機能を指定する（モード 383）](#)」(p. 2-14) をご覧ください。

3

SMTP の認証ユーザ名を入力し、[OK] を押します。

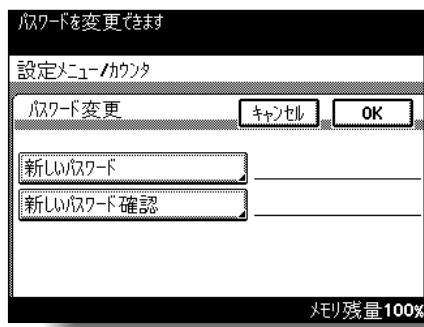


4

[SMTP 認証パスワード] を押します。

5

[新しいパスワード] を押し、SMTP 認証パスワードを入力して [OK] を押します。



6

[新しいパスワード確認] を押し、SMTP 認証パスワードを再入力して [OK] を 2 回押します。

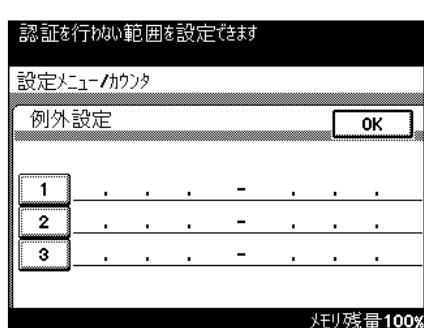
7

[例外設定] を押します。

8

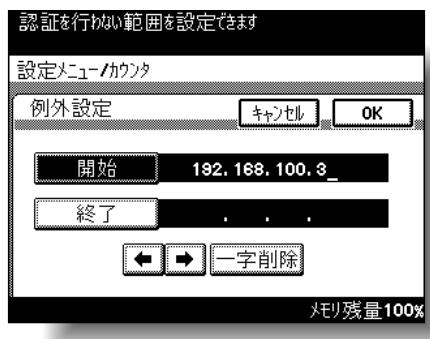
[1] を押します。

- 例外設定が複数ある場合は、例外設定 2、3 まで指定できます。



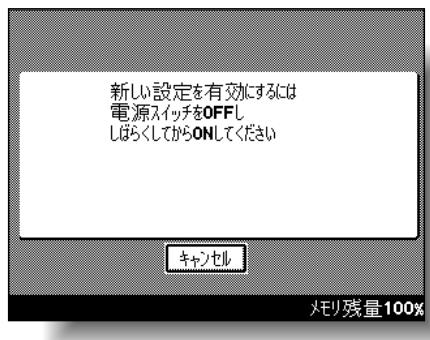
9

テンキーで開始と終了の IP アドレスを入力し、[OK] を押します。



10

[OK] を押すと、以下の画面が表示されます。新しい設定を有効にするために電源を OFF/ON します。



### ひとこと

- 先頭の桁が「0.」「127.」「224以上の数字」で始まる IP アドレスは指定できません。
- 3 桁に満たない場合は [→] で次の桁へカーソルを移動させます。

### 必ず守ってください

電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

## 1.3.7 POP3 設定

### ■ 設定項目

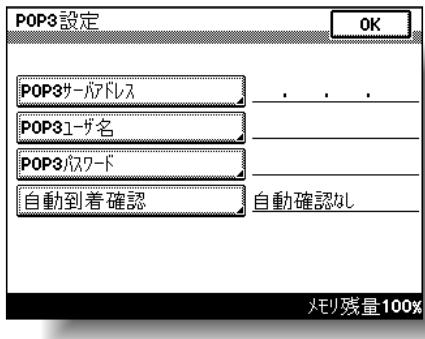
| 項目           | 説明   |
|--------------|--|
| POP3 サーバアドレス | POP3 サーバーの IP アドレスを設定します。<br>インターネットアクセスを受信するために必要な設定です。                             |
| POP3 ユーザ名    | 本機の POP3 ユーザ名を設定します。   |
| POP3 パスワード   | 本機の POP3 パスワードを設定します。  |
| 自動到着確認       | POP3 サーバーに接続して、インターネットアクセスの受信確認を行う間隔を設定します。(1 ~ 99 分)<br>[自動確認なし] を選択すると、自動確認を行いません。 |

### 詳しく説明します

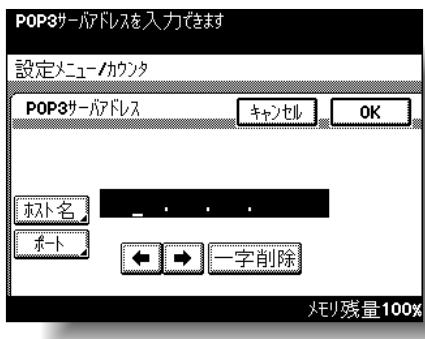
ソフトウェア DIPSW の設定により、POP3 受信を使用するかどうか設定できます。詳しくは、「[Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする（モード 361）](#)」(p. 2-9) をごらんください。

## ■ 設定のしかた

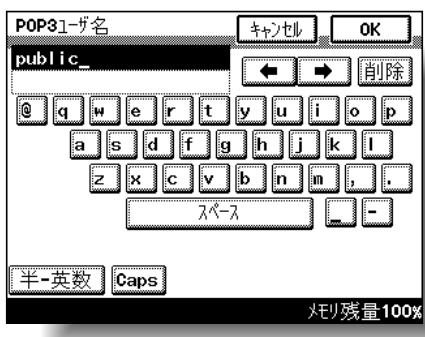
- 1** ネットワーク設定画面で [POP3 設定] を押します。
- 2** [POP3 サーバアドレス] を押します。



- 3** POP3 サーバーの IP アドレスを入力し、[OK] を押します。
  - ホスト名で指定する場合は、[ホスト名] を押し、POP3 サーバーのホスト名を入力します。
  - ポート番号を変更する場合は、[ポート] を押し、テンキーでポート番号を入力します。



- 4** [POP3 ユーザ名] を押します。
- 5** POP3 ユーザ名を入力し、[OK] を押します。



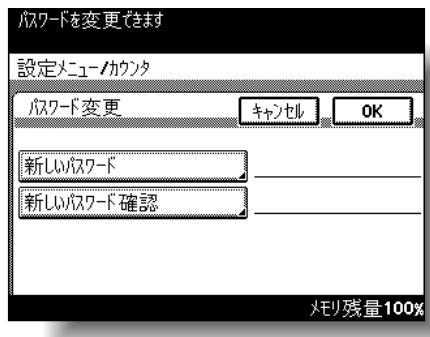
- 6** [POP3 パスワード] を押します。

### ひとこと

[ホスト名] は、DNS 設定を「使う」に設定した場合に表示されます。

7

[新しいパスワード] を押し、POP3 パスワードを入力して [OK] を押します。



8

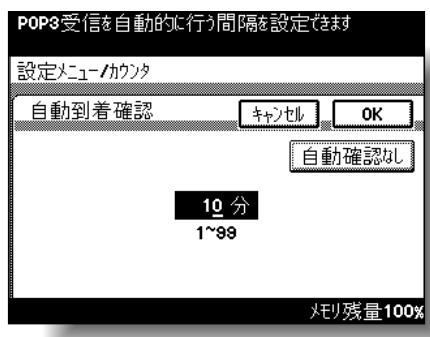
[新しいパスワード確認] を押し、POP3 パスワードを再入力して [OK] を押します。

9

[自動到着確認] を押します。

10

POP3 受信を行う間隔をテンキーで入力し、[OK] を押します。



11

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

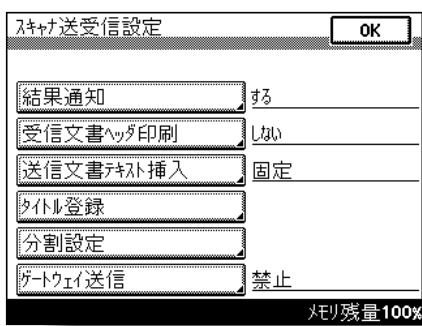
### 1.3.8 スキヤナ送受信設定

#### ■ 設定項目

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| 結果通知       | インターネットファクスの受信結果を通知するかどうか設定します。   |
| 受信文書ヘッダ印刷  | インターネットファクスの受信文書を印刷したとき、受信文書の1ページ目にE-Mailのヘッダを印刷するかどうか設定します。  |
| 送信文書テキスト挿入 | E-mail送信やインターネットファクス送信時に、本文としてテキストを挿入します。<br>固定テキスト：あらかじめ本機に保存されている固定テキストを挿入します。<br>任意テキスト：自由に設定できるテキストを挿入します。<br>任意テキストの登録はAssistant tool for C200で行います。<br>しない：テキストを挿入しません。 |
| タイトル登録     | E-mail送信またはインターネットファクス送信時のタイトルを設定します。<br>最大4個のタイトルを登録できるので、送信の内容によってタイトルを使い分けることができます。  |
| 分割設定       | メールを分割して送信するかどうかを設定します。相手先のメールソフトによっては、利用できない場合があります。<br>バイナリ分割：メールを分割して送信する場合は、「する」を押します。<br>バイナリ分割サイズ：バイナリ分割で「する」を選択した場合、分割するサイズを設定します。                                     |
| ゲートウェイ送信   | IP中継の中継機として使用する場合は「許可」、使用しない場合は「禁止」に設定します。  |

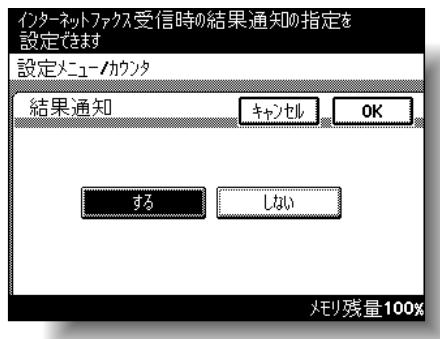
#### ■ 設定のしかた－結果通知

- 1 ネットワーク設定画面で【スキヤナ送受信設定】を押します。
- 2 [結果通知]を押します。



3

インターネットファクスの受信結果を通知するかどうかを選択し、[OK] を押します。



4

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

## ■ 設定のしかたー受信文書ヘッダ印刷

1

ネットワーク設定画面で [スキャナ送受信設定] を押します。

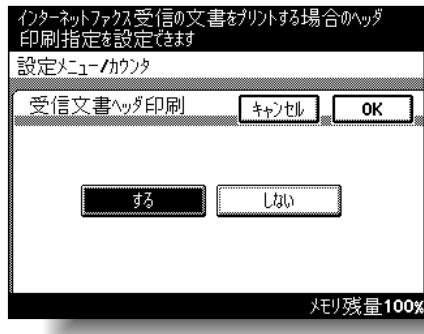
2

[受信文書ヘッダ印刷] を押します。



3

インターネットファクスで受信した文書を印刷するときに、ヘッダ情報を印刷するかどうかを選択し、[OK] を押します。



4

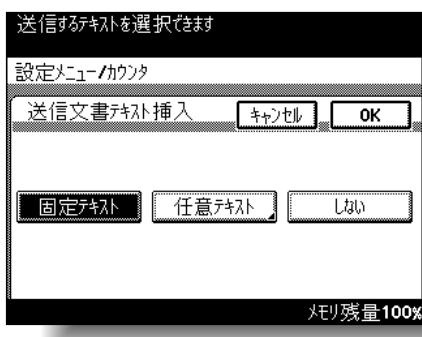
最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

## ■ 設定のしかたー送信文書テキスト挿入

- 1** ネットワーク設定画面で [スキャナ送受信設定] を押します。
- 2** [送信文書テキスト挿入] を押します。



- 3** テキストの挿入方法を選択し、[OK] を押します。



- 4** 最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

## ■ 設定のしかたータイトル登録

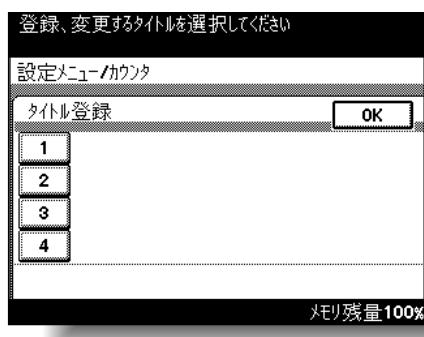
- 1** ネットワーク設定画面で [スキャナ送受信設定] を押します。
- 2** [タイトル登録] を押します。



任意テキストの登録は、  
Assistant tool for C200 で行います。  
詳しくは、「[スキャナ設定](#)  
(p. 3-60)」をごらんください。

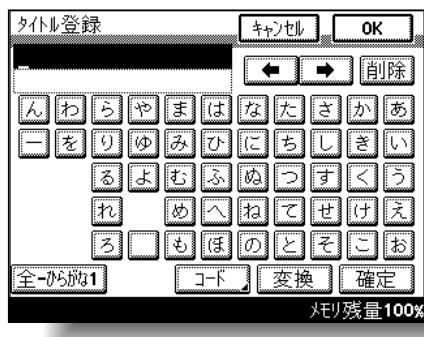
3

登録または変更するタイトルの番号を押します。



4

タイトルを入力し、[OK] を押します。



5

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

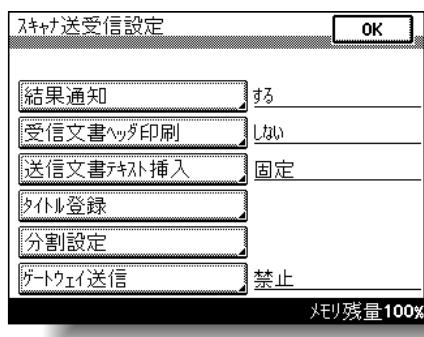
## ■ 設定のしかた－分割設定

1

ネットワーク設定画面で [スキャナ送受信設定] を押します。

2

[分割設定] を押します。

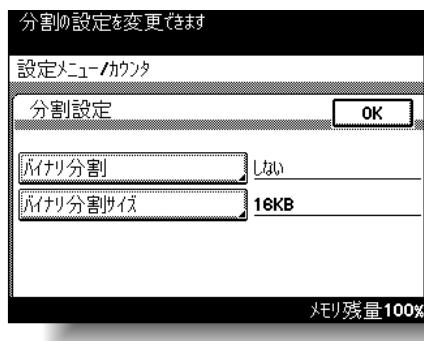


詳しく説明します

ソフトウェア DIPSW の設定により、分割メールの送信間隔を指定できます。詳しくは、「[メール分割時の送信間隔時間に関する指定をする（モード 372）](#)」(p. 2-11) をご覧ください。

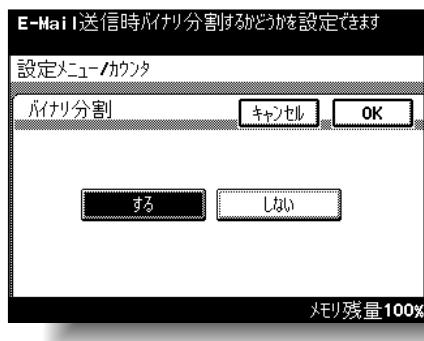
3

[バイナリ分割] を押します。



4

メールを分割して送信するかどうかを選択し、[OK] を押します。

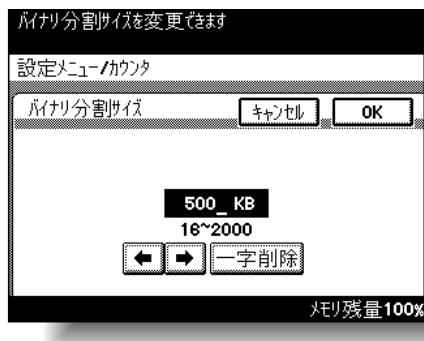


5

[バイナリ分割サイズ] を押します。

6

メールを分割するサイズを入力し、[OK] を押します。



7

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

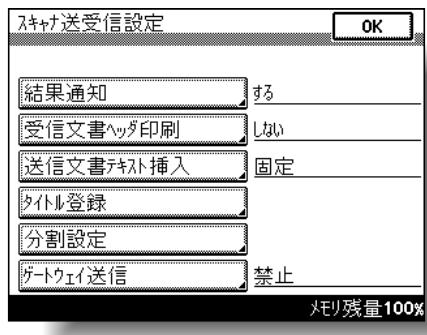
## ■ 設定のしかた—ゲートウェイ送信

1

ネットワーク設定画面で [スキャナ送受信設定] を押します。

2

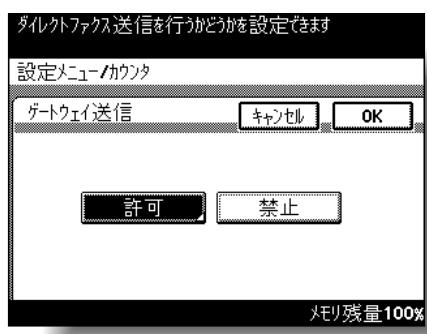
[ゲートウェイ送信] を押します。



3

ゲートウェイ送信を許可するかどうかを選択し、[OK] を押します。

- 回線拡張キットを装着している場合、[許可] を選択すると、  
ゲートウェイ送信時の通信モードを変更できます。



4

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

### 1.3.9 LDAP 設定

#### ■ 設定項目

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| LDAP 設定    | LDAP サーバーと接続するための設定を行います。LDAP サーバーを使用する場合は「使う」に、使用しない場合は「使わない」に設定します。 |
| LDAP サーバ登録 | 接続する LDAP サーバーに関する情報を登録します。設定できるのは、以下の項目です。                           |
|            | 接続する LDAP サーバーの名称を入力します。  |
|            | サーバアドレス   |
|            | 接続する LDAP サーバーのアドレスを入力します。  |
|            | SSL 使用設定  |
|            | LDAP サーバーとの通信を SSL で暗号化するかどうかを設定します。                                  |
|            | ポート番号   |
|            | LDAP サーバーとの通信に用いるポート番号を入力します。   |
|            | 検索ベース   |
|            | LDAP 検索をする検索開始点を入力します。  |
| 認証形式       | LDAP の認証形式を選択します。   |
| ログイン名      | LDAP サーバーへのログイン名を入力します。<br>認証形式で「anonymous」を選択した場合は、設定する必要はありません。     |
| パスワード      | LDAP サーバーへのログインパスワードを入力します。<br>認証形式で「anonymous」を選択した場合は、設定する必要はありません。 |
| ドメイン名      | ドメイン名を入力します。<br>認証形式で「GSS-SPNEGO」を選択した場合に設定します。                       |
| 最大検索数      | LDAP の検索結果として受け取る最大数を入力します。   |
| タイムアウト時間   | LDAP 検索のタイムアウト時間を入力します。   |
| 接続確認       | LDAP サーバーへの接続の確認を行います。  |
| 初期化        | 登録した LDAP サーバーのデータを削除します。   |
| 検索デフォルト設定  | 複数の LDAP サーバーを登録している場合に、デフォルトで使用する LDAP サーバーを指定します。                   |

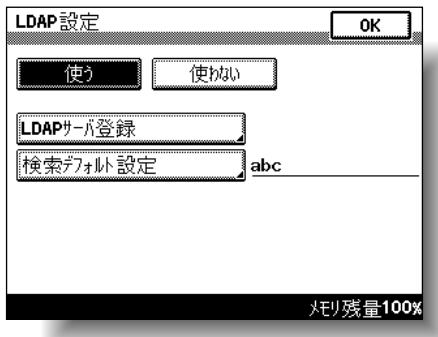
#### ひとこと

LDAP サーバーの設定を正しく行わないと、ネットワークに障害が発生す場合があります。本項目の設定はサーバーの管理者が行ってください。

#### ■ 設定のしかた

- 1 ネットワーク設定画面で [LDAP 設定] を押します。
- 2 LDAP サーバーを使用する場合は [使う]、使用しない場合は [使わない] を押します。  
○ [使う] を選択した場合は、手順 3 へ進みます。

- [使わない] を選択した場合は、[OK] を押します。ネットワーク設定画面に戻ります。



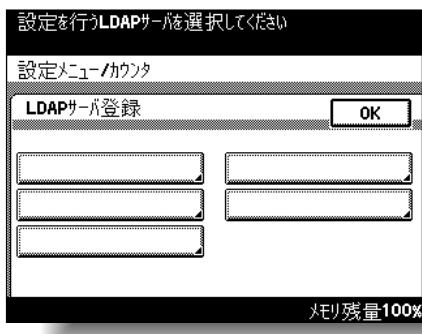
3

[LDAP サーバ登録] を押します。

4

登録するボタンを押します。

- LDAP サーバーは 5 つまで登録できます。
- 登録が完了すると、そのボタンに登録したサーバー名称が表示されます。



LDAP サーバ登録 (1/4) 画面が表示されます。

### ■ LDAP 登録 (1/4) 画面の設定

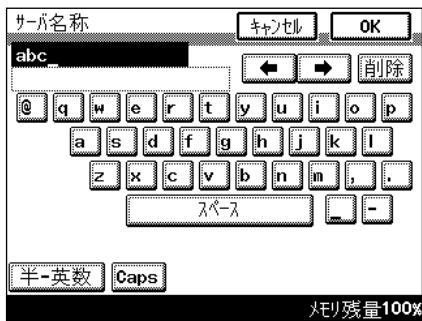
1

[サーバ名称] を押します。



2

- サーバ名称を入力し、[OK] を押します。  
○ 半角 16 文字、全角 8 文字以内で入力します。



3

- [サーバアドレス] を押します。

4

- サーバアドレスをテンキーで入力し、[OK] を押します。  
○ ホスト名で指定する場合は、[ホスト名] を押し、LDAP サーバーのホスト名を入力します。



5

- LDAP サーバ登録 (1/4) 画面で [SSL 使用設定] を押します。

6

- SSL を使用する場合は、[使用する] を、使用しない場合は、[使用しない] を押し、[OK] を押します。



7

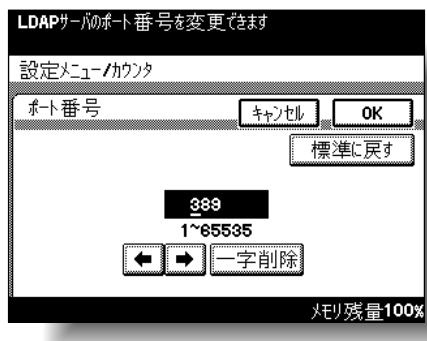
- LDAP サーバ登録 (1/4) 画面で [ポート番号] を押します。

#### ひとこと

- ・先頭の桁が「0.」「127.」「224 以上の数字」で始まる IP アドレスは指定できません。
- ・3 行に満たない場合は [→] で次の桁へカーソルを移動させます。
- ・[ホスト名] は、DNS 設定を「使う」に設定した場合に表示されます。

8

- ポート番号をテンキーで入力し、[OK] を押します。
- 工場出荷時の数値に戻すときは、[標準に戻す] を押します。

ひとこと

ポートの初期値は SSL 使用設定によって異なります。  
使用する : 636  
使用しない : 389

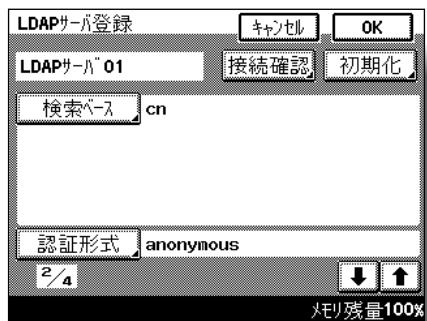
9

- LDAP サーバ登録 (1/4) 画面で [↓] をします。  
LDAP サーバ登録 (2/4) 画面が表示されます。

**■ LDAP 登録 (2/4) 画面の設定**

1

- [検索ベース] を押します。



2

- 検索開始点を入力し、[OK] を押します。  
○ 半角 255 文字以内で入力します。



3

- LDAP サーバ登録 (2/4) 画面で [認証形式] を押します。

4

認証形式を選択し、[OK] を押します。



[anonymous] : ユーザー名とパスワードを必要としない認証形式です。

[Simple] : ユーザー名とパスワードを必要とする簡易的な認証形式です。パスワードがネットワークに流出するため注意が必要です。

[Digest-MD5/CRAM-MD5] : 一般的な LDAP サーバーで使用可能な認証形式です。

[GSS-SPNEGO] : Windows の Active Directory で使用可能な認証形式です (Kerberos 認証)。

5

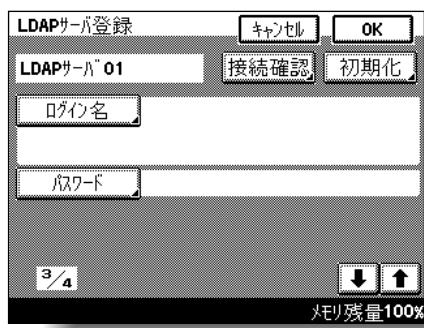
LDAP サーバ登録 (2/4) 画面で [↓] をします。

LDAP サーバ登録 (3/4) 画面が表示されます。

## ■ LDAP 登録 (3/4) 画面の設定

1

[ログイン名] を押します。



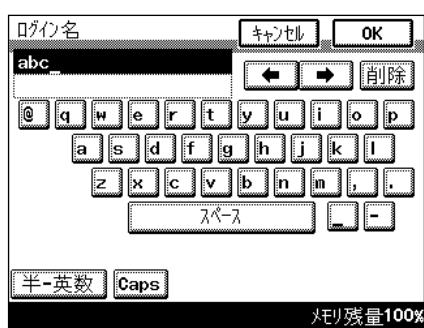
### ひとこと

認証形式で「anonymous」を選択した場合は、ログイン名とパスワードを設定する必要はありません。

2

ログイン名を入力し、[OK] を押します。

- 半角 64 文字以内で入力します。

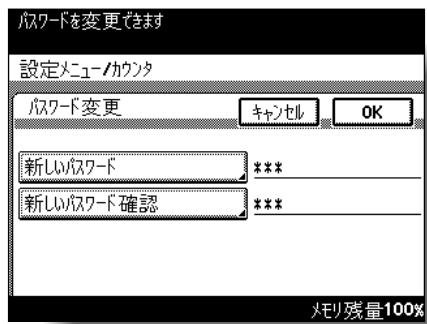


3

LDAP サーバ登録 (3/4) 画面で [パスワード] を押します。

4

- [新しいパスワード] を押し、パスワードを入力して [OK] を押します。
- 半角 32 文字以内で入力します。



5

- [新しいパスワード確認] を押し、パスワードを再入力して [OK] を押します。

6

- パスワード変更画面に戻ったら、[OK] を押します。
- パスワードを間違って入力した場合、「正しいパスワードを入力してください」と表示されます。[OK] を押して、再度パスワードの入力、確認を行ってください。

7

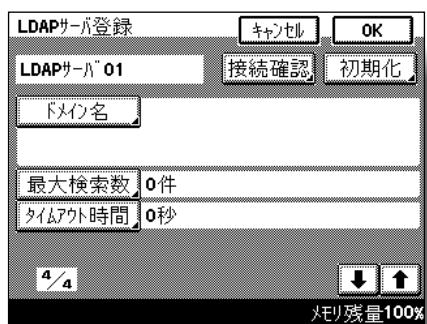
- LDAP サーバ登録（3/4）画面で [↓] をします。

LDAP サーバ登録（4/4）画面が表示されます。

## ■ LDAP 登録（4/4）画面の設定

1

- [ドメイン名] を押します。

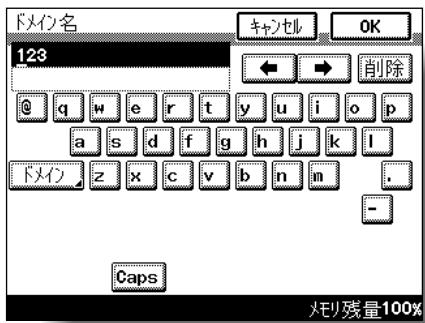


### ひとこと

認証形式で「GSS-SPNEGO」を選択した場合に、Active Directory のドメイン名を入力します。

2

- ドメイン名を入力し、[OK] を押します。  
○ 半角 64 文字以内で入力します。

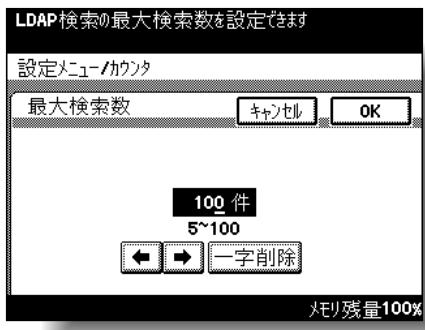


3

- LDAP サーバ登録（4/4）画面で、[最大検索数] を押します。

4

- 検索結果として受け取る最大検索数をテンキーから入力し、  
[OK] を押します。  
○ 5～100 件の範囲内で入力します。

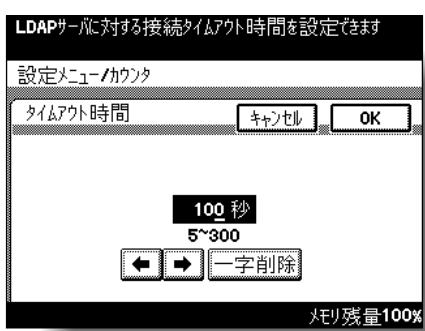


5

- LDAP サーバ登録（4/4）画面で、[タイムアウト時間] を押します。

6

- LDAP 検索のタイムアウト時間を入力し、[OK] を押します。  
○ 5～300 秒の範囲内で入力します。



7

- すべての設定が終わったら、[接続確認] を押します。  
○ 正常に接続できることを確認し、[OK] を押します。

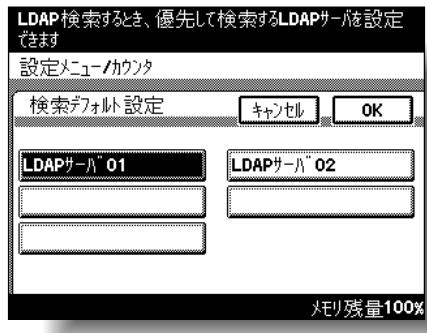
### ■ デフォルトで使用する LDAP サーバーを指定する

1

LDAP 設定画面で、[検索デフォルト設定] を押します。

2

デフォルトで使用する LDAP サーバーを選択し、[OK] を押します。



3

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

#### ひとこと

- 接続に失敗した場合は、設定内容やネットワークの接続状態を確認してください。
- 登録内容を削除したい場合は、[初期化] を押します。確認画面で [はい] を押すと、登録内容を削除できます。

#### ひとこと

「検索デフォルト設定」は、複数の LDAP サーバーを登録している場合に設定します。

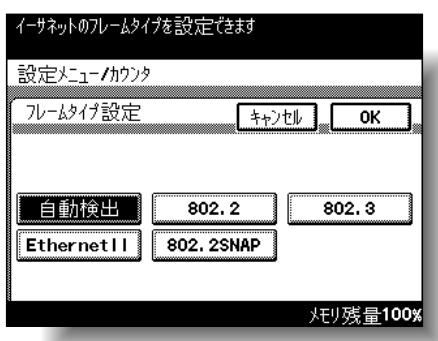
### 1.3.10 フレームタイプ設定

#### ■ 設定項目

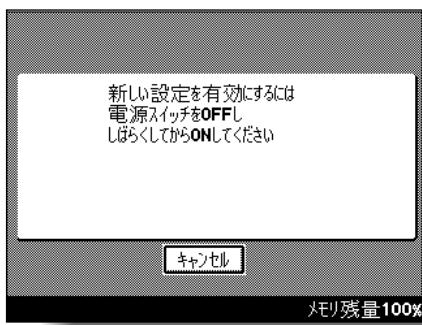
| 項目        | 説明                                       |
|-----------|--|
| フレームタイプ設定 | 本機が接続されている NetWare 環境に合わせてフレームタイプを設定します。 |

#### ■ 設定のしかた

- 1 ネットワーク設定画面で [フレームタイプ設定] を押します。
- 2 フレームタイプを選択し、[OK] を押します。



- 3 [OK] を押すと、以下の画面が表示されます。新しい設定を有効にするために電源を OFF/ON します。



本機を NetWare サーバーに接続してプリント機能を使用する場合に設定します。



電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

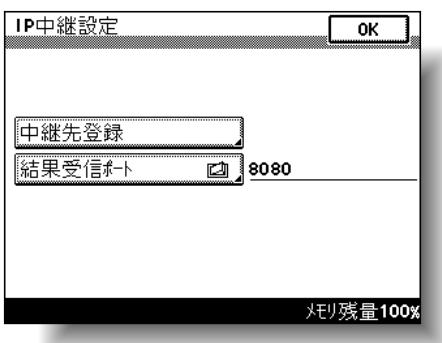
### 1.3.11 IP 中継設定

#### ■ 設定項目

| 項目      | 説明  |
|---------|---|
| 中継先登録   | IP 中継先のアドレスを登録します。<br>IP 中継時にドメイン名による受信制限を行う場合は、ドメイン名に中継機の自装置ドメイン名を入力します。 |
| 結果受信ポート | IP 中継の通信結果を受信するポート番号を設定します。   |

#### ■ 設定のしかた

- 1 ネットワーク設定画面で [IP 中継設定] を押します。
- 2 [中継先登録] を押します。



- 3 中継先を登録する番号を選択します。



- 4 [IP 中継先アドレス] を押します。



#### ひとこと

この設定は、オプションの FAX キットが装着されている場合に表示されます。

#### 詳しく説明します

- ・中継先登録時に SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）」(p. 2-13) をご覧ください。
- ・IP 中継の中継機が SMTP 受信時に SMTP 認証を行うように設定されている場合、送信側は中継先登録時に SMTP 認証を設定する必要があります。

5

- IP 中継先のアドレスを入力し、[OK] を押します。
- ホスト名で指定する場合は、[ホスト名] を押し、IP 中継先のホスト名を入力します。
  - ポート番号を変更する場合は、[ポート] を押し、テンキーでポート番号を入力します。

**ひとこと**

[ホスト名] は、DNS 設定を「使う」に設定した場合に表示されます。

6

[ドメイン名] を押します。

7

IP 中継先のドメイン名を入力し、[OK] を押します。

**ひとこと**

ドメイン名は、IP 中継時にドメイン名による受信制限を行う場合に設定します。

8

[OK] を 2 回押します。

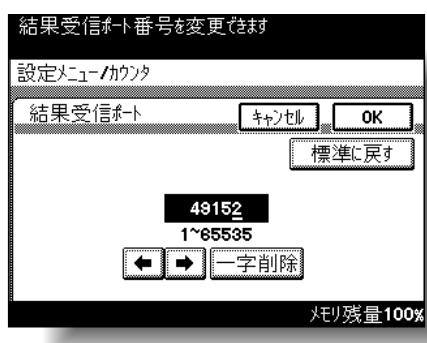
9

[結果受信ポート] を押します。

10

ポート番号を変更する場合は、通信結果を受信するポート番号を入力し、[OK] を押します。

- 工場出荷時の数値に戻すときは、[標準に戻す] を押します。

**ひとこと**

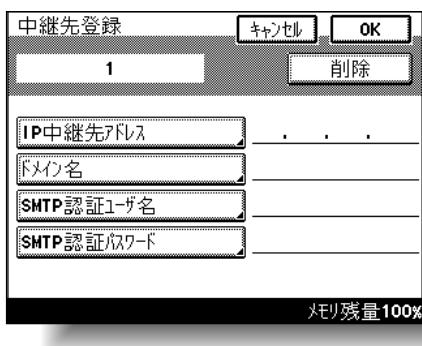
ポート番号を変更した場合は、電源の OFF/ON が必要です。

11

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

## ■ SMTP 認証機能を使用する場合

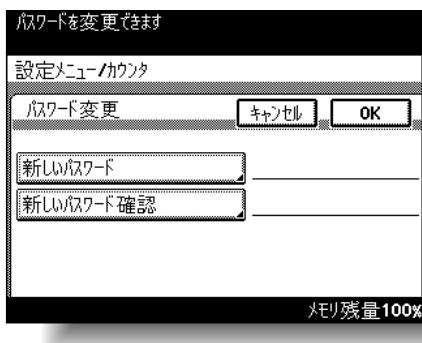
- 1** ネットワーク設定画面で [IP 中継設定] を押します。
- 2** [中継先登録] を押します。
- 3** 中継先を登録する番号を選択します。
- 4** [SMTP 認証ユーザ名] を押します。



- 5** SMTP の認証ユーザ名を入力し、[OK] を押します。



- 6** [SMTP 認証パスワード] を押します。
- 7** [新しいパスワード] を押し、SMTP 認証パスワードを入力して [OK] を押します。



### 詳しく説明します

- SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をごらんください。
- IP 中継の中継機が SMTP 受信時に SMTP 認証を行うように設定されている場合、送信側は中継先登録時に SMTP 認証を設定する必要があります。

8

[新しいパスワード確認] を押し、SMTP 認証パスワードを再入力して [OK] を押します。

9

最初の画面に戻るまで [OK] を押します。

### 1.3.12 RAW ポート番号設定

#### ■ 設定項目

| 項目              | 説明               |
|-----------------|------------------|
| RAW ポート番号<br>設定 | RAW ポート番号を変更します。 |

#### ■ 設定のしかた

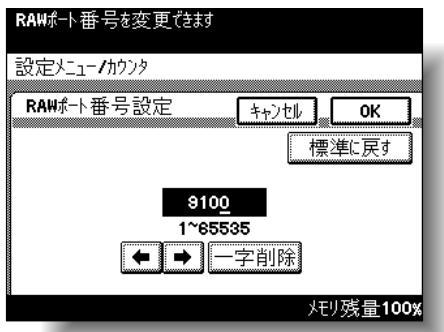
1

ネットワーク設定画面で [RAW ポート番号設定] を押します。

2

ポート番号を変更する場合は、ポート番号を入力し、[OK] を押します。

○ 工場出荷時の数値に戻すときは、[標準に戻す] を押します。



## 1.4 ネットワーク接続を確認する (Ping)

Ping を送信して、ネットワーク (LAN) が正常に接続されているかを確認できます。SMTP サーバー、POP3 サーバー、任意のサーバー (IP アドレスを指定) への接続確認を行うことができます。

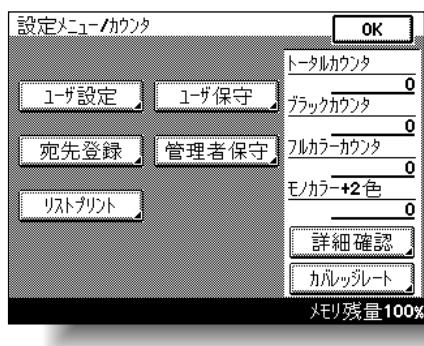
1

【設定メニュー / カウンタ】を押します。



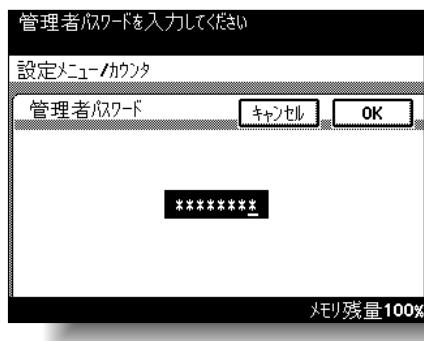
2

【管理者保守】を押します。



3

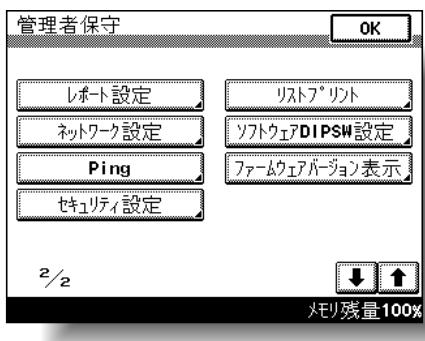
パスワードを入力し、[OK] を押します。



パスワードの設定や変更については、「ユーザーズガイド コピー機能編」をごらんください。

4

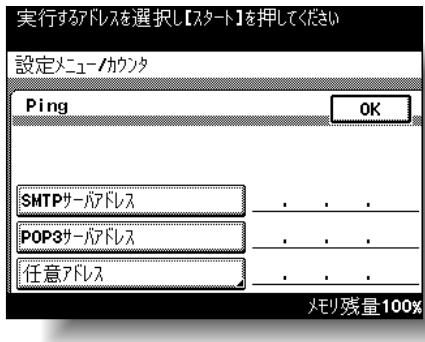
[↓] を押し、[Ping] を押します。



5

Ping を送信する相手先を選択します。

- [任意アドレス] を選択した場合は、確認したいサーバーの IP アドレスを入力します。



6

【スタート】を押します。

Ping が実行されます。

# 第2章

## 機能の状態を設定する（ソフトウェア DIPSW）

---

ソフトウェア DIPSW で各機能の状態を変更する方法について説明します。

|     |                            |      |
|-----|----------------------------|------|
| 2.1 | ソフトウェア DIPSW の設定値 .....    | 2-2  |
| 2.2 | ソフトウェア DIPSW の設定のしかた ..... | 2-3  |
| 2.3 | ソフトウェア DIPSW 一覧 .....      | 2-5  |
| 2.4 | ネットワークの設定項目 .....          | 2-7  |
| 2.5 | スキャン／ファクス機能の設定項目 .....     | 2-19 |
| 2.6 | プリンター機能の設定項目 .....         | 2-40 |
| 2.7 | コピー機能の設定項目 .....           | 2-41 |

## 2.1 ソフトウェア DIPSW の設定値

本機のご利用状況に合わせてソフトウェア DIPSW の数値（モード、ビット、HEX）を指定することで、各機能の状態を変更できます。

|     |   |
|-----|---|
| モード | 各機能を 3 枠の数字で表現します。テンキーで入力します。   |
| ビット | 各機能の状態を構成する 8 枠の数字です。7 ~ 0 までのそれぞれの枠にビットを 2 進数（1 または 0）で指定することで、各機能の状態を設定します。                                 |
| HEX | 各機能の状態を 16 進数（0 ~ 9、A ~ F）の組み合わせで表しています。ビット指定が「00110000」の場合、HEX 指定は「30」と表現できます。<br>各機能の状態は、ビットまたは HEX で指定します。 |



本書に記載されている以外のモードおよびビットは変更しないでください。

ビット指定（2 進数）と HEX 指定（16 進数）の表示例は以下のとおりです。

| 10 進数 | ビット指定（2 進数） | HEX 指定（16 進数） |
|-------|-------------|---------------|
| 0     | 0000 0000   | 00            |
| 1     | 0000 0001   | 01            |
| 2     | 0000 0010   | 02            |
| 3     | 0000 0011   | 03            |
| 4     | 0000 0100   | 04            |
| 5     | 0000 0101   | 05            |
| 6     | 0000 0110   | 06            |
| 7     | 0000 0111   | 07            |
| 8     | 0000 1000   | 08            |
| 9     | 0000 1001   | 09            |
| 10    | 0000 1010   | 0A            |
| 11    | 0000 1011   | 0B            |
| 12    | 0000 1100   | 0C            |
| 13    | 0000 1101   | 0D            |
| 14    | 0000 1110   | 0E            |
| 15    | 0000 1111   | 0F            |
| 16    | 0001 0000   | 10            |
| 17    | 0001 0001   | 11            |
| 18    | 0001 0010   | 12            |
| 19    | 0001 0011   | 13            |
| 20    | 0001 0100   | 14            |
| .     | .           | .             |
| .     | .           | .             |
| .     | .           | .             |
| 252   | 1111 1100   | FC            |
| 253   | 1111 1101   | FD            |
| 254   | 1111 1110   | FE            |
| 255   | 1111 1111   | FF            |

## 2.2 ソフトウェア DIPSW の設定のしかた

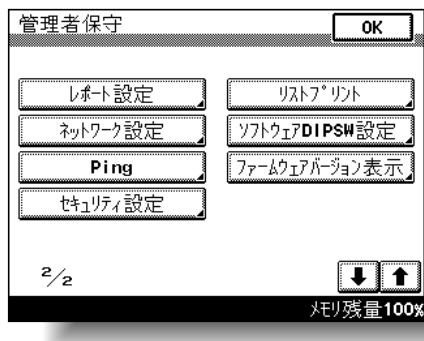
以下の手順で、ソフトウェア DIPSW を設定します。

1

管理者保守画面で、[↓] を押してページを切換えます。

2

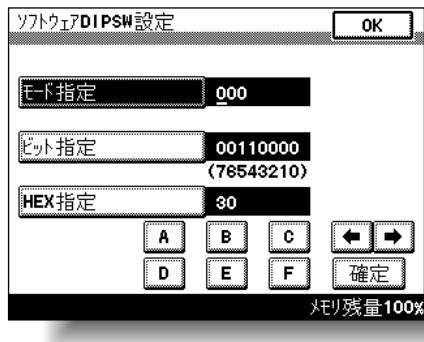
管理者保守画面で、[ソフトウェア DIPSW 設定] を押します。



管理者設定画面の表示のしかたは、「[ネットワーク設定の表示のしかた](#)」(p. 1-2)をごらんください。

3

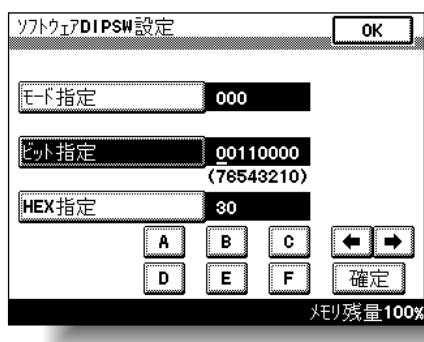
[モード指定] を押し、テンキーでモード番号を入力します。



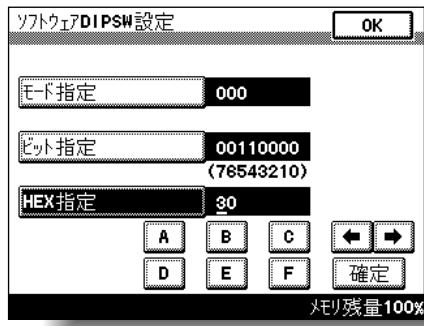
4

[ビット指定] または [HEX 指定] で機能を指定します。

- ビット指定の場合は、[ビット指定] を押し、[←]、[→] で変更するビットにカーソルを合わせてテンキーでビットを指定し、[確定] を押します。



- HEX 指定の場合は、[HEX 指定] を押し、テンキーと [A] ~ [F] で指定し、[確定] を押します。



5

続けて他のモードを変更するときは、手順 3 ~ 4 を繰り返します。

6

[OK] を押します。

## 2.3 ソフトウェア DIPSW 一覧

### 2.3.1 ネットワークの設定項目一覧

| タイトル   | モード | ページ                     |
|--|-----|-------------------------|
| SMTP 送信タイムアウトに関する指定をする                               | 356 | <a href="#">p. 2-7</a>  |
| SMTP 受信タイムアウトに関する指定をする                               | 357 | <a href="#">p. 2-7</a>  |
| POP3 受信タイムアウトに関する指定をする                               | 358 | <a href="#">p. 2-8</a>  |
| Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする | 361 | <a href="#">p. 2-9</a>  |
| POP before SMTP 時間にに関する指定をする                         | 364 | <a href="#">p. 2-9</a>  |
| FTP 接続タイムアウトに関する指定をする                                | 365 | <a href="#">p. 2-10</a> |
| DNS 問い合わせタイムアウトに関する指定をする                             | 367 | <a href="#">p. 2-10</a> |
| メール分割時の送信間隔時間に関する指定をする                               | 372 | <a href="#">p. 2-11</a> |
| AppleTalk プロトコルに関する指定をする                             | 376 | <a href="#">p. 2-12</a> |
| IPP 印刷を行うための指定をする                                    | 378 | <a href="#">p. 2-12</a> |
| メール送信時のセキュリティ機能を指定する                                 | 380 | <a href="#">p. 2-13</a> |
| メール受信時のセキュリティ機能を指定する                                 | 383 | <a href="#">p. 2-14</a> |
| ネットワークプロトコルに関する指定をする                                 | 384 | <a href="#">p. 2-15</a> |
| SMB プロトコルに関する指定をする                                   | 385 | <a href="#">p. 2-15</a> |
| TCP Socket 設定、NetWare 設定に関する指定をする                    | 386 | <a href="#">p. 2-16</a> |
| SSL/TLS の暗号化方式および SNMP プロトコルに関する指定をする                | 389 | <a href="#">p. 2-16</a> |
| SNMP プロトコルに関する設定をする                                  | 390 | <a href="#">p. 2-17</a> |
| Assistant tool for C200 に関する指定をする                    | 470 | <a href="#">p. 2-17</a> |

### 2.3.2 スキャン／ファクス機能の設定項目一覧

| タイトル                                | モード | ページ                     |
|-------------------------------------|-----|-------------------------|
| 発信元付加位置とパスワード通信に関する指定をする            | 000 | <a href="#">p. 2-19</a> |
| 原稿の宛名差込みに関する指定をする                   | 001 | <a href="#">p. 2-19</a> |
| メモリクリアレポートと順次同報送信時のレポート出力のしかたを指定する  | 002 | <a href="#">p. 2-20</a> |
| 転送受信に関する指定をする                       | 003 | <a href="#">p. 2-20</a> |
| 不達文書の保存時間を指定する                      | 004 | <a href="#">p. 2-21</a> |
| 受信日時記録の有無と方法に関する指定をする               | 016 | <a href="#">p. 2-22</a> |
| TWAIN 操作ロック時間および結果レポートの画像に関する指定をする  | 023 | <a href="#">p. 2-22</a> |
| 管理者転送に関する指定をする                      | 024 | <a href="#">p. 2-23</a> |
| メモリオーバー発生時の送信に関する指定をする              | 025 | <a href="#">p. 2-24</a> |
| リモートコピーの最大プリント部数を指定する               | 028 | <a href="#">p. 2-24</a> |
| ファクス受信の機能に関する指定をする                  | 030 | <a href="#">p. 2-25</a> |
| ファクス受信のトレイ選択に関する指定をする               | 037 | <a href="#">p. 2-25</a> |
| 自動受信の音声応答に関する指定をする                  | 041 | <a href="#">p. 2-26</a> |
| 一般加入電話回線に関する指定をする                   | 043 | <a href="#">p. 2-26</a> |
| 電話優先モードの着信音に関する指定をする                | 070 | <a href="#">p. 2-27</a> |
| F ネット無鳴動受信（ポート 1）に関する指定をする          | 086 | <a href="#">p. 2-27</a> |
| F ネット無鳴動受信（ポート 2）に関する指定をする          | 116 | <a href="#">p. 2-27</a> |
| 自動着信呼出回数（ポート 2）に関する指定をする            | 249 | <a href="#">p. 2-28</a> |
| 長めの原稿を受信したときの対応を指定する                | 301 | <a href="#">p. 2-29</a> |
| 受信プリント時の記録紙選択に関する指定をする              | 302 | <a href="#">p. 2-30</a> |
| インターネットファクスに関する指定をする                | 350 | <a href="#">p. 2-30</a> |
| IP 中継および IP アドレスファクスの発信元情報に関する指定をする | 351 | <a href="#">p. 2-31</a> |

| タイトル                                      | モード | ページ                     |
|---|-----|-------------------------|
| IP 中継および受信文書転送時の発信元付加に関する指定をする            | 352 | <a href="#">p. 2-32</a> |
| インターネットファクスの符号化方式の初期値に関する指定をする            | 360 | <a href="#">p. 2-32</a> |
| MDN/DSN レポートの From アドレス指定に関する指定をする        | 363 | <a href="#">p. 2-33</a> |
| アドレス入力優先画面および from 情報の部門設定に関する指定をする       | 366 | <a href="#">p. 2-33</a> |
| IP 中継の通信結果レポート表示に関する指定をする                 | 368 | <a href="#">p. 2-34</a> |
| インターネットファクスのフルモード機能に関する指定をする              | 373 | <a href="#">p. 2-34</a> |
| 符号化方式の初期値に関する指定をする                        | 381 | <a href="#">p. 2-34</a> |
| IP 中継の通信結果に関する指定をする                       | 382 | <a href="#">p. 2-35</a> |
| E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の符号化方式の指定をする      | 391 | <a href="#">p. 2-36</a> |
| ジョブリストの優先画面を指定する                          | 473 | <a href="#">p. 2-36</a> |
| ダイアル入力画面と同報送信に関する指定をする                    | 476 | <a href="#">p. 2-37</a> |
| ワンタッチの登録権限と宛先の表示および同報送信時の設定確認画面に関する指定をする  | 477 | <a href="#">p. 2-37</a> |
| 削除キーの使用方法、ワンタッチ押下時の表示および通信モード初期値に関する指定をする | 478 | <a href="#">p. 2-38</a> |
| 相手機確認送信に関する指定をする                          | 804 | <a href="#">p. 2-39</a> |

### 2.3.3 プリンター機能の設定項目一覧

| タイトル              | モード | ページ                     |
|-------------------|-----|-------------------------|
| 機密文書保持時間に関する指定をする | 304 | <a href="#">p. 2-40</a> |

### 2.3.4 コピー機能の設定項目一覧

| タイトル                      | モード | ページ                     |
|---------------------------|-----|-------------------------|
| 主アプリケーションに関する指定をする        | 402 | <a href="#">p. 2-41</a> |
| コピー機能の使用に関する指定をする         | 403 | <a href="#">p. 2-41</a> |
| コピー部数を制限するかどうか指定する        | 417 | <a href="#">p. 2-41</a> |
| 部門管理モードでの部門選択画面の表示方法を指定する | 471 | <a href="#">p. 2-42</a> |
| 拡大表示に関する指定をする             | 501 | <a href="#">p. 2-42</a> |
| パブリック部門に関する指定をする          | 835 | <a href="#">p. 2-43</a> |

## 2.4 ネットワークの設定項目

ネットワークに関わるソフトウェア DIPSW の設定について説明します。

### 2.4.1 SMTP 送信タイムアウトに関する指定をする (モード 356)

メール送信時に SMTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0010 0000 (HEX : 20) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                  | 状態   | 説明                    |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------------|
| 7-4 | メール送信時に SMTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間 | 0001 | 30 秒                  |
|     |                                     | 0010 | 60 秒                  |
|     |                                     | 0011 | 90 秒                  |
|     |                                     | 0100 | 120 秒                 |
|     |                                     | 0101 | 150 秒                 |
|     |                                     | 0110 | 180 秒                 |
|     |                                     | 0111 | 210 秒                 |
|     |                                     | 1000 | 240 秒                 |
|     |                                     | 1001 | 270 秒                 |
|     |                                     | 1010 | 300 秒                 |
|     |                                     | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 3-0 | —                                   | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |

#### ひとこと

設定変更後、電源の OFF/ON が必要です。

### 2.4.2 SMTP 受信タイムアウトに関する指定をする (モード 357)

メール受信時に SMTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                     |
|-----|---------------------|
| ビット | 7654 3210           |
| 状態  | 10100000 (HEX : A0) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                  | 状態   | 説明                    |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------------|
| 7-4 | メール受信時に SMTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間 | 0001 | 30 秒                  |
|     |                                     | 0010 | 60 秒                  |
|     |                                     | 0011 | 90 秒                  |
|     |                                     | 0100 | 120 秒                 |
|     |                                     | 0101 | 150 秒                 |
|     |                                     | 0110 | 180 秒                 |
|     |                                     | 0111 | 210 秒                 |
|     |                                     | 1000 | 240 秒                 |
|     |                                     | 1001 | 270 秒                 |
|     |                                     | 1010 | 300 秒                 |
|     |                                     | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 3-0 | —                                   | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |

### ひとこと

設定変更後、電源の OFF/ON が必要です。

## 2.4.3 POP3 受信タイムアウトに関する指定をする（モード 358）

メール受信時に POP3 サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0010 0000 (HEX : 20) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                  | 状態   | 説明                    |
|-----|-------------------------------------|------|-----------------------|
| 7-4 | メール受信時に POP3 サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間 | 0001 | 30 秒                  |
|     |                                     | 0010 | 60 秒                  |
|     |                                     | 0011 | 90 秒                  |
|     |                                     | 0100 | 120 秒                 |
|     |                                     | 0101 | 150 秒                 |
|     |                                     | 0110 | 180 秒                 |
|     |                                     | 0111 | 210 秒                 |
|     |                                     | 1000 | 240 秒                 |
|     |                                     | 1001 | 270 秒                 |
|     |                                     | 1010 | 300 秒                 |
|     |                                     | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 3-0 | —                                   | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |

### ひとこと

設定変更後、電源の OFF/ON が必要です。

## 2.4.4 Assistant tool for C200、SMTP 送受信および POP3 受信に関する指定をする（モード 361）

Assistant tool for C200、SMTP 送信、SMTP 受信および POP3 受信に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1111 1000 (HEX : F8) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                   | 状態  | 説明                   |
|-----|--------------------------------------|-----|----------------------|
| 7   | Assistant tool for C200 を使用する／しないの指定 | 0   | 使用しない                |
|     |                                      | 1   | 使用する                 |
| 6   | —                                    | 1   | ※このビットは変更しないでください。   |
| 5   | SMTP 送信を使用する／しないの指定                  | 0   | 使用しない                |
|     |                                      | 1   | 使用する                 |
| 4   | SMTP 受信を使用する／しないの指定                  | 0   | 使用しない                |
|     |                                      | 1   | 使用する                 |
| 3   | POP3 受信を使用する／しないの指定                  | 0   | 使用しない                |
|     |                                      | 1   | 使用する                 |
| 2-0 | —                                    | 000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.4.5 POP before SMTP 時間にに関する指定をする（モード 364）

メール受信時に着信確認（POP3）してから SMTP サーバーに接続するまでの時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0101 (HEX : 05) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態     | 説明                   |
|-----|---|--------|----------------------|
| 7-6 | —   | 00     | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 5-0 | メール受信時に着信確認（POP3）してから SMTP サーバーに接続するまでの時間 | 000000 | なし                   |
|     |   | 000001 | 1 秒                  |
|     |   | 000010 | 2 秒                  |
|     |   | 000011 | 3 秒                  |
|     |   | 000100 | 4 秒                  |
|     |   | 000101 | 5 秒                  |
|     |   | ·      |                      |
|     |   | 111100 | 60 秒                 |

## 2.4.6 FTP 接続のタイムアウトに関する指定をする（モード 365）

FTP サーバーにログインしてから f t p コマンドの要求がない場合に、FTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0010 (HEX : 02) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態                    | 説明    |
|-----|---|-----------------------|-------|
| 7-0 | FTP にログインしてから ftp コマンドの要求がない場合に、FTP サーバーとの接続をタイムアウトするまでの時間を指定 | 00000001              | 30 秒  |
|     |   | 00000010              | 60 秒  |
|     |   | 00000011              | 90 秒  |
|     |   | 00000100              | 120 秒 |
|     |   | 00000101              | 150 秒 |
|     |   | 00000110              | 180 秒 |
|     |   | 00000111              | 210 秒 |
|     |   | 00001000              | 240 秒 |
|     |   | 00001001              | 270 秒 |
|     |   | 00001010              | 300 秒 |
| 他   |   | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |       |

## 2.4.7 DNS 問い合わせタイムアウトに関する指定をする（モード 367）

DNS サーバーへの接続をタイムアウトするまでの時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                         | 状態    | 説明                    |
|-----|----------------------------|-------|-----------------------|
| 7-3 | DNS サーバーへの接続をタイムアウトするまでの時間 | 00000 | 1 秒                   |
|     |                            | 00001 | 20 秒                  |
|     |                            | 00010 | 40 秒                  |
|     |                            | 00011 | 80 秒                  |
|     |                            | 00100 | 160 秒                 |
|     |                            | 00101 | 320 秒                 |
|     |                            | 00110 | 640 秒                 |
|     |                            | 他     | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 2-0 | —                          | 000   | ※これらのビットは変更しないでください。  |

## 2.4.8 メール分割時の送信間隔時間に関する指定をする（モード 372）

メール分割時の送信間隔時間の指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 1111 (HEX : 0F) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容               | 状態       | 説明                 |
|-----|------------------|----------|--------------------|
| 7-0 | メール分割時の送信間隔時間の指定 | 00000000 | ※この状態には指定しないでください。 |
|     |                  | 00000001 | 1 秒                |
|     |                  | ⋮        |                    |
|     |                  | 00001111 | 15 秒               |
|     |                  | ⋮        |                    |
|     |                  | 11111111 | 255 秒              |

### ひとこと

「00000001 (HEX 値 : 01) 1 秒」から「11111111 (HEX 値 : FF) 255 秒」まで設定可能です。

## 2.4.9 AppleTalk プロトコルに関する指定をする（モード 376）

AppleTalk プロトコルに関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                          | 状態    | 説明                   |
|-----|-----------------------------|-------|----------------------|
| 7-6 | —                           | 00    | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 5   | AppleTalk プロトコルを使用する／しないの指定 | 0     | 使用しない                |
|     |                             | 1     | 使用する                 |
| 4-0 | —                           | 00000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.4.10 IPP 印刷に関する指定をする（モード 378）

IPP プロトコルに関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                    |
|-----|--------------------|
| ビット | 7654 3210          |
| 状態  | 1111 1111 (HEX:FF) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                     | 状態 | 説明    |
|-----|--|----|-------|
| 7   | IPP プロトコルを使用する／しないの指定                  | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 6   | IPP ジョブの許可をする／しないの指定                   | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 5   | IPP 通信で印刷ジョブ機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定    | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |
| 4   | IPP 通信でキャンセルジョブ機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定 | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |
| 3   | IPP 通信でジョブ取得機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定    | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |
| 2   | IPP 通信で有効ジョブ機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定    | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |
| 1   | IPP 通信でジョブ属性取得機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定  | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |
| 0   | IPP 通信でプリンタ属性取得機能をサポートしているかどうかの応答内容を指定 | 0  | OFF   |
|     |  | 1  | ON    |

## 2.4.11 メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）

メール送信時のセキュリティ機能に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0011 1010 (HEX : 3A) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容   | 状態 | 説明              |
|-----|--|----|-----------------|
| 7   | メール受信認証 (APOP 認証) 機能を使用する／しないの指定                     | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 6   | メール送信認証 (SMTP 認証) 機能を使用する／しないの指定                     | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 5   | メール送信認証 (CRAM-MD5 認証) 機能を使用する／しないの指定                 | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 4   | メール送信認証 (LOGIN 認証) 機能を使用する／しないの指定                    | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 3   | メール送信認証 (PLAIN 認証) 機能を使用する／しないの指定                    | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 2   | SMTP 認証の ID とパスワードを POP3 ユーザ名、POP3 パスワードと共有する／しないの指定 | 0  | ID とパスワードを共有する  |
|     |  | 1  | ID とパスワードを共有しない |
| 1   | HTTP のサーバープロトコルを使用する／しないの指定                          | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |
| 0   | SSL プロトコルを使用する／しないの指定                                | 0  | 使用しない           |
|     |  | 1  | 使用する            |

SMTP 認証機能は、以下の条件が揃ったときに有効となります。

- モード 380 のビット 6 が「1」に設定されている。
- SMTP 認証ユーザ名と SMTP 認証/パスワードを POP3 ユーザ名、POP3 パスワードと共有する場合は、モード 380 のビット 2 が「0」に設定されている。
- SMTP 認証ユーザ名と SMTP 認証/パスワードを POP3 ユーザ名、POP3 パスワードと共有しない場合は、モード 380 のビット 2 が「1」に設定されており、ネットワーク設定で「SMTP 認証ユーザ名」および「SMTP 認証/パスワード」が設定されている。
- モード 380 のビット 5、4、3 のいずれかが「1」に設定されている。



メール送信時に SMTP 認証を設定する方法について詳しくは、「[SMTP 送信設定](#)」(p. 1-12) をご覧ください。



全てのメール認証機能を有効にした場合（モード 380 のビット 5、4、3 の全てを「1」に設定した場合）は、「CRAM-MD5 認証（ビット 5）」→「LOGIN 認証（ビット 4）」→「PLAIN 認証（ビット 3）」の順に優先されます。

## 2.4.12 メール受信時のセキュリティ機能を指定する（モード 383）

メール受信時のセキュリティ機能に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0011 1000 (HEX : 38) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                 | 状態  | 説明                   |
|-----|------------------------------------|-----|----------------------|
| 7   | —                                  | 0   | ※このビットは変更しないでください。   |
| 6   | メール受信認証（SMTP 認証）機能を使用する／しないの指定     | 0   | 使用しない                |
|     |                                    | 1   | 使用する                 |
| 5   | メール受信認証（CRAM-MD5 認証）機能を使用する／しないの指定 | 0   | 使用しない                |
|     |                                    | 1   | 使用する                 |
| 4   | メール受信認証（LOGIN 認証）機能を使用する／しないの指定    | 0   | 使用しない                |
|     |                                    | 1   | 使用する                 |
| 3   | メール受信認証（PLAIN 認証）機能を使用する／しないの指定    | 0   | 使用しない                |
|     |                                    | 1   | 使用する                 |
| 2-0 | —                                  | 000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

SMTP 認証機能は、以下の条件が揃ったときに有効となります。

- モード 383 のビット 6 が「1」に設定されている。
- モード 383 のビット 5、4、3 のいずれかが「1」に設定されている。



メール受信時に SMTP 認証を設定する方法について詳しくは、「[SMTP 受信設定](#)」(p. 1-15) をご覧ください。



全てのメール認証機能を有効にした場合（モード 383 のビット 5、4、3 の全てを「1」に設定した場合）は、「CRAM-MD5 認証（ビット 5）」→「LOGIN 認証（ビット 4）」→「PLAIN 認証（ビット 3）」の順に優先されます。

### 2.4.13 ネットワークプロトコルに関する指定をする（モード 384）

ネットワークプロトコルに関する指定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1111 1111 (HEX : FF) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容   | 状態 | 説明    |
|-----|--|----|-------|
| 7   | TCP/IP プロトコルを使用する／しないの指定                             | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 6   | LPD プロトコルを使用する／しないの指定                                | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 5   | RAW ポートプロトコルを使用する／しないの指定                             | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 4   | SLP プロトコルを使用する／しないの指定                                | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 3   | FTP クライアントのプロトコルを使用する／しないの指定<br>(FTP 送信を許可する／しないの指定) | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 2   | FTP サーバーのプロトコルを使用する／しないの指定                           | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 1   | SNMP v1/v2C プロトコルを使用する／しないの指定                        | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |
| 0   | SNMP v3 プロトコルを使用する／しないの指定                            | 0  | 使用しない |
|     |  | 1  | 使用する  |

### 2.4.14 SMB プロトコルに関する指定をする（モード 385）

SMB 送信のプロトコルおよび SMB プリントのプロトコルに関する指定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1100 0000 (HEX : C0) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                        | 状態     | 説明                   |
|-----|---------------------------|--------|----------------------|
| 7   | SMB 送信プロトコルを使用する／しないの指定   | 0      | 使用しない                |
|     |                           | 1      | 使用する                 |
| 6   | SMB プリントプロトコルを使用する／しないの指定 | 0      | 使用しない                |
|     |                           | 1      | 使用する                 |
| 5   | —                         | 000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.4.15 TCP Socket 設定、NetWare 設定に関する指定をする（モード 386）

TCP Socket 設定、NetWare 設定に関する指定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0011 0000 (HEX : 30) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                           | 状態   | 説明                   |
|-----|------------------------------|------|----------------------|
| 7-6 | —                            | 00   | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 5   | TCP Socket プロトコルを使用する／しないの指定 | 0    | 使用しない                |
|     |                              | 1    | 使用する                 |
| 4   | NetWare プロトコルを使用する／しないの指定    | 0    | 使用しない                |
|     |                              | 1    | 使用する                 |
| 5-0 | —                            | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.4.16 SSL/TLS の暗号化方式および SNMP プロトコルに関する指定をする（モード 389）

SSL の暗号化方式および SNMP プロトコルに関する設定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 1100 (HEX : 0C) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                               | 状態 | 説明   |
|-----|----------------------------------|----|--|
| 7-6 | —                                | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。   |
| 5-4 | SSL/TLS の暗号化方式の指定                | 00 | 3DES_168bits/<br>RC4_128bits/<br>DES_56bits or<br>RC4_40bits |
|     |                                  | 01 | RC4_128bits/<br>DES_56bits or<br>RC4_40bits                  |
|     |                                  | 10 | DES_56bits or<br>RC4_40bits                                  |
|     |                                  | 11 | ※この状態には指定しないでください。   |
| 3   | Write 許可設定を有効にする／しないの指定          | 0  | 無効   |
|     |                                  | 1  | 有効   |
| 2   | Discovery User 許可設定を有効にする／しないの指定 | 0  | 無効   |
|     |                                  | 1  | 有効   |
| 1-0 | —                                | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。   |

## 2.4.17 SNMP プロトコルに関する指定をする (モード 390)

SNMP プロトコルのセキュリティレベルを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1010 0100 (HEX : A4) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                         | 状態   | 説明                            |
|-----|----------------------------|------|-------------------------------|
| 7-6 | Read User 認証のセキュリティレベルの指定  | 00   | 認証しない                         |
|     |                            | 01   | auth-password                 |
|     |                            | 10   | auth-password · priv-password |
|     |                            | 11   | ※この状態には指定しないでください。            |
| 5-4 | Write User 認証のセキュリティレベルの指定 | 00   | 認証しない                         |
|     |                            | 01   | auth-password                 |
|     |                            | 10   | auth-password · priv-password |
|     |                            | 11   | ※この状態には指定しないでください。            |
| 3-0 | —                          | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。          |

## 2.4.18 Assistant tool for C200 に関する指定をする (モード 470)

ワンタッチ登録の情報をエクスポートするときのファイル形式、  
Assistant tool for C200 の自動ログアウト時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0100 (HEX : 00) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容            | 状態  | 説明                   |
|-----|---------------|-----|----------------------|
| 7   | エクスポートのファイル形式 | 0   | TXT 形式               |
|     |               | 1   | CSV 形式               |
| 6-4 | —             | 000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

| ビット | 内容                                    | 状態  | 説明                    |
|-----|---------------------------------------|-----|-----------------------|
| 3-1 | Assistant tool for C200 の自動ログアウト時間の指定 | 000 | 5分                    |
|     |                                       | 001 | 10分                   |
|     |                                       | 010 | 20分                   |
|     |                                       | 011 | 40分                   |
|     |                                       | 100 | 60分                   |
|     |                                       | 他   | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 0   | —                                     | 0   | ※このビットは変更しないでください。    |

## 2.5 スキャン／ファクス機能の設定項目

スキャン／ファクス機能に関わるソフトウェア DIPSW の設定について説明します。

### 2.5.1 発信元付加位置とパスワード通信に関する指定をする（モード 000）

発信元付加位置およびパスワード通信に関する指定をする。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0011 0000 (HEX : 30) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                       | 状態  | 説明                   |
|-----|--|-----|----------------------|
| 7-5 | —  | 001 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 4   | 送信原稿につける発信元名の付けかたの指定                     | 0   | 原稿外                  |
|     |  | 1   | 原稿内                  |
| 3   | 操作終了後、送信時に通信パスワードを照合する／しないの指定をどちらに戻すかの指定 | 0   | 照合しない                |
|     |  | 1   | 照合する                 |
| 2   | 受信時に通信パスワードを照合する／しないの指定                  | 0   | 照合しない                |
|     |  | 1   | 照合する                 |
| 1-0 | —  | 00  | ※                    |

### 2.5.2 原稿の宛名差込みに関する指定をする（モード 001）

原稿に付ける宛名差込みを指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                     | 状態      | 説明                   |
|-----|------------------------|---------|----------------------|
| 7-1 | —                      | 0000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 0   | 送信原稿に宛名差込みを付ける／付けないの指定 | 0       | 付けない                 |
|     |                        | 1       | 付ける                  |



スキャン／ファクス機能について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。

### 2.5.3 メモリクリアレポートと順次同報送信時のレポート出力のしかたを指定する（モード002）

メモリクリア、順次同報送信時のレポート出力のしかたを指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1010 1000 (HEX : A8) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                       | 状態   | 説明                   |
|-----|--|------|----------------------|
| 7-4 | —  | 1010 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 3   | メモリクリアレポートを出力する／しないの指定                   | 0    | 出力しない                |
|     |  | 1    | 出力する                 |
| 2   | 順次同報送信の結果を送信管理レポートにまとめて印字するか／個別に印字するかの指定 | 0    | 送信結果をまとめて印字する        |
|     |  | 1    | 送信結果を個別に印字する         |
| 1-0 | —  | 00   | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.5.4 転送受信に関する指定をする（モード003）

転送受信の指定、外付け電話機からの転送受信を受け付ける PB ダイヤル番号の指定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0101 0011 (HEX : 53) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容      | 状態  | 説明                   |
|-----|---------|-----|----------------------|
| 7-5 | —       | 010 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 4   | 転送受信の指定 | 0   | 転送受信なし               |
|     |         | 1   | 転送受信あり               |

#### ひとこと

ビット4は、オプションのハンドセット装着時に有効です。転送受信はポート1に受信します。

| ビット | 内容  | 状態                    | 説明 |
|-----|---|-----------------------|----|
| 3-0 | 外付け電話からの転送受信を受け付けるPBダイアル番号の指定（「転送受信」（ビット4）が「転送受信あり」設定の場合のみ有効） | 0000                  | 0  |
|     |   | 0001                  | 1  |
|     |   | 0010                  | 2  |
|     |   | 0011                  | 3  |
|     |   | 0100                  | 4  |
|     |   | 0101                  | 5  |
|     |   | 0110                  | 6  |
|     |   | 0111                  | 7  |
|     |   | 1000                  | 8  |
|     |   | 1001                  | 9  |
| 他   |   | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |    |

## 2.5.5 不達文書の保存時間を指定する（モード004）

不達送信文書の保存時間を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0110 (HEX : 06) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                        | 状態                    | 説明                   |
|-----|---------------------------|-----------------------|----------------------|
| 7-4 | —                         | 0000                  | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 3-0 | 送信できなかつた文書をメモリに残しておく時間を指定 | 0000                  | 0分                   |
|     |                           | 0001                  | 10分                  |
|     |                           | 0010                  | 20分                  |
|     |                           | 0011                  | 30分                  |
|     |                           | 0100                  | 40分                  |
|     |                           | 0101                  | 50分                  |
|     |                           | 0110                  | 1時間                  |
|     |                           | 0111                  | 2時間                  |
|     |                           | 1000                  | 4時間                  |
|     |                           | 1001                  | 8時間                  |
|     |                           | 1010                  | 12時間                 |
|     |                           | 1011                  | 24時間                 |
|     |                           | 1100                  | 72時間                 |
| 他   |                           | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |                      |

## 2.5.6 受信日時記録の有無と方法に関する指定をする（モード 016）

ネットワークファクス、ファクス受信時の受信日時記録の有無と方法を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0001 0001 (HEX : 11) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                              | 状態 | 説明                   |
|-----|---------------------------------|----|----------------------|
| 7-6 | —                               | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 5   | メール受信で受信日時記録を付ける／付けないの指定        | 0  | 付けない                 |
|     |                                 | 1  | 付ける                  |
| 4   | メール受信で受信日時記録を画像の外と内どちらに付けるかの指定  | 0  | 画像の外に付ける             |
|     |                                 | 1  | 画像の内に付ける             |
| 3-2 | —                               | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 1   | ファクス受信で受信日時記録を付ける／付けないの指定       | 0  | 付けない                 |
|     |                                 | 1  | 付ける                  |
| 0   | ファクス受信で受信日時記録を画像の外と内どちらに付けるかの指定 | 0  | 画像の外に付ける             |
|     |                                 | 1  | 画像の内に付ける             |

## 2.5.7 TWAIN 操作ロック時間および結果レポートの画像に関する指定をする（モード 023）

TWAIN 操作ロック時間および結果レポートに送信画像をつけるかどうかの指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0011 1000 (HEX : 38) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                 | 状態   | 説明                    |
|-----|------------------------------------|------|-----------------------|
| 7-4 | スキャン操作による装置の操作ロックを自動的に解除するまでの時間を指定 | 0000 | 30 秒                  |
|     |                                    | 0001 | 60 秒                  |
|     |                                    | .    |                       |
|     |                                    | .    |                       |
|     |                                    | 0011 | 120 秒                 |
|     |                                    | .    |                       |
|     |                                    | .    |                       |
|     |                                    | 1001 | 300 秒                 |
| 3   | 結果レポートに送信画像を付ける／付けないの指定            | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
|     |                                    | 0    | 付けない                  |
| 2-0 | —                                  | 1    | 付ける                   |
|     |                                    | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。  |

## 2.5.8 管理者転送に関する指定をする（モード 024）

送信文書を管理者が指定した宛先に転送するかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1101 0001 (HEX : D1) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態   | 説明                   |
|-----|---|------|----------------------|
| 7   | 送信文書を管理者が指定した宛先に転送する／しないの指定                                     | 0    | 転送しない                |
|     |   | 1    | 転送する                 |
| 6   | スキャナ送信時に、管理者転送する／しないの指定   | 0    | 転送しない                |
|     |   | 1    | 転送する                 |
| 5-4 | 管理者転送時の結果レポート出力条件の指定<br>(転送先が PC の場合は、この指定に関わらず結果レポートは出力されません。) | 00   | 出力しない                |
|     |   | 01   | 不達の時                 |
|     |   | 10   | 常に出力する               |
|     |   | 11   | ※この状態には指定しないでください。   |
| 3-0 | —   | 0001 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### ひとこと

ビット 6、5、4 は、ビット 7 を「1 (転送する)」に設定したときのみ有効です。

## 2.5.9 メモリオーバ発生時の送信に関する指定をする（モード 025）

原稿の読み取り時にメモリオーバが発生した場合に、送信するかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0100 0000 (HEX : 40) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                 | 状態     | 説明                               |
|-----|------------------------------------|--------|----------------------------------|
| 7-6 | 原稿の読み取り時にメモリオーバが発生した場合に送信するかどうかの指定 | 00     | 破棄                               |
|     |                                    | 01     | 問い合わせせる（問い合わせ無応答およびクイック送信時は破棄する） |
|     |                                    | 10     | 問い合わせせる（問い合わせ無応答およびクイック送信時は送信する） |
|     |                                    | 11     | ※この状態には指定しないでください。               |
| 5-0 | —                                  | 000000 | ※これらのビットは変更しないでください。             |

## 2.5.10 リモートコピーの最大プリント部数を指定する（モード 028）

リモートコピーが指定された文書を受信したときに、受信側でプリントを許可する最大部数を指定できます。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0110 0011 (HEX : 63) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                     | 状態      | 説明                    |
|-----|------------------------|---------|-----------------------|
| 7   | —                      | 0       | ※このビットは変更しないでください。    |
| 6-0 | 受信側でリモートコピーを行える最大部数の指定 | 0000001 | 1 部                   |
|     |                        | 0000010 | 2 部                   |
|     |                        | 0000011 | 3 部                   |
|     |                        | 0000100 | 4 部                   |
|     |                        | .       |                       |
|     |                        | .       |                       |
|     |                        | 1100011 | 99 部                  |
|     |                        | 他       | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |

## 2.5.11 ファクス受信の機能に関する指定をする (モード 030)

ファクス受信時の回転記録と 2in1 記録の指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1101 0000 (HEX : D0) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                        | 状態   | 説明                   |
|-----|---------------------------|------|----------------------|
| 7   | —                         | 1    | ※このビットは変更しないでください。   |
| 6   | ファクス受信時、回転記録をする／しないの指定    | 0    | 回転記録しない              |
|     |                           | 1    | 回転記録する               |
| 5   | —                         | 0    | ※このビットは変更しないでください。   |
| 4   | ファクス受信時、2in1 記録をする／しないの指定 | 0    | 2in1 記録しない           |
|     |                           | 1    | 2in1 記録する            |
| 3-0 | —                         | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.5.12 ファクス受信のトレイ選択に関する指定をする (モード 037)

ファクス受信時のトレイ選択の指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1111 1000 (HEX : F8) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                      | 状態 | 説明                   |
|-----|-------------------------|----|----------------------|
| 7   | 1 段目のトレイの選択を許可する／しないの指定 | 0  | 選択を禁止する              |
|     |                         | 1  | 選択を許可する              |
| 6   | 2 段目のトレイの選択を許可する／しないの指定 | 0  | 選択を禁止する              |
|     |                         | 1  | 選択を許可する              |
| 5   | 3 段目のトレイの選択を許可する／しないの指定 | 0  | 選択を禁止する              |
|     |                         | 1  | 選択を許可する              |
| 4   | 4 段目のトレイの選択を許可する／しないの指定 | 0  | 選択を禁止する              |
|     |                         | 1  | 選択を許可する              |
| 3   | —                       | 1  | ※このビットは変更しないでください。   |
| 2   | 手差しトレイの選択を許可する／しないの指定   | 0  | 選択を禁止する              |
|     |                         | 1  | 選択を許可する              |
| 1-0 | —                       | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### ひとこと

- ・ビット 6、5、4 は、オプションの給紙キャビネット装着時に有効です。
- ・ビット 2 は、オプションの手差しトレイ装着時に有効です。



ビット 7、6、5、4、2 を全て 0 に設定しないでください。

## 2.5.13 自動受信の音声応答に関する指定をする (モード 041)

受信モード設定の電話優先モード設定時に、ファクス受信に切り替える前に音声応答をするかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0110 0100 (HEX : 64) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                    | 状態     | 説明                   |
|-----|---------------------------------------|--------|----------------------|
| 7-2 | —                                     | 011001 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 1   | 電話優先のときに、ファクス受信に切り替える前に音声応答をする／しないの指定 | 0      | しない                  |
|     |                                       | 1      | する                   |
| 0   | —                                     | 0      | ※このビットは変更しないでください。   |

### ひとこと

ビット1は、オプションのハンドセット装着時に有効です。

## 2.5.14 一般加入電話回線に関する指定をする (モード 043)

一般加入電話回線の発呼方法を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1000 0011 (HEX : 83) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容             | 状態     | 説明                                  |
|-----|----------------|--------|-------------------------------------|
| 7-2 | —              | 100000 | ※これらのビットは変更しないでください。                |
| 1   | 一般加入回線の発呼方法を指定 | 0      | 操作や登録の内容に基づき、ポート1、2の指定された回線から発呼を行う  |
|     |                | 1      | 操作や登録の内容に関係なく、ポート1、2の空いている回線から発呼を行う |
| 0   | —              | 1      | ※このビットは変更しないでください。                  |

### ひとこと

ビット1は、オプションの回線拡張キット装着時に有効です。

## 2.5.15 電話優先モードの着信音に関する指定をする（モード070）

電話優先モードで、回線につないだ後に何秒間着信音を鳴らすかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0001 0100 (HEX : 14) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態       | 説明                    |
|-----|---|----------|-----------------------|
| 7-0 | 電話優先モードで、ファクスの信号を識別するために回線につないだ後に何秒間着信音を鳴らすかを指定 | 00001010 | 10秒                   |
|     |   | 00010100 | 20秒                   |
|     |   | 00111100 | 60秒                   |
|     |   | 他        | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |

### ひとこと

この設定は、オプションのハンドセット装着時に有効です。

## 2.5.16 Fネット無鳴動受信（ポート1）に関する指定をする（モード086）

Fネット無鳴動受信（ポート1）に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0101 0100 (HEX : 54) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                 | 状態      | 説明                   |
|-----|--------------------|---------|----------------------|
| 7-1 | —                  | 0101010 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 0   | Fネット無鳴動受信の指定（ポート1） | 0       | 禁止                   |
|     |                    | 1       | 許可                   |

## 2.5.17 Fネット無鳴動受信（ポート2）に関する指定をする（モード116）

Fネット無鳴動受信（ポート2）に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0101 0100 (HEX : 54) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                       | 状態      | 説明                   |
|-----|--------------------------|---------|----------------------|
| 7-1 | —                        | 0101010 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 0   | F ネット無鳴動受信の指定<br>(ポート 2) | 0       | 禁止                   |
|     |                          | 1       | 許可                   |

## 2.5.18 自動着信呼出回数（ポート 2）に関する指定をする（モード 249）

ポート 2 の自動着信呼出回数を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 1000 (HEX : 08) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                 | 状態   | 説明   |
|-----|--------------------|--|--|
| 7-3 | 自動着信呼出回数（ポート 2）の指定 | 00000<br>00001<br>00010<br>00011<br>00100<br>00101<br>00110<br>00111<br>01000<br>01001<br>01010<br>01011<br>01100<br>01101<br>01110<br>01111<br>10000<br>10001<br>10010<br>10011<br>10100<br>他 | なし<br>1回<br>2回<br>3回<br>4回<br>5回<br>6回<br>7回<br>8回<br>9回<br>10回<br>11回<br>12回<br>13回<br>14回<br>15回<br>16回<br>17回<br>18回<br>19回<br>20回<br>※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 2-0 | —                  | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。   |

### ひとこと

ビット 7、6、5、4、3 は、オプションの回線拡張キット装着時に有効です。

## 2.5.19 長めの原稿を受信したときの対応を指定する（モード 301）

記録紙より長めの原稿を受信したときの対応を指定します。自動的に縮小したり、はみ出す範囲が少しだら切り捨てたりすることもできます。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0001 0101 (HEX : 15) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容         | 状態  | 説明                 |
|-----|------------|-----|--------------------|
| 7-5 | 切り捨て長上限の指定 | 000 | 0mm                |
|     |            | 001 | 8mm                |
|     |            | 010 | 12mm               |
|     |            | 011 | 14mm               |
|     |            | 100 | 18mm               |
|     |            | 101 | 20mm               |
|     |            | 110 | 24mm               |
|     |            | 111 | ※この状態には指定しないでください。 |
| 4-2 | 縮小率上限の指定   | 000 | 100%               |
|     |            | 001 | 95%                |
|     |            | 010 | 90%                |
|     |            | 011 | 85%                |
|     |            | 100 | 80%                |
|     |            | 101 | 65%                |
|     |            | 110 | 60%                |
|     |            | 111 | ※この状態には指定しないでください。 |
| 1   | 後端処理の指定    | 0   | 優先順位：切り捨て→縮小→分割    |
|     |            | 1   | 優先順位：切り捨て→分割       |
| 0   | —          | 1   | ※このビットは変更しないでください。 |

#### 切り捨て長上限：

記録紙にプリントできる範囲より長い原稿を受信したときに、はみ出した部分がここで指定した長さより短ければ、その部分を切り捨てます（長いときは、縮小または分割します）。

- ビット1が1または0どちらの場合でも、はみ出した部分が切り捨て長上限の範囲内であれば、切り捨てます。
- ビット1が0で、ビット4,3,2で指定している縮小率の範囲に収まるときは、縮小します。
- ビット1が0で、ビット4,3,2で指定している縮小率の範囲に収まらないときは、はみ出した部分を分割します。ビット1が1のときは、はみ出した部分を分割します。

**縮小率上限の指定：**

切り捨て長上限で指定した長さよりはみ出した部分を、記録紙に入るよう縮小するときの上限を指定します（受信プリント時でビット1が0のとき有効）。

例えば「90%」を指定した場合 100%～90% の範囲で縮小します。ここで指定した縮小率の上限で、記録紙に印字できる範囲に収まらないときは、はみ出した部分を分割します。

**後端処理の指定：**

記録紙にプリントできる範囲より長い原稿を受信したときに、縮小するか切り捨てるかを指定します（受信プリント時のみ有効）。この指定により、ビット7,6,5 およびビット4,3,2 の指定が有効になります。

## 2.5.20 受信プリント時の記録紙選択に関する指定をする（モード302）

受信プリント時の記録紙選択に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                             | 状態   | 説明   |
|-----|--------------------------------|------|--|
| 7   | 記録紙有無の判定のしかたの指定（受信プリント時のみ有効）   | 0    | 記録紙優先方式（記録紙の有無により判定する）                       |
|     |                                | 1    | トレイ優先方式（記録紙の有無に関係なく記録紙のサイズもしくは直前の記録紙情報で判定する） |
| 6-3 | 受信画に対する記録紙のサイズの指定（受信プリント時のみ有効） | 0000 | 全ての記録紙から適切な記録紙を選択する。                         |
|     |                                | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。                        |
| 2-0 | —                              | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。                         |

## 2.5.21 インターネットファクスに関する指定をする（モード350）

インターネットファクス相手先能力およびPOP3の指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0010 1000 (HEX : 28) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容 | 状態 | 説明                 |
|-----|----|----|--------------------|
| 7   | —  | 0  | ※このビットは変更しないでください。 |

| ビット | 内容                            | 状態 | 説明                   |
|-----|-------------------------------|----|----------------------|
| 6   | SMTP の前に着信確認 (POP3) する／しないの指定 | 0  | 着信確認しない              |
|     |                               | 1  | 着信確認する               |
| 5-4 | インターネットファクス送信時の送信原稿サイズの上限の指定  | 00 | A4                   |
|     |                               | 01 | B4                   |
|     |                               | 10 | A3                   |
|     |                               | 11 | ※この状態には指定しないでください。   |
| 3-2 | インターネットファクス送信時の送信原稿画質の上限の指定   | 00 | 200 × 200 dpi        |
|     |                               | 01 | 400 × 400 dpi        |
|     |                               | 10 | 600 × 600 dpi        |
|     |                               | 11 | ※この状態には設定しないでください。   |
| 1-0 | —                             | 00 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.5.22 IP 中継およびIP アドレスファクスの発信元情報に関する指定をする（モード 351）

IP 中継の発信元およびIP アドレスファクスの受信文書を転送するときの発信元情報に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0001 1100 (HEX : 1C) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容   | 状態   | 説明                   |
|-----|--|------|----------------------|
| 7-4 | —  | 0001 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 3   | IP 中継の送信文書に、発信元を付加する／しないの指定                                  | 0    | 付加しない                |
|     |  | 1    | 付加する                 |
| 2   | —  | 1    | ※このビットは変更しないでください。   |
| 1   | IP アドレスファクスの受信文書を転送するときに、タイトルに送信元の装置名を記載するか、IP アドレスを記載するかの指定 | 0    | 装置名優先                |
|     |  | 1    | IP アドレス優先            |
| 0   | —  | 0    | ※このビットは変更しないでください。   |

## 2.5.23 IP 中継および受信文書転送時の発信元付加に関する指定をする（モード 352）

IP 中継および受信文書転送時の発信元の付けかたに関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1101 0000 (HEX : D0) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                   | 状態   | 説明                   |
|-----|--------------------------------------|------|----------------------|
| 7   | —                                    | 1    | ※このビットは変更しないでください。   |
| 6   | IP 中継送信時の発信元の付けかたの指定                 | 0    | 原稿外                  |
|     |                                      | 1    | 原稿内                  |
| 5   | 受信文書転送時に発信元情報を付ける／付けないの指定<br>(白黒時のみ) | 0    | 付加しない                |
|     |                                      | 1    | 付加する                 |
| 4   | 受信文書転送時の発信元の付けかたの指定                  | 0    | 原稿外                  |
|     |                                      | 1    | 原稿内                  |
| 3-0 | —                                    | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.5.24 インターネットファクスの符号化方式の初期値に関する指定をする（モード 360）

インターネットファクスの符号化方式の初期値を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1000 0000 (HEX : 80) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                       | 状態   | 説明                    |
|-----|--------------------------|------|-----------------------|
| 7   | —                        | 1    | ※このビットは変更しないでください。    |
| 6-4 | インターネットファクスの符号化方式の初期値の指定 | 000  | MH                    |
|     |                          | 001  | MR                    |
|     |                          | 010  | MMR                   |
|     |                          | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 3-0 | —                        | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |

## 2.5.25 MDN/DSN レポートの From アドレス指定に関する指定をする（モード 363）

MDN/DSN レポート送信時に From アドレス（送信元のアドレス）設定をするかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0100 0000 (HEX : 40) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                    | 状態    | 説明                   |
|-----|---------------------------------------|-------|----------------------|
| 7-6 | —                                     | 01    | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 5   | MDN/DSN レポート送信時 From アドレスを設定する／しないの指定 | 0     | From アドレスを指定しない      |
|     |                                       | 1     | From アドレスを指定する       |
| 4-0 | —                                     | 00000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.5.26 アドレス入力優先画面および from 情報の部⾨設定に関する指定をする（モード 366）

IP アドレスファクス /SMB 送信 /FTP 送信の優先画面の指定をします。また、匿名メール送信を防ぐため、電子メールの from 情報に部⾨設定をするかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 1000 (HEX : 08) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                      | 状態    | 説明                 |
|-----|---|-------|--------------------|
| 7   | —                                       | 0     | ※このビットは変更しないでください。 |
| 6   | IP アドレスファクス、SMB 送信、FTP 送信のアドレス入力優先画面の指定 | 0     | IP アドレス入力優先        |
|     |   | 1     | ホスト名入力優先           |
| 5   | 電子メールの from 情報に部⾨設定をする／しないの指定           | 0     | 部⾨設定しない            |
|     |   | 1     | 部⾨設定する             |
| 4-0 | -                                       | 01000 | ※このビットは変更しないでください。 |

## 2.5.27 IP 中継の通信結果レポート表示に関する指定をする（モード 368）

IP 中継の通信結果を受信管理レポートに記載するかどうかを指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1000 0010 (HEX : 82) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                              | 状態      | 説明                   |
|-----|---------------------------------|---------|----------------------|
| 7-1 | —                               | 1000001 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 0   | IP 中継の通信結果を受信管理レポートに記載する／しないの指定 | 0       | 記載しない                |
|     |                                 | 1       | 記載する                 |

## 2.5.28 インターネットファクスのフルモード機能に関する指定をする（モード 373）

インターネットファクスのフルモード機能に関する指定をします。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 1000 (HEX : 08) |

### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容               | 状態      | 説明                   |
|-----|------------------|---------|----------------------|
| 7   | フルモード機能のあり／なしの指定 | 0       | なし                   |
|     |                  | 1       | あり                   |
| 6-0 | —                | 0001000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.5.29 符号化方式の初期値に関する指定をする（モード 381）

IP 中継／IP アドレスファクスの符号化方式の初期値を指定します。

### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 1000 0000 (HEX : 80) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                              | 状態    | 説明                    |
|-----|---------------------------------|-------|-----------------------|
| 7-3 | —                               | 10000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |
| 2-0 | IP 中継／IP アドレスファックスの符号化方式の初期値の指定 | 000   | MH                    |
|     |                                 | 001   | MR                    |
|     |                                 | 010   | MMR                   |
|     |                                 | 他     | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |

### 2.5.30 IP 中継の通信結果に関する指定をする (モード 382)

IP 中継の通信結果がタイムアウトしたときの処理のしかたとタイムアウトするまでの時間を指定します。

## ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0100 0000 (HEX : 40) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                             | 状態   | 説明                   |
|-----|--------------------------------|------|----------------------|
| 7   | IP 中継の通信結果の戻りがタイムアウトしたときの処理を指定 | 0    | 通信異常                 |
|     |                                | 1    | 通信正常                 |
| 6-3 | IP 中継の通信結果をタイムアウトするまでの時間       | 0000 | 0 分                  |
|     |                                | 0001 | 5 分                  |
|     |                                | 0010 | 10 分                 |
|     |                                | 0011 | 15 分                 |
|     |                                | 0100 | 20 分                 |
|     |                                | 0101 | 30 分                 |
|     |                                | 0110 | 40 分                 |
|     |                                | 0111 | 50 分                 |
|     |                                | 1000 | 1 時間                 |
|     |                                | 1001 | 2 時間                 |
|     |                                | 1010 | 3 時間                 |
|     |                                | 1011 | 4 時間                 |
|     |                                | 1100 | 5 時間                 |
|     |                                | 1101 | 6 時間                 |
|     |                                | 1110 | 7 時間                 |
|     |                                | 1111 | 8 時間                 |
| 2-0 | —                              | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。 |



タイムアウト時間を短い時間（5分や10分）に設定して運用する場合は、中継機側の送信待ち文書の状況や中継機と相手機間のG3通信時間などにより、タイムアウト（通信異常）となる場合があります。

### 2.5.31 E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の符号化方式を指定する（モード 391）

E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の符号化方式を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                      | 状態   | 説明                   |
|-----|---|------|----------------------|
| 7-4 | —                                       | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 3   | E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の PDF 符号化方式の指定  | 0    | MH                   |
|     |   | 1    | MMR                  |
| 2   | E-mail 送信、SMB 送信、FTP 送信時の TIFF 符号化方式の指定 | 0    | MH                   |
|     |   | 1    | MMR                  |
| 1-0 | —                                       | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.5.32 ジョブリストの優先画面を指定する（モード 473）

ファクス画面で [ジョブリスト] を押したときに、最初に表示させる画面を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0100 0000 (HEX : 40) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態      | 説明                   |
|-----|---|---------|----------------------|
| 7   | ファクス画面で [ジョブリスト] を押したときに、ジョブ画面とプリント順画面のどちらを最初に表示させるかを指定 | 0       | ジョブ画面を最初に表示する        |
|     |   | 1       | プリント順画面を最初に表示する      |
| 6-0 | —   | 1000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.5.33 ダイアル入力画面と同報送信に関する指定をする（モード476）

ダイアル入力画面を表示するかどうか、および同報送信を許可するかどうかの指定をします。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                   | 状態   | 説明                   |
|-----|----------------------|------|----------------------|
| 7-4 | —                    | 0000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 3   | ダイアル入力画面を表示する／しないの指定 | 0    | 表示する                 |
|     |                      | 1    | 表示しない                |
| 2   | 同報送信を許可する／しないの指定     | 0    | 許可する                 |
|     |                      | 1    | 許可しない                |
| 1-0 | —                    | 00   | ※これらのビットは変更しないでください。 |

### 2.5.34 ワンタッチの登録権限と宛先の表示および同報送信時の設定確認画面に関する指定をする（モード477）

ワンタッチやファクスプログラムなどの登録権限とワンタッチに登録されている宛先情報の表示のしかた、および同報送信時に設定確認画面を表示するかどうかを指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0001 (HEX : 01) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態  | 説明                 |
|-----|---|-----|--------------------|
| 7   | —   | 0   | ※このビットは変更しないでください。 |
| 6   | ワンタッチ登録およびレポート出力に関する設定を、ユーザー モードから管理者モードに変更 | 0   | ユーザー モードで設定        |
|     |   | 1   | 管理者 モードで設定         |
| 5   | ワンタッチ登録されている相手先電話番号を画面やレポートに表示する／しないの指定     | 0   | 表示しない              |
|     |   | 1   | 表示する               |
| 4-2 | —   | 000 | ※このビットは変更しないでください。 |

| ビット | 内容                       | 状態 | 説明                      |
|-----|--------------------------|----|-------------------------|
| 1-0 | 同報送信時に設定確認画面を表示する／しないの指定 | 00 | 設定確認画面を表示しない            |
|     |                          | 01 | 同報送信時に設定確認画面を表示する       |
|     |                          | 10 | 同報送信時に限らず、常に設定確認画面を表示する |
|     |                          | 11 | ※この状態には指定しないでください。      |

### 2.5.35 削除キーの使用方法、ワンタッチ押下時の表示および通信モード初期値に関する指定をする（モード 478）

削除キーの使用方法、ワンタッチキーを押したときの表示および通信モードの初期値を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0011 (HEX : 03) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態   | 説明   |
|-----|---|------|--|
| 7   | 削除キーを押したときの動作の指定                          | 0    | カーソル上の文字を削除する。カーソル上に文字が無いときは、矢印キーでカーソルを移動してから文字を削除する。        |
|     |   | 1    | カーソル上に文字があるときは、カーソル上の文字を削除する。カーソル上に文字が無いときは、カーソルの左隣の文字を削除する。 |
| 6   | ワンタッチキーを押したときに、宛先情報を表示するかワントップ名称を表示するかの指定 | 0    | 宛先情報（電話番号、メールアドレス等）  |
|     |   | 1    | ワンタッチ名称  |
| 5-2 | 通信モードの初期値の指定                              | 0000 | G3-1   |
|     |   | 0001 | G3-2   |
|     |   | 0010 | インターネットファクス  |
|     |   | 0011 | IP アドレスファクス  |
|     |   | 0100 | IP 中継  |
|     |   | 0110 | E-mail 送信  |
|     |   | 他    | 上記以外の状態には指定しないでください。   |
| 1-0 | —   | 11   | ※これらのビットは変更しないでください。   |

### 2.5.36 相手機確認送信に関する指定をする（モード 804）

ファクス送信時に、相手機から受信する CSI (Called Subscriber ID) 信号により相手先を確認してから送信するかどうか（相手機確認送信）を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0100 (HEX : 04) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態   | 説明                    |
|-----|---|------|-----------------------|
| 7-5 | —   | 000  | ※これらのビットは変更しないでください。  |
| 4   | 発呼番号内に相手機確認送信用の特殊文字列がない場合に、装置として、相手機確認送信を行うかどうかの指定  | 0    | 相手機確認送信しない            |
|     |   | 1    | 相手機確認送信する             |
| 3-0 | 相手機確認送信をするときに、CSI 信号を比較する桁数の設定。(発呼した番号が本設定で指定した桁数に満たない場合は、発呼した番号の全桁で比較する。照合番号による比較の場合は、本設定によらず、照合番号の全桁で比較する。) | 0001 | 1 衍                   |
|     |   | 0010 | 2 衍                   |
|     |   | 0011 | 3 衍                   |
|     |   | 0100 | 4 衍                   |
|     |   | 0101 | 5 衍                   |
|     |   | 0110 | 6 衍                   |
|     |   | 0111 | 7 衍                   |
|     |   | 1000 | 8 衍                   |
|     |   | 1001 | 9 衍                   |
|     |   | 1010 | 10 衍                  |
|     |   | 他    | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |

#### 照合対象と CSI 比較桁数の設定について

(例：CSI 信号比較桁数を 6 衍に設定し、10 衍の CSI 信号を受信した場合)

| 照合対象    | 照合対象の関係                     | 動作   |
|---------|-----------------------------|--|
| 相手先電話番号 | 相手先電話番号が CSI 信号の比較桁数より多い場合  | CSI 信号比較桁数の設定値に従い、照合を行う。(発呼番号が 10 衍の場合、末尾から 6 衍を比較する。)                                 |
|         | 相手先電話番号が CSI 信号の比較桁数より少ない場合 | 発呼番号の桁数分だけ照合を行う。(発呼番号が 4 衍の場合、末尾から 4 衍を比較する。)  |
| 照合番号    | 照合番号の桁数が CSI 信号の桁数より少ない場合   | 照合番号の桁数分だけ照合を行う。(照合番号が 10 衍の場合、末尾から 10 衍を比較する。)  |
|         | 照合番号の桁数が CSI 信号の桁数より多い場合    | 照合番号の桁数分だけ照合を行う。(照合番号 11 衍以上の場合、末尾から 11 衍を比較対象とするが、CSI 信号は 10 衍しかないため、不一致となり、通信異常となる。) |

## 2.6 プリンター機能の設定項目

プリンター機能に関わるソフトウェア DIPSW の設定について説明します。

### 2.6.1 機密文書保持時間に関する指定をする (モード 304)

機密文書の保持時間を指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                      | 状態    | 説明                        |
|-----|-------------------------|-------|---------------------------|
| 7-3 | 機密文書をメモリに残してお<br>く時間を指定 | 00000 | 機密文書を消去しない                |
|     |                         | 00001 | 1 時間                      |
|     |                         | 00010 | 2 時間                      |
|     |                         | 00011 | 3 時間                      |
|     |                         | 00100 | 4 時間                      |
|     |                         | 00101 | 5 時間                      |
|     |                         | 00110 | 6 時間                      |
|     |                         | 00111 | 7 時間                      |
|     |                         | 01000 | 8 時間                      |
|     |                         | 01001 | 9 時間                      |
|     |                         | 01010 | 10 時間                     |
|     |                         | 01011 | 11 時間                     |
|     |                         | 01100 | 12 時間                     |
|     |                         | 01101 | 13 時間                     |
|     |                         | 01110 | 14 時間                     |
|     |                         | 01111 | 15 時間                     |
|     |                         | 10000 | 16 時間                     |
|     |                         | 10001 | 17 時間                     |
|     |                         | 10010 | 18 時間                     |
|     |                         | 10011 | 19 時間                     |
|     |                         | 10100 | 20 時間                     |
|     |                         | 10101 | 21 時間                     |
|     |                         | 10110 | 22 時間                     |
|     |                         | 10111 | 23 時間                     |
|     |                         | 11000 | 24 時間                     |
|     |                         | 他     | ※上記以外の状態には指<br>定しないでください。 |
| 2-0 | —                       | 000   | ※これらのビットは変更<br>しないでください。  |



プリンター機能について詳しくは、「ユーザーズガイド プリンター機能編」をごらんください。

## 2.7 コピー機能の設定項目

コピー機能に関するソフトウェア DIPSW の設定について説明します。

### 2.7.1 主アプリケーションに関する指定をする (モード 402)

コピー機能またはプリンター機能のどちらを主に使用するかを指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0100 (HEX : 04) |



コピー機能について詳しくは、「ユーザーズガイド コピー機能編」をごらんください。

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                             | 状態    | 説明                                    |
|-----|--------------------------------|-------|---------------------------------------|
| 7-3 | —                              | 00000 | ※これらのビットは変更しないでください。                  |
| 2   | コピー機能またはプリンター機能のどちらを主に使用するかを指定 | 0     | コピー (PC プリントのデータを全て受信してから一括してプリントする)  |
|     |                                | 1     | PC プリント (PC プリントのデータを受信するごとに逐次プリントする) |
| 1-0 | —                              | 00    | ※これらのビットは変更しないでください。                  |

### 2.7.2 コピー機能の使用に関する指定をする (モード 403)

コピー機能の使用を許可するかどうかを指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

#### ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                   | 状態      | 説明                   |
|-----|----------------------|---------|----------------------|
| 7-1 | —                    | 0000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |
| 0   | コピー機能の使用を許可する／しないの設定 | 0       | 許可する                 |
|     |                      | 1       | 許可しない                |

### 2.7.3 コピー部数を制限するかどうか指定する (モード 417)

コピー部数を制限するかどうか指定します。

#### ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                   | 状態      | 説明                   |
|-----|----------------------|---------|----------------------|
| 7   | コピー部数の入力制限をする／しないの指定 | 0       | しない                  |
|     |                      | 1       | する                   |
| 6-0 | —                    | 0000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.7.4 部門管理モードでの部門選択画面の表示方法を指定する（モード 471）

部門管理モードでログインするときに、最初に部門一覧画面を表示するか部門名とパスワードの入力画面を表示するかを指定します。

## ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態    | 説明                    |
|-----|---|-------|-----------------------|
| 7-3 | —   | 00000 | ※これらのビットは変更しないでください。  |
| 2-1 | 部門管理モードでログインするときに、最初に部門一覧画面を表示するか、部門名とパスワードの入力画面を表示するかの指定 | 00    | 部門名とパスワードの入力画面を表示     |
|     |   | 11    | 部門一覧画面を表示             |
|     |   | 他     | ※上記以外の状態には指定しないでください。 |
| 0   | —   | 0     | ※このビットは変更しないでください。    |

## 2.7.5 拡大表示に関する指定をする（モード 501）

拡大表示中に、タッチパネルを操作したときの表示のしかたを指定します。

## ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容  | 状態     | 説明                   |
|-----|---|--------|----------------------|
| 7   | —   | 0      | ※このビットは変更しないでください。   |
| 6   | 【拡大表示】を押したときに、画面の左上を拡大表示するか、拡大表示する位置の指示待ちの状態とするかを指定 | 0      | 拡大表示の指示待ちとする         |
|     |   | 1      | 画面の左上を表示する           |
| 5-0 | —   | 000000 | ※これらのビットは変更しないでください。 |

## 2.7.6 パブリック部門に関する指定をする（モード 835）

部門管理モード使用時に、パブリック部門設定を許可するかどうかを指定します。

## ■ 購入時の状態

|     |                      |
|-----|----------------------|
| ビット | 7654 3210            |
| 状態  | 0000 0000 (HEX : 00) |

## ■ 指定のしかた

薄いグレーの部分は、購入時の状態です。

| ビット | 内容                                 | 状態      | 説明                                   |
|-----|------------------------------------|---------|--------------------------------------|
| 7   | 部門管理モード使用時に、パブリック部門の設定を許可する／しないの指定 | 0       | 許可しない                                |
|     |                                    | 1       | 許可する（部門が特定できないジョブは、パブリック部門としてカウントする） |
| 6-0 | —                                  | 0000000 | ※これらのビットは変更しないでください。                 |



# 第3章

## Assistant tool for C200

---

Assistant tool for C200 の使い方と設定方法について説明します。

|     |            |      |
|-----|------------|------|
| 3.1 | 概要         | 3-2  |
| 3.2 | ログインとログアウト | 3-6  |
| 3.3 | ユーザー モード   | 3-7  |
| 3.4 | 管理者 モード    | 3-26 |

### 3.1 概要

Assistant tool for C200 は、プリンターコントローラーに内蔵されている HTTP サーバーが提供する、デバイス管理用ユーティリティーです。ネットワーク上のコンピューターで Web ブラウザーを起動し、本機の設定ができます。本機の操作パネルで行う設定の一部を、手元のコンピューターから操作でき、漢字の入力もスムーズなので便利です。

#### 3.1.1 動作環境

| 項目                    | 仕様   |
|-----------------------|--|
| ネットワーク                | Ethernet (TCP/IP)  |
| コンピューター側の<br>アプリケーション | 対応 Web ブラウザー<br>Windows 2000 の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 5 以降、Netscape<br>Navigator 7.0 以降<br>Windows XP の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape<br>Navigator 7.0 以降<br>Windows Server 2003 の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape<br>Navigator 7.0 以降<br>Windows Vista の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 7 以降、Netscape<br>Navigator 7.0 以降 |



- Microsoft Internet Explorer 5.5 Service Pack 1 以降を使用してください。
- SSL 通信を行う場合は、Internet Explorer の暗号強度が 56 ビット以上である必要があります。暗号強度が 56 ビット以上になっていない場合は、Microsoft の WEB サイトから暗号化パックを入手して、インストールしてください。

#### 3.1.2 事前準備

Web ブラウザーにキャッシュ機能があるため、Assistant tool for C200 で画面を表示しても最新の情報が表示されない場合があります。また、キャッシュ機能を使用したときに問題が起こる場合があります。Assistant tool for C200 使用時は、Web ブラウザーのキャッシュ機能を無効にしてください。

##### ■ Internet Explorer の場合

- 「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選択します。
- 「全般」タブで「インターネット時ファイル」の「[設定]」をクリックします。
- 「ページを表示するごとに確認する」を選択し、「[OK]」をクリックします。



- Web ブラウザーのバージョンによっては、メニュー名や項目名が異なる場合があります。詳しくは、Web ブラウザーのヘルプをごらんください。
- キャッシュ機能を有効にしたまま使用すると、管理者モードでタイムアウトになったあと、再度アクセスしてもタイムアウト表示になることがあります。この場合でも、本機の操作パネルがロックされ操作できなくなるため、主電源の再投入が必要になります。このような問題を避けるために、キャッシュ機能を無効にしてください。

##### ■ Netscape Navigator の場合

- 「編集」メニューから「設定」を選択します。
- 左側の「カテゴリ」で「詳細」 - 「キャッシュ」を選択します。
- 「キャッシュにあるページとネットワーク上のページの比較：」で「ページにアクセスするたび」を選択します。

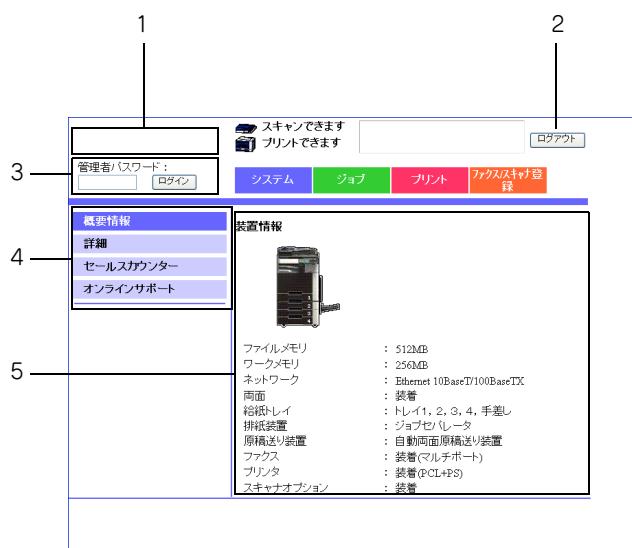
### 3.1.3 アクセス方法

Assistant tool for C200 は、Web ブラウザーを起動して使用します。

- 1** Web ブラウザーを起動します。
- 2** URL フィールドに、本機の IP アドレスを入力して [Enter] キーを押します。(例) http://192.168.1.20/ Assistant tool for C200 の画面が表示されます。

### 3.1.4 画面構成

Assistant tool for C200 の画面は、以下のように構成されています。



| No. | 項目                      | 説明   |
|-----|-------------------------|--|
| 1   | KONICA MINOLTA<br>ロゴマーク | ロゴマークをクリックすると、KONICA<br>MINOLTA の Web サイトへジャンプします。 |
| 2   | [ログアウト]                 | 部門管理でログインしているときに表示されま<br>す。クリックするとログアウトします。        |
| 3   | 管理者モードへのロ<br>グイン        | 管理者モードにログインできます。                                   |
| 4   | メニュー                    | 設定できるメニューが表示されます。                                  |
| 5   | 情報、設定の表示                | メニューで選択されている項目の内容が表示さ<br>れます。                      |



Assistant tool for C200 を利用するには、本機をネットワークに接続する必要があります。ネットワーク設定について詳しくは、「[ネットワークの設定](#)」(p. 1-1) をごらんください。



SSL が有効な場合は、URL フィールドに「https://<本機の IP アドレス>/」を入力します。  
SSL について詳しくは、「[SSL 設定](#)」(p. 3-65) をごらんください。

### 3.1.5 設定できること

Assistant tool for C200 には、誰でも利用できるユーザー モードと、複合機の管理者が利用する管理者 モードがあります。

それぞれのモードで、設定できる内容が異なります。

#### ■ ユーザーモード

ユーザー モードは、一般的なユーザーが利用します。本機へアクセスすると、ユーザー モードの画面が表示されます。

ユーザー モードで設定できる項目は、以下のとおりです。

| タブ          | 項目          | 説明  |
|-------------|-------------|---|
| システム        | 概要情報        | 装置情報として本機のシステムや、オプションの装着状況が表示されます。                            |
|             | 詳細          | 給紙トレイ、排紙トレイ、インター フェース情報、消耗品情報などが表示されます。                       |
|             | セールスカウンター   | コピー や プリンタ、スキャンした枚数などのカウンター情報が表示されます。                         |
|             | オンラインサポート   | 本機に関する問い合わせ先や、消耗品連絡先が表示されます。                                  |
| ジョブ         | ジョブリスト      | 処理中や処理済みのプリントジョブ、本機から送信したジョブおよび本機で受信したジョブの履歴一覧が表示されます。        |
| プリント        | 初期設定        | 一般設定や PCL 設定、PS 設定に関する情報が表示されます。                              |
| ファクス／スキャナ登録 | ワンタッチ登録     | 通信モードごとのファクス／スキャナの動作設定をワンタッチ登録できます。                           |
|             | ファクスプログラム登録 | ワンタッチにファクスプログラムを登録できます。ファクスプログラムでは、スキャン条件や複数の相手先を登録することができます。 |
|             | 登録文字列登録     | 入力文字列を簡易化するための設定ができます。  |



- ・ワンタッチの登録について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。
- ・ユーザー モードでの設定内容について詳しくは、「ユーザー モード」(p. 3-7) をごらんください。

## ■ 管理者モード

管理者モードは、複合機の管理者が利用します。管理者モードにログインするためには、管理者パスワードの入力が必要です。

管理者モードで設定できる項目は、以下のとおりです。

| タブ         | 項目            | 説明   |
|------------|---------------|--|
| システム       | 環境設定          | 単位系や給紙トレイなど基本的な環境設定ができます。                  |
|            | 画面設定          | 操作画面の設定ができます。                              |
|            | コピー設定         | コピー方法の設定ができます。                             |
|            | 管理者設定         | 通信管理データメールアドレスを設定できます。                     |
|            | 部門登録          | 部門登録の設定ができます。                              |
|            | オンラインサポート     | 問い合わせ先などの情報を設定できます。                        |
| プリント       | ローカルインターフェース  | ローカルインターフェースのタイムアウト時間を設定できます。              |
|            | 初期設定          | ページ記述言語 (PDL) や PCL プリントや PS プリントの設定ができます。 |
| ファクススキャナ登録 | ワンタッチ登録       | ワンタッチ登録ファイルのインポート／エクスポートができます。             |
|            | 送信設定          | 発信元登録やリダイアルの設定ができます。                       |
|            | 受信設定          | オフモード時の出力設定ができます。                          |
|            | ファクス設定        | 自局 ID や自局の電話番号情報などの設定ができます。                |
|            | 文書管理          | 受信文書の管理者転送や転送先の設定などができます。                  |
|            | レポート設定        | 結果レポートや通信管理レポートの設定ができます。                   |
| ネットワーク     | 共通設定          | TCP/IP や LDAP などネットワークの基本的な設定ができます。        |
|            | POP3          | POP3 サーバーの設定ができます。                         |
|            | SMTP 送信設定     | SMTP サーバーの送信設定ができます。                       |
|            | SMTP 受信設定     | SMTP 受信に関する設定ができます。                        |
|            | スキャナ設定        | スキャンしたデータの送信に関する設定ができます。                   |
|            | FTP 設定        | FTP サーバーの設定ができます。                          |
|            | SMB 設定        | SMB に関する設定ができます。                           |
|            | SNMP 設定       | SNMPv1/v2c、SNMPv3 の設定ができます。                |
|            | SSL 設定        | SSL の証明書発行などができます。                         |
|            | TCP Socket 設定 | TCP Socket を使用するかどうかを設定できます。               |
|            | IP 中継         | IP 中継を行う場合に、中継先の設定ができます。                   |
|            | 自動ログアウト       | 自動ログアウトの時間設定ができます。                         |



- ・管理者モードへのログイン方法について詳しくは、「[管理者モードへのログイン](#)」(p. 3-6) をご覧ください。
- ・管理者モードでの設定内容について詳しくは、「[管理者モード](#)」(p. 3-26) をご覧ください。

## 3.2 ログインとログアウト

管理者モードへのログイン方法と、部門管理を行っている場合のログイン方法について説明します。

### 3.2.1 管理者モードへのログイン

#### ■ 原則

- 管理者モードにログインしているときは、本機の操作パネルがロックされ、操作できなくなります。
- 本機の状態によっては、管理者モードにログインできない場合があります。

#### ■ ログイン

ユーザーで、本機の管理者パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。管理者モードに切り換わります。



#### ■ ログアウト

管理者モードで、[ログアウト] をクリックすると、ユーザーでに戻ります。

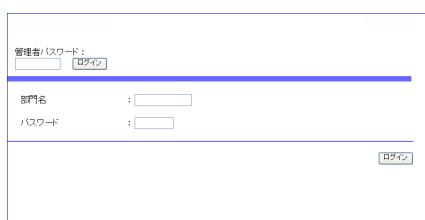


### 3.2.2 部門管理を行っている場合のログイン

部門管理を行っている場合、本機にアクセスするとログイン画面が表示されます。

部門名とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

管理者モードにログインする場合は、本機の管理者パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。



部門管理について詳しくは、「[ユーザーズガイド コピー機能編](#)」をご覧ください。

### 3.3 ユーザーモード

ユーザー モードの左側に表示されるメニューの使用方法について説明します。

#### 3.3.1 システムタブ

システムタブでは、本機のシステム構成に関する情報や設定が表示されます。

##### ■ 概要情報

本機のシステム構成と状態が表示されます。



| 項目        | 説明                                   |
|-----------|--------------------------------------|
| ファイルメモリ   | 本機のメモリと増設したメモリの合算したメモリ量が表示されます。      |
| ワークメモリ    | ワークメモリ量が表示されます。                      |
| ネットワーク    | 現在使用しているネットワークの形態が表示されます。            |
| 両面        | オプションの自動両面ユニットが装着されているかどうかが表示されます。   |
| 給紙トレイ     | 給紙トレイの装着状態が表示されます。                   |
| 排紙装置      | オプションのセパレータが装着されているかどうかが表示されます。      |
| 原稿送り装置    | オプションの自動両面原稿送り装置が装着されているかどうかが表示されます。 |
| ファックス     | オプションのFAXキットが装着されているかどうかが表示されます。     |
| プリンタ      | プリンタオプションの装着状態が表示されます。               |
| スキャナオプション | スキャナオプションの装着状態が表示されます。               |

##### ■ 詳細 - 給紙トレイ

本機に装着されている給紙トレイの情報が表示されます。



| 項目    | 説明                                      |
|-------|---|
| 給紙トレイ | 装着されている給紙トレイの種類、用紙サイズ、用紙種類、用紙残量が表示されます。 |

## ■ 詳細 – 排紙トレイ

本機に装着されている排紙トレイの情報が表示されます。



| 項目    | 説明                                 |
|-------|------------------------------------|
| 排紙トレイ | 装着されている排紙トレイの種類および排紙トレイの状態が表示されます。 |

## ■ 詳細 – インターフェース情報

本機に接続されているネットワークの情報と PC からプリントする場合のインターフェースが表示されます。



| 項目           | 説明                               |
|--------------|----------------------------------|
| インターフェース情報   | タイプ<br>接続されているネットワークのタイプが表示されます。 |
|              | IP アドレス<br>本機の IP アドレスが表示されます。   |
|              | MAC アドレス<br>本機の MAC アドレスが表示されます。 |
| ローカルインターフェース | 使用可能なローカルインターフェースのタイプが表示されます。    |

## ■ 詳細 – 消耗品情報

消耗品の情報を確認できます。



| 項目    | 説明   |
|-------|--|
| 消耗品情報 | 各トナーやイメージングユニット、定着ユニット、転写ベルトユニット、廃トナーボックスの状態が表示されます。 |

### ひとこと

このメニューは、オプションのセパレータが装着されている場合に表示されます。

### ひとこと

- オプションの有無により表示の内容が異なります。
- 消耗品が装備されていない状態で、ステータスが正しく表示されない場合があります。

## ■ セールスカウンター

本機のカウンター情報を確認できます。

The screenshot displays the 'Sales Counter' section of the user interface. It includes sections for 'Scan/Fax' and 'Print'. Under 'Scan/Fax', there are tables for 'Copy', 'Printer', and 'Scan/Fax' counts. Under 'Printer', there are tables for 'Total', 'Black', 'Full Color', and '2-color' counts. Under 'Scan/Fax', there are tables for 'Black', 'Full Color', and '2-color' counts. The 'Other' section shows 'Original Count', 'Paper Count', and 'Two-sided Total'.

| 概要情報       |                                     |                                    |                                     |  |
|------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 詳細         | セールスカウンター                           |                                    |                                     |  |
| オンラインサポート  |                                     |                                    |                                     |  |
| スキャンできます   | プリントできます                            |                                    |                                     |  |
| 管理者/パスワード: | <input type="text"/> ログイン           |                                    |                                     |  |
|            | <input type="button" value="システム"/> | <input type="button" value="コピー"/> | <input type="button" value="プリント"/> | <input type="button" value="ファクス/スキャナ"/> |
| トータル       | トータル                                | ブラック                               | フルカラー                               | モノカラー+2色                                 |
|            | 0                                   | 0                                  | 0                                   | 0  |
| コピー        | トータル                                | 大サイズ                               |                                     |  |
|            | ブラック                                | 0                                  | 0                                   |  |
|            | フルカラー                               | 0                                  | 0                                   |  |
|            | モノカラー                               | 0                                  | 0                                   |  |
|            | 2色                                  | 0                                  | 0                                   |  |
|            | 金色合計                                | 0                                  | 0                                   |  |
| プリンタ       | トータル                                | 大サイズ                               |                                     |  |
|            | ブラック                                | 0                                  | 0                                   |  |
|            | フルカラー                               | 0                                  | 0                                   |  |
|            | 2色                                  | 0                                  | 0                                   |  |
|            | 金色合計                                | 0                                  | 0                                   |  |
| カラートータル    | フルカラー                               | ブラック                               | 2色                                  |  |
|            | 0                                   | 0                                  | 0                                   |  |
| スキャン/ファックス | トータル                                | 大サイズ                               |                                     |  |
|            | ブラック                                | 0                                  | 0                                   |  |
|            | フルカラー                               | 0                                  | 0                                   |  |
|            | 読み取り                                | 0                                  | 0                                   |  |
|            | ファックス送信枚数                           | 0                                  |                                     |  |
|            | ファックス受信枚数                           | 0                                  |                                     |  |
| その他        | 原稿枚数                                | 用紙枚数                               | 両面トータル                              |  |
|            | 0                                   | 0                                  | 0                                   |  |

| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| トータル       | ブラック、フルカラー、モノカラー+2色での出力枚数の総計が表示されます。また、トータルの出力枚数が表示されます。 |
| コピー        | コピー出力枚数が表示されます。  |
| プリンタ       | プリント出力枚数が表示されます。   |
| カラートータル    | フルカラー、ブラック、2色での出力枚数が表示されます。                              |
| スキャン／ファックス | スキャン／ファックスでの出力枚数および読み取り枚数、ファックスの送受信枚数が表示されます。            |
| その他        | スキャンした原稿枚数、印刷時に使用した用紙枚数、両面コピーおよび両面印刷の枚数が表示されます。          |

## ■ オンラインサポート

製品に関するオンラインサポート情報が表示されます。

The screenshot displays the 'Online Support' section of the user interface. It includes sections for 'Scan/Fax' and 'Print'. Under 'Scan/Fax', there are tables for 'Copy', 'Printer', and 'Scan/Fax' counts. Under 'Printer', there are tables for 'Black', 'Full Color', and '2-color' counts. The 'Other' section shows 'Original Count', 'Paper Count', and 'Two-sided Total'.

| 概要情報          |   |                                    |
|---------------|---|------------------------------------|
| 詳細            | オンラインサポート   |                                    |
| セールスカウンター     |   |                                    |
| オンラインサポート     |   |                                    |
| スキャンできます      | プリントできます  |                                    |
| 管理者/パスワード:    | <input type="text"/> ログイン                                       |                                    |
|               | <input type="button" value="システム"/>                             | <input type="button" value="コピー"/> |
| 問い合わせ先        | : KONICA MINOLTA Customer Support                               |                                    |
| 問い合わせ先情報      | :   |                                    |
| 製品情報ホームページ    | : <a href="http://pagescope.com">http://pagescope.com</a>       |                                    |
| 製品元ホームページ     | : <a href="http://konamindolta.com">http://konamindolta.com</a> |                                    |
| 消耗品連絡先        | :   |                                    |
| オンラインマニュアルURL | :   |                                    |

| 項目        | 説明   |
|-----------|--|
| オンラインサポート | 問い合わせ先、問い合わせ先情報、製品情報ホームページ、製造元ホームページ、消耗品連絡先、オンラインマニュアルURLなどの情報が表示されます。 |

### 3.3.2 ジョブタブ

ジョブタブでは本機で管理しているジョブの確認ができます。

#### ■ プリントジョブ

本機で受け付けたプリントジョブを確認できます。

| プリントジョブ 11  |              |        |         |    |             |           |
|-------------|--------------|--------|---------|----|-------------|-----------|
| ジョブ番号       | 受付日時         | ユーザ／部門 | ドキュメント名 | 枚数 | プリント種別      | 状態        |
| 00038       | 9/3<br>18:04 | 1      |         | 1  | コピー         | プリント済(良好) |
| 0000000-000 | 9/3<br>18:03 |        |         | 1  | ファクス<br>メール | プリント済(良好) |

#### ひとこと

プリント実行中のジョブや、すでにプリントされたジョブの履歴が表示されます。実行中のジョブがある場合、一番上段に表示され、ジョブ履歴の日時の新しいものから順に2段目以降に表示されます。

| 項目      | 説明  |
|---------|---|
| ジョブ番号   | ジョブ番号が表示されます。                                   |
| 受付日時    | ジョブを受け付けた日時が表示されます。                             |
| ユーザ／部門  | 部門ログイン時の部門名が表示されます。コンピューターからのプリント時はユーザ名が表示されます。 |
| ドキュメント名 | ドキュメント名が表示されます。                                 |
| 枚数      | プリント枚数が表示されます。                                  |
| プリント種別  | プリント種別（プリンタ／コピー／ファクス／メール／レポート）が表示されます。          |
| 状態      | プリントジョブの現在の状態が表示されます。                           |

#### ■ 送信ジョブ

本機から送信したジョブを確認できます。

| 送信ジョブ 11    |              |        |     |    |              |                 |
|-------------|--------------|--------|-----|----|--------------|-----------------|
| 文書番号        | 受付日時         | ユーザ／部門 | 相手先 | 枚数 | 通信モード        | 状態              |
| 8000000-004 | 9/3<br>17:59 | 1      | 2   | 1  |              | 送信待ち            |
| 8000000-003 | 9/3<br>17:57 | 1      | 2   | 1  | ファクス<br>(G3) | 送信済(良好)         |
| 8000000-005 | 9/3<br>18:00 | 1      | 2   | 1  | ファクス<br>(G3) | 送信済(良好)         |
| 8000000-001 | 9/3<br>17:56 | 1      | 1   | 0  |              | 送信できませ<br>んしました |

#### ひとこと

送信中のジョブや、すでに送信されたジョブの履歴が表示されます。送信中のジョブがある場合、一番上段に表示され、ジョブ履歴の日時の新しいものから順に2段目以降に表示されます。

| 項目     | 説明                  |
|--------|---------------------|
| 文書番号   | 文書番号が表示されます。        |
| 受付日時   | ジョブを受け付けた日時が表示されます。 |
| ユーザ／部門 | 部門ログイン時の部門名を表示します。  |
| 相手先名   | 相手先の情報が表示されます。      |
| 枚数     | 送信枚数が表示されます。        |
| 通信モード  | 通信モードが表示されます。       |
| 状態     | 送信ジョブの現在の状態が表示されます。 |

## ■ 受信ジョブ

本機で受信したジョブを確認できます。



### ひとこと

受信中のジョブや、すでに受信されたジョブの履歴が表示されます。受信中のジョブがある場合、一番上段に表示され、ジョブ履歴の日時の新しいものから順に2段目以降に表示されます。

| 項目     | 説明                  |
|--------|---------------------|
| 文書番号   | 文書番号が表示されます。        |
| 受付日時   | ジョブを受け付けた日時が表示されます。 |
| ユーザ／部門 | 部門ログイン時の部門名を表示します。  |
| 相手先名   | 相手先の情報が表示されます。      |
| 枚数     | 受信枚数が表示されます。        |
| 通信モード  | 通信モードが表示されます。       |
| 状態     | 受信ジョブの現在の状態が表示されます。 |

### 3.3.3 プリントタブ

プリントタブでは、プリント機能の初期設定値が表示されます。

#### ■ 初期設定 – 一般設定

プリント機能の初期設定値が表示されます。



| 項目           | 説明  |
|--------------|---|
| PDL 設定       | ページ記述言語の種類が表示されます。  |
| 部数           | 印刷部数指定なしのプリント指示を受信した場合に設定される部数が表示されます。  |
| 画像の向き        | 画像の向き指定なしのプリント指示を受信した場合に設定される画像の向きが表示されます。  |
| 用紙サイズ変換      | A4 (Letter) /A3 (Ledger) 原稿の印刷で一致する用紙サイズがない場合、Letter (A4) /Ledger (A3) を印刷するかしないかが表示されます。 |
| メモリオーバ時の破棄時間 | メモリオーバが発生した場合に、処理中のプリントデータを破棄するまでの時間が表示されます。  |
| 給紙トレイ        | 給紙トレイ指定なしのプリント指示を受信した場合に設定される給紙トレイが表示されます。  |
| 用紙サイズ        | 用紙サイズ指定なしのプリント指示を受信した場合に設定される用紙サイズが表示されます。  |
| 両面プリント       | 両面プリントするかどうかの設定が表示されます。   |
| 開き方向／とじ方向    | 両面プリント時のとじ方向が表示されます。  |

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| 指定給紙トレイ不一致 | 指定された給紙トレイに適合する用紙がない場合にどうするかの設定が表示されます。<br>優先トレイ：別の給紙トレイから給紙します。<br>固定トレイ：印刷せずに警告メッセージを表示します。 |

## ■ 初期設定 – PCL 設定

PCL プリント機能の初期設定値が表示されます。



| 項目          | 説明                              |
|-------------|---------------------------------|
| フォント名       | フォント名が表示されます。                   |
| シンボルセット     | シンボルセットが表示されます。                 |
| フォントサイズ     | フォントサイズが表示されます。                 |
| ライン/ページ     | 1 ページあたりの行数が表示されます。             |
| CR/LF マッピング | テキスト印字時の CR と LF の置換え方法が表示されます。 |

## ■ 初期設定 – PS 設定

PS プリント機能の初期設定値が表示されます。



| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| PS エラー印刷 | PS プリント時にエラーが発生した場合に、エラー情報を印字するかどうかが表示されます。 |

### 3.3.4 ファクス／スキャナ登録タブ

ファクス／スキャナ登録タブでは、ワンタッチ登録、プログラム登録、登録文字列に関する登録および設定変更ができます。

#### ■ ワンタッチ登録

あらかじめ送信先をワンタッチに登録しておくことで、ファクス送信時およびスキャン送信時に簡単に送信先を指定できます。

ワンタッチに登録できる通信モードは以下のとおりです。

| 項目                     | 説明  |
|------------------------|---|
| ファクス（G3／G3-1／G3-2）送信   | ファクスの送信先を登録します。                             |
| NW ファクス（インターネット FAX）送信 | インターネットファクスの送信先を登録します。                      |
| NW ファクス（IP アドレス FAX）送信 | IP アドレスファクスの送信先を登録します。                      |
| NW ファクス（IP 中継）送信       | IP 中継の最終送信先を登録します。                          |
| PC（メール）送信              | スキャンしたデータを送信する E-mail アドレスを登録します。           |
| PC（FTP サーバ）送信          | スキャンしたデータを送信する FTP サーバーを登録します。              |
| PC（SMB）送信              | スキャンしたデータを送信するネットワーク上のコンピューターの共有フォルダを登録します。 |

#### ■ ワンタッチの登録・変更・削除のしかた

以下の手順でワンタッチを登録、変更、削除します。

- 1 [ファクス／スキャナ登録] タブをクリックします。
- 2 [ワンタッチ登録] をクリックします。
- 3 [インデックス] からワンタッチを登録するインデックスをクリックします。



ソフトウェア DIPSW の設定により、ワンタッチの登録やプログラムの登録の権限をユーザーから管理者に変更できます。詳しくは、「ワンタッチの登録権限と宛先の表示および同報送信時の設定確認画面に関する指定をする（モード 477）」(p. 2-37) をごらんください。

#### ひとこと

ワンタッチは、最大 300 件まで登録できます。



操作パネルからワンタッチを登録する方法について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャナ／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。

選択したインデックスにワンタッチが登録されている場合、ワンタッチが画面下半分に表示されます。

| 管理者パスワード:  | <input type="password"/> ログイン                   | スキャナをさます<br>プリントできます     | <input type="button" value="ログアウト"/> |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
|--|---|--------------------------|--------------------------------------|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|---|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|
|  |   | システム ジョブ ナント ファックスモード 録録 |                                      |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| <p><b>ワンタッチ登録</b></p> <p><b>ファックスプログラム登録</b></p> <p><b>登録文字列登録</b></p> <hr/> <p><b>インデックス</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">domestic</th> <th style="width: 15%;">supplier</th> <th style="width: 15%;">...</th> <th style="width: 15%;">...</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> <tr><td>...</td><td>...</td><td>...</td><td>...</td></tr> </tbody> </table> <hr/> <p><b>インデックス登録</b> [domestic] [適用]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;"><input checked="" type="checkbox"/> #000 tokyo</td> <td style="width: 15%;"><input checked="" type="checkbox"/> #001 orakta</td> <td style="width: 15%;">#002</td> <td style="width: 15%;">#003</td> <td style="width: 15%;">#004</td> </tr> <tr> <td>#005</td> <td>#006</td> <td>#007</td> <td>#008</td> <td>#009</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>#010</td> <td>#011</td> <td>#012</td> <td>#013</td> <td>#014</td> </tr> </tbody> </table> |   |                          |                                      | domestic | supplier | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | <input checked="" type="checkbox"/> #000 tokyo | <input checked="" type="checkbox"/> #001 orakta | #002 | #003 | #004 | #005 | #006 | #007 | #008 | #009 | ... | ... | ... | ... | ... | #010 | #011 | #012 | #013 | #014 |
| domestic   | supplier  | ...                      | ...                                  |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| ...  | ...   | ...                      | ...                                  |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| ...  | ...   | ...                      | ...                                  |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| ...  | ...   | ...                      | ...                                  |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| ...  | ...   | ...                      | ...                                  |          |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| <input checked="" type="checkbox"/> #000 tokyo   | <input checked="" type="checkbox"/> #001 orakta | #002                     | #003                                 | #004     |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| #005   | #006  | #007                     | #008                                 | #009     |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| ...  | ...   | ...                      | ...                                  | ...      |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |
| #010   | #011  | #012                     | #013                                 | #014     |          |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |   |      |      |      |      |      |      |      |      |     |     |     |     |     |      |      |      |      |      |

4

「インデックス登録」でインデックス名を入力し、[ 適用 ] をクリックします。

- すでに登録されているインデックス名を変更したい場合は、変更するインデックス名を入力します。

5

新しくワンタッチを登録する場合は、未登録のワンタッチをクリックします。

- すでに登録されているワンタッチの情報を変更したい場合は、変更するワンタッチをクリックします。
  - すでに登録されているワンタッチを削除したい場合は、削除したいワンタッチのチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をクリックします。

「通信モード選択」画面が表示されます。

6

ワンタッチを登録する通信モードを選択し、[ 次へ ] をクリックします。

- すでに登録されているワンタッチの通信モードを変更したい場合は、変更する通信モードを選択し、[次へ]をクリックします。



インデックス名で入力可能な文字数および文字の種類は、以下のとおりです。



|  |  |                                      |
|--|--|--------------------------------------|
| <input type="text" value="管理者名(アカウント名) :"/> <input type="password" value="パスワード :"/><br><input type="button" value="ログイン"/>  |  スキャンできます<br> プリントできます | <input type="button" value="ログアウト"/> |
| <a href="#">システム</a>   <a href="#">ジョブ</a>   <a href="#">プリント</a>   <a href="#">fax/スキャナ登録</a>   |  |                                      |
| <div style="border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">ワンドット登録</span>   <span style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">faxスキャナ登録</span>   <span style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">登録文字列登録</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>通信モード選択</span> <span>ワンドット番号: a0000</span> </div> <div style="list-style-type: none; padding-left: 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="radio"/> ファクス/03-送信</li> <li><input checked="" type="radio"/> ファクス/03-受信</li> <li><input type="radio"/> NWFWファクス/インターネットFAX-送信</li> <li><input type="radio"/> NWFWファクス/アドレスFAX-送信</li> <li><input type="radio"/> NWFWファクス/中継-送信</li> <li><input type="radio"/> PCメール-送信</li> <li><input type="radio"/> POP3メール-送信</li> <li><input type="radio"/> PGCF/PTP-送信</li> <li><input type="radio"/> PGX/NDA-送信</li> </ul> </div> |  |                                      |

各通信モードのワンタッチ登録画面が表示されます。

## 「ファクス送信 (G3／G3-1／G3-2)」の登録

スキャンできます  
プリントできます  
ログアウト

管理者パスワード：  
ログイン

システム ジョブ プリント ファクス/モード登録

ワンタッチ登録  
ファクスプログラム登録  
登録文字列登録

ファクス(G3)送信  
ワンタッチ番号 : #000  
相手先名 :  
ヨミガナ :  
相手先番号 :  
海外通信 : しない  
速度 : 33.6kbit/s  
Fコード(SUB) :  
Fコード(SEP) :  
Fコードパスワード(SID/PWD) :  
Fコードパスワード(SID/PWD)再入力 :  
サブ相手先登録 :  
サブ相手先登録選択

[適用] [戻る] [キャンセル] [次へ]

| 項目                      | 説明   |
|-------------------------|--|
| ワンタッチ番号                 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。  |
| 相手先名                    | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { })  |
| ヨミガナ                    | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >） |
| 相手先番号                   | 相手先のファクス番号を入力します。<br>入力範囲：半角 64 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * # P T CSI 特殊記号)  |
| 海外通信                    | 海外通信を行うかどうかを選択します。   |
| 速度                      | ファクス送信の速度を選択します。   |
| Fコード (SUB)              | Fコードのサブアドレス (SUB) を入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * #)   |
| Fコード (SEP)              | Fコードのセレクティブポーリングアドレス (SEP) を入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * #)  |
| Fコードパスワード (SID/PWD)     | Fコードのパスワード (SID/PWD) を入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * #)  |
| Fコードパスワード (SID/PWD) 再入力 | 確認のため、Fコードのパスワード (SID/PWD) を再入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * #)   |
| サブ相手先登録                 | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。                                    |

## 「NWファクス（インターネットFAX）送信」の登録

The screenshot shows the 'NW Fax (Internet Fax) Send' registration screen. The top menu bar includes 'スキャンできます' (Scan available), 'プリントできます' (Print available), and 'ログアウト' (Logout). Below the menu are tabs: 'システム' (System), 'ファックス' (Fax), 'プリント' (Print), and 'ファクスリスト登録' (Fax List Registration), with 'ファクスリスト登録' being the active tab. The main form fields are:

- ワンタッチ登録: #001
- 相手先名: (半角入力)
- ヨミガナ: (半角入力)
- 相手先アドレス: (半角入力)
- 送信サイズ(上限): A3
- 送信解像度(上限): 600dpi
- 符号化方式: MH
- サブ相手先登録: (半角入力)

At the bottom are buttons for '適用' (Apply), 'キャンセル' (Cancel), and '戻る' (Back).

| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| ワンタッチ番号    | 登録するワンタッチ番号が表示されます。  |
| 相手先名       | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { } )   |
| ヨミガナ       | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ) |
| 相手先アドレス    | 相手先の E-mail アドレスを入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = . / ? _ { } )  |
| 送信サイズ (上限) | 送信サイズの上限を選択します。  |
| 送信解像度 (上限) | 送信解像度の上限を選択します。  |
| 符号化方式      | 送信時の符号化方式を選択します。   |
| サブ相手先登録    | メインの相手先に送信できなかつたときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。  |

## 「NW ファクス (IP アドレス FAX) 送信」の登録

NW ファクス (IP アドレス FAX) 送信

管理者 (ログイン)

ワンタッチ登録  
ファックスプログラム登録  
登録文字列登録

スキャンできます  
プリントできます  
ログアウト

システム ジョブ プリント ファックスモード 詳

相手先名 : #003  
ヨミガナ :  
相手先アドレス  
IP アドレス :  
ホスト名 :  
ポート番号 : 25 (1-65535)  
SMTP認証ユーザ名 :  
SMTP認証パスワード :  
SMTP認証パスワード再入力 :  
サブ相手先登録 :  
サブ相手先登録選択

適用 署名 キャンセル フリーズ

| 項目              | 説明  |
|-----------------|---|
| ワンタッチ番号         | 登録するワンタッチ番号が表示されます。   |
| 相手先名            | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カタカナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { } )  |
| ヨミガナ            | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カタカナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）  |
| 相手先アドレス         | アドレスの指定形式 (IP アドレス／ホスト名) を選択し、相手先アドレスを入力します。<br>DNS 設定が「使う」に設定されている場合に、相手先アドレスをホスト名で設定できます。<br>IP アドレスの書式 : [***.***.***.***]、*** の入力範囲 : 0-255<br>ホスト名の入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + / = ? _ ' { } ^ @) |
| ポート番号           | ポート番号を入力します (入力範囲 : 1-65535)。   |
| SMTP 認証ユーザ名     | SMTP 送受信時に SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証ユーザ名を設定します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)  |
| SMTP 認証パスワード    | SMTP 送受信時に SMTP 認証機能を使用する場合、SMTP 認証パスワードを設定します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)   |
| SMTP 認証パスワード再入力 | 確認のため、SMTP 認証パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)  |
| サブ相手先登録         | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。   |



- SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「メール送信時のセキュリティ機能を指定する (モード 380)」(p. 2-13) をご覧ください。
- ワンタッチに登録する相手先が SMTP 受信時に SMTP 認証を行うように設定されている場合、送信側はワンタッチ登録時に SMTP 認証ユーザ名と SMTP 認証パスワードを設定する必要があります。

### 「NW ファクス (IP 中継) 送信」の登録

NW FAX (IP中継)送信

ワンタッチ番号 : #004

相手先名 :

ヨミガナ :

相手先番号 :

中継先 :

サブ相手先登録 :

サブ相手先登録選択

| 項目      | 説明   |
|---------|--|
| ワンタッチ番号 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。  |
| 相手先名    | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { } )                                       |
| ヨミガナ    | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = + * ` / ? @ _ - . ( ) [ ] { } < > ) |
| 相手先番号   | IP 中継の最終相手先のファクス番号を入力します。<br>入力範囲：半角 64 桁以内<br>入力可能文字：半角 (0-9 * # P T)   |
| 中継先     | IP 中継の中継先を選択します。   |
| サブ相手先登録 | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。                              |

### 「PC (メール) 送信」の登録

PC(メール)送信

ワンタッチ番号 : #005

相手先名 :

ヨミガナ :

相手先アドレス :

サブ相手先登録 :

サブ相手先登録選択



IP 中継の中継先はあらかじめ登録しておく必要があります。中継先の登録について詳しくは、「[IP 中継 – IP 中継先登録](#)」(p. 3-68)をごらんください。

| 項目      | 説明   |
|---------|--|
| ワンタッチ番号 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。  |
| 相手先名    | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { } ) |

| 項目      | 説明   |
|---------|--|
| ヨミガナ    | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >） |
| 相手先アドレス | 相手先の E-mail アドレスを入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（! # \$ % & ' ^ + - . / = ? _ ' {   } ^ @）  |
| サブ相手先登録 | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。                                    |

### 「PC (FTP サーバ) 送信」の登録

| 項目      | 説明   |
|---------|--|
| ワンタッチ番号 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。  |
| 相手先名    | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号（! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - . , { }）   |
| ヨミガナ    | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >） |

| 項目        | 説明   |
|-----------|--|
| 相手先アドレス   | アドレスの指定形式（IP アドレス／ホスト名）を選択し、相手先の FTP サーバーのアドレスを入力します。DNS 設定が「使う」に設定されている場合に、相手先の FTP サーバーをホスト名で設定できます。<br>IP アドレスの書式 : [***.***.***.***]、*** の入力範囲 : 0-255<br>ホスト名の入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ ' {   } ^ @) |
| ユーザ名      | FTP サーバーにログインするためのユーザ名を入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)  |
| パスワード     | FTP サーバーにログインするためのパスワードを入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)   |
| パスワード再入力  | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)  |
| ファイルパス    | 相手先のディレクトリを指定します。<br>入力範囲 : 半角 128 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (: * ? " < > 以外)  |
| ポート番号     | ポート番号を入力します（入力範囲 : 1-65535）。   |
| プロキシ      | プロキシサーバーを使用するかどうかを選択します。   |
| PASV      | PASV モードで通信を行うかどうかを選択します。  |
| anonymous | anonymous ユーザでもアクセスできるようにするかどうかを選択します。   |
| サブ相手先登録   | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。  |

#### 「PC (SMB) 送信」の登録



| 項目      | 説明                  |
|---------|---------------------|
| ワンタッチ番号 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。 |

| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| 相手先名     | ワンタッチに表示する相手先の名前を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { })   |
| ヨミガナ     | 相手先のヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、相手先を検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > )  |
| 相手先アドレス  | アドレスの指定形式 (IP アドレス／ホスト名) を選択し、相手先のコンピューターのアドレスを入力します。DNS 設定が「使う」に設定されている場合に、相手先のコンピューターをホスト名で設定できます。<br>IP アドレスの書式 : [***.***.***.***]、*** の入力範囲 : 0-255<br>ホスト名の入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ + - . / = ? _ {   } ^ @ ) |
| ユーザ名     | コンピューターにログインするためのユーザ名を入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > )   |
| ファイルパス   | 相手先のディレクトリを指定します。<br>入力範囲 : 半角 128 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (: * ? " < > 以外)   |
| パスワード    | コンピューターにログインするためのパスワードを入力します。<br>入力範囲 : 半角 14 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > )  |
| パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 14 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > )  |
| サブ相手先登録  | メインの相手先に送信できなかったときの送信先として、サブ相手先を登録できます。<br>[サブ相手先登録選択] をクリックすると、サブ相手先を選択する画面が表示されます。サブ相手先に指定したいワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。   |

## ■ ファクスプログラム登録

ファクスプログラムは、相手先のみを登録するワンタッチと違い、スキャン条件を登録したり、複数の相手先を登録したりできます。

## ■ ファクスプログラムの登録・変更・削除のしかた

以下の手順でファクスプログラムを登録、変更、削除します。

- 1** [ファクス / スキャナ登録] タブをクリックします。
- 2** [ファクスプログラム登録] をクリックします。
- 3** [インデックス] からファクスプログラムを登録するインデックスをクリックします。  
選択したインデックスにワンタッチおよびファクスプログラムが登録されている場合、ワンタッチおよびファクスプログラムが画面下半分に表示されます。
- 4** 未登録のワンタッチをクリックします。
  - すでに登録されているファクスプログラムの情報を変更したい場合は、変更するファクスプログラムをクリックします。
  - すでに登録されているファクスプログラムを削除したい場合は、削除したいファクスプログラムのチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をクリックします。



カラー指定画面が表示されます。

### ひとこと

- ・ファクスプログラムを登録するには、あらかじめワンタッチに相手先を登録しておく必要があります。
- ・ファクスプログラムは、最大 30 件まで登録できます。ただし、ワンタッチとの合計が 300 件を超えることはできません。



操作パネルからファクスプログラムを登録する方法について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャナ／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。

5

登録するカラーを選択し、[ 次へ ] をクリックします。



それぞれのカラーに対応したファクスプログラム登録画面が表示されます。

6

ファクスプログラムの内容を設定します。



| 項目      | 説明  |
|---------|---|
| ワンタッチ番号 | 登録するワンタッチ番号が表示されます。   |
| プログラム名  | プログラム名を入力します。<br>入力範囲：半角 24 文字、全角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号<br>(スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >)                             |
| ヨミガナ    | プログラムのヨミガナを入力します。<br>登録したヨミガナは、プログラムを検索するときに使用します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号<br>(スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >) |

| 項目      | 説明  |
|---------|---|
| プログラム種別 | 「送信」を選択します。   |
| 相手先     | プログラムに登録する相手先を指定します。<br>[相手先選択] をクリックすると、相手先を選択する画面が表示されます。プログラムに登録するワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。 |
| 画質      | 原稿に合わせて画質を選択します。  |
| 解像度     | 原稿を読み込む解像度を選択します。   |
| ファイル形式  | 原稿を保存するファイル形式を選択します。  |
| 濃度      | 原稿を読み込む濃度を選択します。  |
| 下地調整    | 下地の濃さを調整します。  |
| 倍率      | 原稿を読み込むときの倍率を選択します。   |
| 2in1    | 2in1 機能（2ページを縮小して1ページにまとめる）を使用して送信するかどうかを選択します。   |
| 両面送信    | 両面送信を行うかどうかを選択します。  |
| 原稿とじ代   | 両面送信を行う場合に、原稿のとじ代を選択します。  |
| 回転送信    | 原稿をセットした向きによって自動的に縮小されるのを防ぐために、回転送信を行うかどうかを選択します。   |
| 読み込み範囲  | 原稿の読み込み範囲を選択します。  |
| クイック送信  | クイック送信（原稿を1ページ読み取ると同時にファックス送信する）を行うかどうかを選択します。  |
| タイマー通信  | タイマー通信（送信の時刻を指定して送信する）を行うかどうかを選択します。  |
| 時刻      | タイマー通信を行う場合に、通信の開始時刻を入力します。   |
| スタンプ    | ADFを使用して送信する場合に、読み取った原稿に済みスタンプを押すかどうかを選択します。<br>スタンプを押す場合は、スタンプを押す位置を指定します。                       |
| 優先送信    | 他のジョブよりも優先的に送信を行うかどうかを選択します。  |
| 発信元     | 送信時に発信元の情報を付加するかどうかを選択します。<br>付加する場合は、付加する発信元を選択します。  |
| 宛名差込み   | 発信元を付加する場合、発信元の他にワンタッチに登録した相手先名を追加するかどうかを選択します。   |
| パスワード送信 | パスワード送信（パスワードをつけて送信する）を行うかどうかを選択します。<br>相手先がパスワード機能を持つ機種のときだけ使用できます。                              |
| 結果レポート  | 送信結果のレポートをどの条件で出力するかを選択します。   |
| リモートコピー | リモートコピー（指定した部数だけ相手先へ同じ原稿を送る）を行うかどうかを選択します。  |
| 部数      | リモートコピーを行う場合に、リモートコピーの部数を入力します（入力範囲：2-99 部）。  |
| タイトル    | あらかじめ登録したタイトルを E-mail のタイトル (Subject) として挿入するかどうかを選択します。挿入する場合は、挿入したいタイトルを選択します。                  |

| 項目       | 説明   |
|----------|--|
| Reply 変更 | E-mail の返信先を変更するかどうかを選択します。<br>通常は E-mail の返信先として指定されるのは、本機の E-mail アドレスですが、必要に応じて返信先を変更できます。<br>[Reply 選択] をクリックすると、返信先を選択する画面が表示されます。変更したい返信先（ワンタッチ）にチェックを入れ、[適用] をクリックします。<br>返信先として指定できるワンタッチは、「PC（メール）送信」または「NW ファクス（インターネット FAX）送信」のみです。 |
| URL 通知先  | URL 通知先を指定するかどうかを選択します。<br>FTP 送信または SMB 送信を行う場合に、データの保存先の URL を通知する E-mail アドレスを指定できます。<br>[URL 通知先選択] をクリックすると、URL 通知先を指定する画面が表示されます。URL の通知先（ワンタッチ）にチェックを入れ、[適用] をクリックします。<br>通知先として指定できるワンタッチは、「PC（メール）送信」または「NW ファクス（インターネット FAX）送信」のみです。 |
| ファイル名変更  | 保存時のファイル名を特定の名称にしたい場合に入力します。<br>入力範囲：半角 16 文字、全角 8 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { } )   |
| ページ分割    | ページ分割を行うかどうかを選択します。  |

## ■ 登録文字列登録

よく使うドメイン名などの文字列を登録しておくことができます。登録した文字列は、操作パネルでアドレスを入力するときに表示される〔ドメイン〕を押すことで選択できます。



| 項目        | 説明  |
|-----------|---|
| 登録文字列 1-6 | 登録したい文字列を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (- . @) |

### ひとこと

- ・文字列は 6 個まで登録できます。
- ・文字列の登録は操作パネルからでもできます。操作パネルから文字列を登録する方法について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。

## 3.4 管理者モード

管理者モードの左側に表示されるメニューの使用方法について説明します。

### 3.4.1 システムタブ

システムタブでは、本機のシステム構成に関する設定ができます。

#### ■ 環境設定 – 単位系設定

本機で使用する基本単位を設定します。



| 項目    | 説明                         |
|-------|----------------------------|
| 単位系設定 | ミリ／インチ（分数）／インチ（小数）から選択します。 |

#### ■ 環境設定 – 給紙トレイ設定

給紙トレイに関する設定をします。

#### ひとこと

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、LCT、手差しは、それぞれのオプションを装着した場合に表示されます。



| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| 優先用紙   | 優先して使用するトレイ（トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、LCT、手差し）を選択します。 |
| ATS 許可 | 給紙トレイの自動切換えの許可／禁止を選択します。                            |

## ■ 環境設定 – オートカラーレベル調整

オートカラーレベル調整機能を設定します。



| 項目          | 説明  |
|-------------|---|
| オートカラーレベル調整 | オートカラー設定時のカラー原稿と白黒原稿の判定基準レベルを設定します。判定基準レベルは5段階から設定できます。 |

## ■ 環境設定 – パワーセーブ設定

本機のパワーセーブ機能を設定します。



| 項目            | 説明  |
|---------------|---|
| オートリセット       | 本機を操作しなくなつてから一定時間経過したときに、自動的にリセットする機能を使用するかどうかを選択します。                       |
| オートリセット時間     | オートリセットを「する」に設定した場合のオートリセットの時間を設定します（入力範囲：30秒／1-240秒）。                      |
| パワーセーブ移行設定    | 装置の動作終了後すぐに節電状態に移行するか（即時）、低電力設定またはスリープ設定で設定した時間を経過した後に節電状態に移行するか（通常）を選択します。 |
| 低電力設定         | 低電力モードに移行するまでの時間を設定します（入力範囲：1-240分）。  |
| スリープ設定        | スリープモードに移行するまでの時間を設定します（入力範囲：しない／1-240分）。                                   |
| LCDバックライトオフ時間 | タッチパネルのバックライトをオフにするまでの時間を設定します（入力範囲：1-240秒）。                                |

## ■ 環境設定 – 出力設定

機能ごとの出力に関する設定をします。

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| 受信プリント出力設定 | 機能ごと（プリンタ、ファクス / メール）の受信データのプリントのタイミングを設定します。<br>データを受信したとき、受信完了後に一括で印刷するか、受信と同時に印刷するかを選択します。 |
| 排紙トレイ設定    | 機能ごと（プリンタ、コピー、ファクス、ネットワークファクス）の優先排紙トレイを設定します。   |

## ■ 環境設定 – 日時設定

本機の日時を入力して設定します。

|  |                        |  |
|--|------------------------|--|
|  | スキャナであります<br>プリントであります |  |
| <a href="#">システム</a> <a href="#">プリント</a> <a href="#">ファックス/スキャナ登録</a> <a href="#">ネットワーク</a>  |                        |  |
| <p><b>環境設定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">■ 里親系設定</a></li> <li><a href="#">■ 組織・レイヤー設定</a></li> <li><a href="#">■ オートカラーレベル調整</a></li> <li><a href="#">■ パーセージ設定</a></li> <li><a href="#">■ 出力設定</a></li> <li><b>■ 日時設定</b></li> <li><a href="#">■ 紙サイズ・種類カウンタ</a></li> <li><a href="#">■ 曲面設定</a></li> <li><a href="#">■ コピー設定</a></li> <li><a href="#">■ 管理者設定</a></li> <li><a href="#">■ 部門登録</a></li> <li><a href="#">■ オンラインサポート</a></li> </ul> |                        |  |
| <input type="button" value="適用"/> <input type="button" value="20ア"/>   |                        |  |

| 項目     | 説明                        |
|--------|---------------------------|
| 年      | 年を入力します（入力範囲：2000-2037年）。 |
| 月      | 月を入力します。                  |
| 日      | 日を入力します。                  |
| 時      | 時を入力します。                  |
| 分      | 分を入力します。                  |
| タイムゾーン | 世界標準時からの時差を設定します。         |

## ■ 環境設定 – 用紙サイズ / 種類カウンタ

用紙サイズごとの用紙種類と使用枚数を確認できます。

| カウンタ | 用紙サイズ      | 用紙種類 | 用紙枚数 |
|------|------------|------|------|
| 1    | A3         | 普通紙  | 0    |
| 2    | B4         | 普通紙  | 0    |
| 3    | A4         | 普通紙  | 0    |
| 4    | B5         | 普通紙  | 0    |
| 5    | A5         | 普通紙  | 0    |
| 6    | B6         | 普通紙  | 0    |
| 7    | 8 1/2 x 14 | 普通紙  | 0    |
| 8    | 8 1/2 x 11 | 普通紙  | 0    |
| 9    | はがき        | 普通紙  | 0    |
| 10   | Others     | 普通紙  | 0    |

## ■ 画面設定

操作パネルの表示に関する設定をします。

|           |         |
|-----------|---------|
| 優先画面      | : ファックス |
| 優先ファックス画面 | : ワンタッチ |

| 項目        | 説明  |
|-----------|---|
| 優先画面      | 電源を入れたときやオートリセット機能がはたらいたときなどに表示される優先画面を設定します。 |
| 優先ファックス画面 | 【ファックス / スキャン】を押したときに最初に表示させる画面を選択します。        |

## ■ コピー設定

本機のコピー機能に関する設定をします。

|               |         |
|---------------|---------|
| 小サイズ原稿        | : コピー不可 |
| 集約倍率          | : 集約せず  |
| ソート/グループ自動切換え | : する    |

| 項目            | 説明   |
|---------------|--|
| 小サイズ原稿        | 原稿が A4 未満の場合のコピー可 / コピー不可を選択します。                           |
| 集約倍率          | 2in1、4in1 でコピーするときに、自動で最適な倍率に設定するかどうかを設定します。               |
| ソート/グループ自動切換え | 1 ジョブで印刷する用紙枚数が 2 枚以上ある場合に、ソートする / しないを自動的に切換えるかどうかを設定します。 |

## ■ 管理者設定

本機の通信管理データの宛先のメールアドレスを設定します。



| 項目             | 説明   |
|----------------|--|
| 通信管理データメールアドレス | 通信管理データ（通信管理レポート）を送信する宛先のメールアドレスを入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ ` {   } ^ @) |

## ■ 部門登録

本機で部門管理が設定されている場合に、部門の登録や設定変更ができます。

未登録欄の「---」をクリックすると、部門を登録する画面が表示されます。

登録されている部門を削除する場合は、削除する部門のチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をクリックします。



部門管理および部門管理の設定方法について詳しくは、「ユーザーズガイド コピー機能編」をごらんください。

## 部門の登録

The screenshot shows the 'Department Registration' screen. At the top, there are buttons for 'Scan' (スキャンできます), 'Print' (プリント), 'Fax/Mobile Scan' (ファックス/モバイルスキャン), and 'Network' (ネットワーク). Below these are tabs for 'Logout' (ログアウト), 'System' (システム), 'Print' (プリント), 'Fax/Mobile Scan' (ファックス/モバイルスキャン), and 'Network' (ネットワーク). The main area is titled 'Department Registration' (部門登録) and contains the following fields:

- 部門名**: [Text input field]
- パスワード**: [Text input field]
- パスワード再入力**: [Text input field]
- 機能制限** (Function Limit):
  - コピー**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - データ送信**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - プリント文字**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - 蓄積文書**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - 出力許可**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - カラー印刷**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - ブラック印刷**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
  - カラー送信**: [Checkboxes: 可 (Enabled), 禁止 (Disabled)]
- 上限設定** (Limit Setting):
  - カラー**: [Radio buttons: 無効 (None), 1 - 999999 枚 (1-999999 pages)]
  - ブラック**: [Radio buttons: 無効 (None), 1 - 999999 枚 (1-999999 pages)]
- ネットワーク情報** (Network Information):
  - fromメールアドレス**: [Text input field]
  - SMTP認証ユーザー名**: [Text input field]
  - SMTP認証パスワード**: [Text input field]
  - SMTP認証パスワード再入力**: [Text input field]
  - POP3ユーザー名**: [Text input field]
  - POP3パスワード**: [Text input field]
  - POP3パスワード再入力**: [Text input field]

At the bottom right are buttons for '通用' (General), 'キャンセル' (Cancel), and 'クリア' (Clear).

| 項目       | 説明  |   |
|----------|---|---|
| 部門名      | 部門名を入力します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース、！# \$ % & ' ~ ^ = ¥   ; : * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）              |   |
| パスワード    | 部門にログインするためのパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース、！# \$ % & ' ~ ^ = ¥   ; : * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >） |   |
| パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。   |   |
| 機能制限     | コピー   | 登録部門のコピーの許可／禁止を選択します。                       |
|          | データ送信   | 登録部門のデータ送信の許可／禁止を選択します。                     |
|          | プリント印字  | 登録部門のプリント印字の許可／禁止を選択します。                    |
|          | 蓄積文書  | 登録部門の蓄積文書の許可／禁止を選択します。                      |
| 出力許可     | カラー印刷   | 登録部門のカラー印刷の許可／禁止を選択します。                     |
|          | ブラック印刷  | 登録部門のブラック印刷の許可／禁止を選択します。                    |
|          | カラー送信   | 登録部門のカラー送信の許可／禁止を選択します。                     |
| 上限設定     | カラー   | 登録部門のカラー印刷の上限を設定します（入力範囲：無効／1 - 999999 枚）。  |
|          | ブラック  | 登録部門のブラック印刷の上限を設定します（入力範囲：無効／1 - 999999 枚）。 |

## ひとこと

すでに登録されている部門名は登録できません。



- 「ネットワーク情報」を設定するには、ソフトウェア DIPSW の設定が必要です。詳しくは、「[アドレス入力優先画面および from 情報の部門設定に関する指定をする（モード 366）](#)」(p. 2-33) をご覧ください。
- SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をご覧ください。
- POP before SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[インターネットファクスに関する指定をする（モード 350）](#)」(p. 2-30) をご覧ください。

| 項目                      | 説明   |
|-------------------------|--|
| ネットワー<br>ク情報            | from メー<br>ルアドレス<br><br>登録部門のメールアドレスを入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ ` {   } ~ @)   |
| SMTP 認証<br>ユーザ名         | E-mail 送信時に SMTP 認証を行う場合は、<br>SMTP 認証ユーザ名を設定します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペース<br>! " # \$ % & ' * + - . / = ? _ ` {   } ~ () < > @ , ;<br>: ? [ ] ^ )          |
| SMTP 認証<br>パスワード        | E-mail 送信時に SMTP 認証を行う場合は、<br>SMTP 認証パスワードを設定します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペー<br>ス ! " # \$ % & ' ~ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ^ )          |
| SMTP 認証<br>パスワード<br>再入力 | 確認のため、SMTP 認証パスワードを再入力しま<br>す。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペー<br>ス ! " # \$ % & ' ~ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ^ )                             |
| POP3 ユー<br>ザ名           | E-mail 送信時に POP before SMTP 認証を行う<br>場合は、POP3 ユーザ名を設定します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペース<br>! " # \$ % & ' * + - . / = ? _ ` {   } ~ () < > @ , ;<br>: ? [ ] ^ ) |
| POP3 パス<br>ワード          | E-mail 送信時に POP before SMTP 認証を行う<br>場合は、POP3 パスワードを設定します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペー<br>ス ! " # \$ % & ' ~ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ^ ) |
| POP3 パス<br>ワード再入<br>力   | 確認のため、POP3 パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 ( スペー<br>ス ! " # \$ % & ' ~ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ^ )                                   |

## ■ オンラインサポート

製品に関するオンラインサポート情報の登録および設定変更を行います。

| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| 問い合わせ先 | 製品に関する問い合わせ先を入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 |

### ひとこと

この情報は、ユーザー mode のオ  
ンラインサポート画面で表示され  
ます。

| 項目             | 説明   |
|----------------|--|
| 問い合わせ先情報       | 製品に関する問い合わせ連絡先を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号     |
| 製品情報ホームページ     | 製品に関するホームページの URL を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 |
| 製造元ホームページ      | 製造元のホームページの URL を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号   |
| 消耗品連絡先         | 消耗品の発注先の情報を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号         |
| オンラインマニュアル URL | オンラインマニュアルの URL を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号   |

### 3.4.2 プリントタブ

プリントタブでは、接続するインターフェースやプリント機能の初期値に関する設定ができます。

#### ■ ローカルインターフェース

ローカルインターフェースのタイムアウト設定を変更できます。



| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| タイムアウト設定 | ローカルインターフェースの受信タイムアウトを入力します（入力範囲：10-1000秒）。 |

#### ■ 初期設定 – 一般設定

プリント機能の初期設定値を設定できます。



| 項目           | 説明   |
|--------------|--|
| PDL 設定       | ページ記述言語を選択します。   |
| 部数           | 印刷部数を入力します（入力範囲：1-999 部）。  |
| 画像の向き        | 原稿の向きを選択します。   |
| 用紙サイズ変換      | A4 (Letter) /A3 (Ledger) 原稿の印刷で一致する用紙サイズがない場合、Letter (A4) /Ledger (A3) を印刷するかしないかを設定します。 |
| メモリオーバ時の破棄時間 | メモリオーバが発生した場合に、プリントデータを破棄するまでの時間を入力します（入力範囲：0-30分）。                                      |
| 給紙トレイ        | 給紙トレイ指定なしのプリント指示を受信した場合に使用する給紙トレイを選択します。   |
| 用紙サイズ        | 用紙サイズ指定なしのプリント指示を受信した場合に使用する用紙サイズを選択します。   |
| 両面プリント       | 両面印刷のする／しないを設定します。   |
| 開き方向 / とじ方向  | 両面プリント時のとじ方向を選択します。  |
| 指定給紙トレイ不一致   | 指定された給紙トレイに適合する用紙がない場合の対処を選択します。<br>優先トレイ：別の給紙トレイから給紙します。<br>固定トレイ：印刷せずに警告メッセージを表示します。   |

#### ひとこと

表示される項目は、オプションの装着状態によって異なります。

## ■ PCL 設定

PCL プリント機能の初期設定値を設定できます。



| 項目          | 説明   |
|-------------|--|
| フォント名       | PCL モードで使用するフォントを選択します。  |
| シンボルセット     | シンボルセットを選択します。   |
| フォントサイズ     | 選択したフォントによってフォントサイズ（入力範囲：4.00-999.75 ポイント）またはフォントピッチ（入力範囲：0.44-99.99 ピッチ）を入力します。 |
| ライン／ページ     | 1 ページあたりの行数を入力します（入力範囲：5-128）。   |
| CR/LF マッピング | テキスト印字時の CR と LF の置換え方法を選択します。   |

## ■ PS 設定

PS プリント機能の初期設定値を設定できます。



| 項目       | 説明   |
|----------|--|
| PS エラー印刷 | PS プリント時にエラーが発生した場合に、エラー情報を印字するかどうかを選択します。 |

### 3.4.3 ファクス / スキャナ登録タブ

ファクス / スキャナ登録タブでは、ファクスやスキャンデータの通信方法などを設定します。

#### ■ ワンタッチ登録 – インポート

ワンタッチ登録ファイルの情報を本機に読み込みます。



#### 必ず守ってください

ワンタッチ情報のファイルを装置にインポートしたときは、必ずワンタッチの登録情報に間違いがないか確認してください。相手先情報が間違っていると、誤送信となることがあります。

| 項目        | 説明   |
|-----------|--|
| インポートファイル | [参照] をクリックして、本機にインポートするワンタッチ登録ファイルを指定します。<br>ファイルを指定後、[実行] をクリックします。 |

#### ■ ワンタッチ登録 – エクスポート

本機に登録されているワンタッチ登録情報をコンピューターに保存してバックアップをとることができます。



#### 詳しく説明します

ファイルは TXT 形式または CSV 形式で書き出すことができます。エクスポートのファイル形式はソフトウェア DIPSW で変更します。詳しくは、「[Assistant tool for C200 に関する指定をする（モード470）](#)」(p. 2-17) をごらんください。

#### 必ず守ってください

- ワンタッチ情報のファイルは、登録されている項目が「,」(カンマ) で区切られた形式になっています。「,」(カンマ) も項目を区切る重要な情報ですので、削除しないでください。
- テキストエディタで編集したあとは、ファイルの種類をテキストドキュメント形式で保存してください。ただし、ファイルの拡張子 (.txt または .csv) は、変更しないでください。
- エクスポートしたファイルのデータ構造は変更しないでください。
- CSV 形式でエクスポートした場合、表計算ソフトで CSV ファイルが開くことがあります。表計算ソフトでは、編集および保存作業を行わないでください。データが部分的に欠損し、装置本体に戻すこと（インポート）ができなくなります。

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| ファイルフォーマット | ワンタッチ登録情報をコンピューターに保存するときのファイルフォーマットを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>モード 1：フルフォーマットで相手先情報をバックアップするときに選択します。</li> <li>モード 2：フルフォーマットで相手先情報を編集するときに選択します。</li> <li>モード 3：簡易フォーマット（ファクスプログラム情報を除く）で相手先情報をバックアップするときに選択します。</li> <li>モード 4：簡易フォーマット（ファクスプログラム情報を除く）で相手先情報を編集するときに選択します。</li> </ul> ファイルフォーマットを指定後、[実行] をクリックします。 |

## ■ 送信設定 – 発信元登録

相手先に通知する発信元を登録します。

| 項目      | 説明  |
|---------|---|
| 発信元 1-8 | 入力文字の全角／半角を選択し、発信元の名称や情報を入力します。<br>入力範囲：半角 40 文字、全角 40 文字以内<br>入力可能文字：<br>· 全角を選択した場合は、全角のみ<br>· 半角を選択した場合は、半角カナ、半角英数字、半角記号 |

## ■ 送信設定 – リダイアル

ファクス受信した文書をプリントせずに、曜日と時刻を決めてまとめてプリントする機能について設定します。

| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| オートリダイアル回数 | 送信失敗時に、自動でリダイアルする回数を入力します（入力範囲：0-15 回）。    |
| オートリダイアル間隔 | 送信失敗時に、自動でリダイアルするまでの時間を入力します（入力範囲：1-15 分）。 |



送信時に発信元を付加する方法について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。

## ひとこと

発信元は 8 個まで設定できます。全角と半角が混在した文字列は設定できません。

## ■ 受信設定 – オフモード時の出力設定

ファクス受信した文書をプリントせずに、曜日と時刻を決めてまとめてプリントする機能について設定します。



| 項目             | 説明   |
|----------------|--|
| 時刻指定           | ファクス受信した文書を指定した時刻にまとめてプリントするかどうかを選択します。  |
| 開始時刻           | 時刻指定を行う場合は、プリントの開始時刻を指定します。  |
| 終了時刻           | 時刻指定を行う場合は、プリントの終了時刻を指定します。  |
| 曜日             | 時刻指定を行う場合は、プリントを行う曜日にチェックを入れます。  |
| プリント制御パスワード    | プリント開始操作をパスワードで規制する場合は、プリント制御パスワードを入力します。<br>プリント制御パスワードが未登録の場合は、パスワードを入力しなくてもプリントを開始できます。<br>入力範囲：半角 4 衔<br>入力可能文字：半角数字 |
| プリント制御パスワード再入力 | 確認のため、プリント制御パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 4 衔<br>入力可能文字：半角数字  |

## ■ ファクス設定 – 自局 ID

自局の ID を設定します。

| 項目    | 説明  |
|-------|---|
| 自局 ID | 自局 ID を入力します。<br>送信元の名前や電話番号を ID として登録しておくと、相手先ファクスの管理レポートやパネルなどに、登録した内容が表示されます。受信側でどこから送信された原稿かが確認しやすくなります。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角カナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < > ^ ） |

## ■ ファクス設定 – 自局電話番号情報 1/2

ポートごとに自局電話番号、構内交換機、回線種別などを設定します。

| 項目        | 説明  |
|-----------|---|
| 自局電話番号    | ファクス電話番号を入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (+)   |
| ダイヤル方式    | ご使用の電話回線に合わせて、ダイヤル方式を DP20pps/DP10pps/PB から選択します。   |
| PBX 接続モード | PBX を介して一般加入電話回線に接続するか（内線）、一般加入電話回線に直接接続するかを選択します。「内線」を選択した場合は、さらに外線発信番号を入力します。<br>PBX に接続して使用すると正しくファクスを送受信できることがあります。PBX を介して一般加入電話回線で使用するときに設定します。 |

### ひとこと

オプションの FAX キットが装着されていない場合は、「ファクス設定」は表示されません。



自局電話番号は、相手先のレポートなどに表示される場合があります。確認しやすいように市外局番から登録することをおすすめします。

## ■ ファクス設定 – ナンバーディスプレイ

ナンバーディスプレイ機能の設定をします。

スキャンできます  
プリントできます

システム プリント ファクス(1) ファクス(2) ネットワーク

ワンタッチ登録  
送信設定  
受信設定  
**ファクス設定**  
・自局ID  
・自局電話番号情報1  
・自局電話番号情報2  
▶ **ナンバーディスプレイ**  
・ダイアルイン  
・受信機能  
・パスワード通信  
文書管理  
レポート設定

ナンバーディスプレイ

ナンバーディスプレイ機能(ポート)  
1) : [未選択] 2) : [未選択]  
ナンバーディスプレイ番号表示 : すう

着信拒否登録1:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録2:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録3:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録4:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録5:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録6:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録7:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録8:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録9:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :  
着信拒否登録10:  
着信拒否区分 : 電話  
着信拒否番号 :

[適用] [戻る]

| 項目                   | 説明  |
|----------------------|---|
| ナンバーディスプレイ機能（ポート1／2） | ナンバーディスプレイ機能を利用する／利用しないを選択します。  |
| ナンバーディスプレイ番号表示       | 相手先表示にナンバーディスプレイで通知された番号を表示する／しないを設定します。また、相手先から通知された電話番号をワンタッチで登録できます。 |
| 着信拒否登録 1-5           | 特定の電話番号からの着信や公衆電話からの着信などを拒否することができます。                                   |
| 着信拒否区分               | 着信拒否をする相手先の区分を、番号／公衆電話／非通知／表示圏外／受信エラーから選択します。                           |
| 着信拒否番号               | 着信拒否をする電話番号を入力します。<br>入力範囲：半角 20 衝以内<br>入力可能文字：半角数字                     |

### ひとこと

ナンバーディスプレイを利用するには、NTT 東日本・NTT 西日本との「ナンバーディスプレイ」の契約が必要です。



着信拒否区分の表示内容は以下のとおりです。

- ・番号：特定の電話番号を着信拒否します。
- ・公衆電話：公衆電話からの着信を拒否します。
- ・非通知：電話番号非表示の相手先からの着信を拒否します。
- ・表示圏外：ナンバーディスプレイの番号通知圏外からの着信を拒否します。
- ・受信エラー：ナンバーディスプレイの番号通知を正常に受信できない場合に着信を拒否します。

## ■ ファクス設定 – ダイアルイン

ダイアルイン機能の設定をします。

ダイアルインでは、ひとつの回線で複数の電話番号を使用することができます。



| 項目             | 説明                                     |
|----------------|--|
| ダイアルイン（ポート1／2） | ポート1およびポート2のダイアルイン機能を利用する／利用しないを選択します。 |

## ■ ファクス設定 – 受信機能

ファクスの着信のしかたと自動着信するまでの呼び出し音の回数を設定します。



| 項目     | 説明   |
|--------|--|
| 着信方式   | ファクスの着信のしかたを自動／手動から選択します。                        |
| 着信回数設定 | 着信を自動に設定した場合に、自動着信するまでの呼び出し回数を入力します（入力範囲：1-20回）。 |



オプションのハンドセットを装着している場合は、着信方式は「自動－ファクス優先」／「自動－電話優先」／「手動－電話専用」／「手動－留守電接続」から選択します。

## ■ ファクス設定 – パスワード通信

ファクスの送受信をパスワードを使って行う場合のパスワードを設定します。



| 項目    | 説明   |
|-------|--|
| パスワード | パスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 2 衔<br>入力可能文字：半角数字 |

## ■ 文書管理 – 管理者転送先

文書の管理者転送先を指定します。



| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| 管理者転送先 | 本機から送信する文書を管理するために、管理者が設定した宛先に本機からの送信文書を転送できます。<br>[管理者転送先選択] をクリックすると、転送先を選択する画面が表示されます。 |



- ・管理者転送を行うかどうかの設定や、管理者転送時の結果レポートの出力条件に関する設定はソフトウェア DIPSW で行います。詳しくは、「管理者転送に関する指定をする (モード 024)」をごらんください。
- ・管理者転送先の登録内容については、「ワンタッチの登録・変更・削除のしかた」(p. 3-13) を参考にしてください。

## ■ 文書管理 – 受信文書

ファックスを受信したとき、受信文書の処理のしかたを設定します。



| 項目                   | 説明  |
|----------------------|---|
| ファックス (G3／G3-1／G3-2) | G3／G3-1／G3-2 ポートで受信した文書の管理方法を設定します。                             |
| ネットワーク               | インターネットファックス、IP アドレスファックスで受信した文書の管理方法を設定します。                    |
| 上記以外の一般文書            | 通常の受信文書の受信のしかたを設定します。   |
| ボックス指定               | F コード、ナンバーディスプレイ、ダイアルインなど特殊な情報を持つ文書に専用の受信ボックスを作成し、受信のしかたを設定します。 |

## 「ファクス (G3／G3-1／G3-2) を選択した場合」



| 項目               | 説明  |
|------------------|---|
| ファクス (G3-1／G3-2) | G3 ファクスの、ポート 1／ポート 2 で受信した文書の管理を行うかどうかを選択します。管理する場合は、「使う」を選択します。  |
| パスワード            | 文書を取出すときに必要なパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)  |
| パスワード再入力         | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)   |
| 受信文書の扱い          | 受信文書の扱い方法を、強制メモリ受信／プリント／転送／プリントと転送から選択します。  |
| 転送先              | 「受信文書の扱い」で「転送」または「プリントと転送」を選択した場合の転送先を指定します。<br>[転送先選択] を押すと、転送先を選択する画面が表示されます。転送先に指定するワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。 |



「受信文書の扱い」の項目の内容は、以下のとおりです。

- ・ 強制メモリ受信：受信した文書をプリントせずに [一般文書] ボックスに保存します。ボックスに保存した文書をプリントする場合は、操作パネルの [ジョブリスト] の [文書] タブから操作します。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャナー／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。
- ・ プリント：文書を受信するとすぐにプリントします。
- ・ 転送：受信した文書を指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。
- ・ プリントと転送：文書を受信するとすぐにプリントし、指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。

## 「ネットワーク」を選択した場合



| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| ネットワーク   | インターネットファクス、IP アドレスファクスで受信した文書の管理を行うかどうかを選択します。管理する場合は、「使う」を選択します。  |
| パスワード    | 文書を取出すときに必要なパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)  |
| パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)   |
| 受信文書の扱い  | 受信文書の扱い方法を、強制メモリ受信／プリント／転送／プリントと転送から選択します。  |
| 転送先      | 「受信文書の扱い」で「転送」または「プリントと転送」を選択した場合の転送先を指定します。<br>【転送先選択】を押すと、転送先を選択する画面が表示されます。転送先に指定するワンタッチにチェックを入れ、【適用】をクリックします。 |



「受信文書の扱い」の項目の内容は、以下のとおりです。

- ・ 強制メモリ受信：受信した文書をプリントせずに [一般文書] ボックスに保存します。ボックスに保存した文書をプリントする場合は、操作パネルの [ジョブリスト] の [文書] タブから操作します。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン／ファクス／ネットワークファクス機能編」をごらんください。
- ・ プリント：文書を受信するとすぐにプリントします。
- ・ 転送：受信した文書を指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。
- ・ プリントと転送：文書を受信するとすぐにプリントし、指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。

「上記以外の一般文書」を選択した場合

| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| パスワード    | 文書を取出すときに必要なパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# * )   |
| パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# * )  |
| 受信文書の扱い  | 受信文書の扱い方法を、強制メモリ受信／プリント／転送／プリントと転送から選択します。  |
| 転送先      | 「受信文書の扱い」で「転送」または「プリントと転送」を選択した場合の転送先を指定します。<br>[転送先選択] を押すと、転送先を選択する画面が表示されます。転送先に指定するワンタッチにチェックを入れ、[適用] をクリックします。 |



「受信文書の扱い」の項目の内容は、以下のとおりです。

- ・ 強制メモリ受信：受信した文書をプリントせずに [一般文書] ボックスに保存します。ボックスに保存した文書をプリントする場合は、操作パネルの [ジョブリスト] の [文書] タブから操作します。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャン/ファックス/ネットワークファックス機能編」をごらんください。
- ・ プリント：文書を受信するとすぐにプリントします。
- ・ 転送：受信した文書を指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。
- ・ プリントと転送：文書を受信するとすぐにプリントし、指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。

### 「ボックス指定」を選択した場合



| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| ボックス選択 | 画面上半分でボックス番号の範囲を指定すると、画面下半分に指定した範囲のボックス番号のリストが表示されます。           |
| ボックス番号 | ボックス番号が表示されます。  |
| ボックス名  | ボックスが登録されている場合は、ボックス名が表示されます。<br>未登録のボックス名をクリックすると、ボックスを作成できます。 |

## ボックスの作成



| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| ボックス名      | ボックス名を入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字、全角 4 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号<br>(スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >) |
| 種類         | 受信管理を行う種類を、F コード／ナンバーディスプレイ／ダイアルインから選択します。   |
| 番号         | 受信の種類に応じた番号を入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：<br>・F コードを選択した場合は、半角数字、半角記号 (# *)<br>・ナンバーディスプレイ／ダイアルインを選択した場合は、半角数字のみ                       |
| パスワード      | 文書を取出すときに必要なパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)   |
| パスワード再入力   | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 20 桁以内<br>入力可能文字：半角数字、半角記号 (# *)  |
| 受信文書の扱い    | 受信文書の扱い方法を、強制メモリ受信／プリント／転送／プリントと転送から選択します。   |
| 転送先        | 「受信文書の扱い」で「転送」または「プリントと転送」を選択した場合の転送先を指定します。<br>【転送先選択】を押すと、転送先を選択する画面が表示されます。転送先に指定するワンタッチにチェックを入れ、【適用】をクリックします。                            |
| リモート入力チェック | F コードを使用する場合は、リモートチェックをする／しないを選択します。   |



・「種類」の「ナンバーディスプレイ」と「ダイアルイン」は、それぞれ使用できる場合に表示されます。

・「番号」は、選択した種類に応じて、F コード番号／ナンバーディスプレイ番号／ダイアルイン番号を入力します。



「受信文書の扱い」の項目の内容は、以下のとおりです。

・強制メモリ受信：受信した文書をプリントせずに【一般文書】ボックスに保存します。ボックスに保存した文書をプリントする場合は、操作パネルの【ジョブリスト】の【文書】タブから操作します。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワークスキャナー／ファックス／ネットワークファックス機能編」をごらんください。

・プリント：文書を受信するとすぐにプリントします。  
・転送：受信した文書を指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。

・プリントと転送：文書を受信するとすぐにプリントし、指定した相手先に転送します。転送先は 210 件まで指定できます。

## ■ レポート設定

通信結果や通信管理のレポートに関する設定をします。



| 項目       | 説明  |
|----------|---|
| 結果レポート   | 相手先が 1 カ所のとき<br>相手先が 1 カ所のときの出力条件を、出力しない／不達のとき／出力するから選択します。     |
|          | 相手先が 2 カ所以上のとき<br>相手先が 2 カ所以上のときの出力条件を、出力しない／不達のとき／出力するから選択します。 |
| 通信管理レポート | 50 通信ごとに通信管理レポートを自動的に、出力する／出力しないを選択します。                         |

### 3.4.4 ネットワークタブ

ネットワークタブでは、ネットワーク接続に関する情報や設定が表示されます。

#### ■ 共通設定 – TCP/IP

TCP/IP の設定をします。



- 図の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源スイッチのOFF/ONを行なう必要があります。
- 電源をOFF/ONする場合は、副電源スイッチをOFFにしてから主電源スイッチをOFFにします。主電源スイッチをOFFにして、10秒以上経過してからONにしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目              | 説明  |
|-----------------|---|
| TCP/IP 設定       | TCP/IP の使用する／使用しないを選択します。   |
| DHCP 設定         | DHCP の使用する／使用しないを選択します。   |
| IP アドレス         | 本機の IP アドレスを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。                  |
| サブネットマスク        | 接続するネットワークのサブネットマスクを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。          |
| デフォルトゲートウェイ     | 接続するネットワークのデフォルトゲートウェイを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。       |
| RAW ポート         | RAW ポートの使用する／使用しないを選択します。   |
| RAW ポート番号       | PAW ポートを使用するに設定した場合に、RAW ポート番号を入力します（入力範囲：1-65335）。                       |
| DNS 設定          | DNS の使用する／使用しないを選択します。  |
| ホスト名            | DNS を使用する場合は、ホスト名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (-)      |
| ドメイン名           | DNS を使用する場合は、ドメイン名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (- . @) |
| DNS サーバアドレス 1-3 | DNS サーバーのアドレスを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。                |
| DNS 問い合わせタイムアウト | DNS サーバーからの応答のタイムアウト時間を選択します。   |
| SLP 設定          | SLP の使用する／使用しないを選択します。  |
| LPD 設定          | LPD の使用する／使用しないを選択します。  |

## ■ 共通設定 – IPP

IPP の設定をします。



| 項目        | 説明  |
|-----------|---|
| IPP 設定    | IPP の使用する／使用しないを選択します。  |
| IPP ジョブ許可 | IPP ジョブ許可の使用する／使用しないを選択します。<br>IPP 印刷を行う場合は「使用する」を選択します。  |
| 印刷ジョブ     | 印刷ジョブの有効／無効を選択します。<br>IPP 印刷を行う場合は「有効」を選択します。   |
| キャンセルジョブ  | ジョブのキャンセルを許可するかどうかを選択します。   |
| ジョブ取得     | ジョブ属性の一覧の取得を許可するかどうかを選択します。   |
| 有効ジョブ     | 有効ジョブの確認を許可するかどうかを選択します。  |
| ジョブ属性取得   | ジョブ属性の取得を許可するかどうかを選択します。  |
| プリンタ属性取得  | プリンタ属性の取得を許可するかどうかを選択します。   |
| プリンタ名     | IPP で使用するプリンタ名を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & '（）= ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : . / ¥）    |
| プリンタ設置場所  | IPP で使用するプリンタ設置場所を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & '（）= ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : . / ¥） |
| プリンタ情報    | IPP で使用するプリンタ情報を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & '（）= ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : . / ¥）   |
| プリンタ URI  | IPP を利用してプリントできるプリンタの URI が表示されます。  |

## ■ 共通設定 – NetWare

NetWare に関する設定をします。



| 項目             | 説明   |
|----------------|--|
| NetWare 設定     | NetWare の使用する／使用しないを選択します。   |
| フレームタイプ        | NetWare に利用されるフレームタイプを選択します。   |
| NDS/Bindery 設定 | オペレーションモードが Pserver の場合、NDS のみ有効とするか、NDS と Bindery を有効にするかを選択します。  |
| プリントサーバ名       | オペレーションモードが Pserver の場合、プリントサーバー名を入力し、Nprinter/Rprinter の場合は、プリンター名を入力します。<br>入力範囲：(プリントサーバ名) 半角 63 文字以内 / (プリンタ名) 半角 47 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) ~ ` { } _ - ^ @) |
| プリントサーバパスワード   | オペレーションモードが Pserver の場合、プリントサーバパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) = ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ?)                                  |
| パスワード再入力       | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) = ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ?)  |
| ファイルサーバ名       | オペレーションモードが Pserver の場合、ファイルサーバーの名称を入力します。<br>入力範囲：半角 47 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) ~ ` { } _ - ^ @)   |
| NDS コンテキスト名    | オペレーションモードが Pserver の場合、NDS コンテキストの名称を入力します。<br>入力範囲：半角 191 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) ~ ` { } _ - ^ @)  |
| NDS ツリー名       | オペレーションモードが Pserver の場合、NDS ツリーの名称を入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース！" # \$ % & ' ( ) ~ ` { } _ - ^ @)  |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON してください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目         | 説明  |
|------------|---|
| ポーリング間隔    | オペレーションモードが Pserver の場合、プリントキューを検索する間隔を入力します（入力範囲 1-65535）。 |
| オペレーションモード | NetWare のオペレーションモードを、選択します。                                 |
| プリンタ番号     | オペレーションモードが Nprinter/Rprinter の場合、プリンタ番号を入力します（入力範囲 0-254）。 |

## ■ 共通設定 – NetWare ステータス

NetWare のステータスが表示されます。



| 項目          | 説明               |
|-------------|------------------|
| Server Name | 現在のサーバー名が表示されます。 |
| Queue Name  | 現在のキューナが表示されます。  |

## ■ 共通設定 – AppleTalk 設定

AppleTalk の設定をします。



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON してください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目           | 説明                           |
|--------------|------------------------------|
| AppleTalk 設定 | AppleTalk の使用する／使用しないを設定します。 |

| 項目    | 説明  |
|-------|---|
| プリンタ名 | AppleTalk 上で表示される装置のプリンタ名を入力します。<br>入力範囲：半角 31 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ()   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ¥）  |
| ゾーン名  | AppleTalk を使用する場合のゾーン名を入力します。<br>入力範囲：半角 31 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' () = ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ¥） |

## ■ 共通設定 – LDAP

LDAP 検索機能を設定します。



| 項目        | 説明                               |
|-----------|----------------------------------|
| LDAP 検索機能 | LDAP 検索機能の使用する／使用しないを選択します。      |
| 検索デフォルト設定 | デフォルトで使用する登録済みの LDAP サーバーを選択します。 |

## ■ 共通設定 – LDAP サーバ設定

LDAP サーバーの設定をします。



| 項目  | 説明  |
|-----|---|
| 1-5 | 登録されている LDAP サーバー名が表示されます。<br>未登録欄の「---」をクリックすると、LDAP サーバーを登録する画面が表示されます。<br>登録されている LDAP サーバーを削除する場合は、削除する LDAP サーバーのチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をクリックします。 |

## LDAP サーバーの登録

スクリーンショット: 「LDAP サーバー設定」画面。左側には「TCP/IP」、「IPP」、「NetWare」、「NetWareステータス」、「AppleTalk」、「LDAP」、「LDAPサーバー設定」、「POP3」、「SMTP送信設定」、「SMTP受信設定」、「スキャナ設定」、「FTP設定」、「SMB設定」、「SNMP設定」、「SSL設定」、「TCP Socket設定」、「IPアドレス」、「自動ログアウト」などの選択肢があります。右側の「LDAPサーバー設定」パネルには、サーバー名、IPアドレス、ポート番号、検索ベース、認証形式（匿名）、ログイン名、パスワード、ドメイン名、最大検索数、タイムアウト時間、SSL使用設定、ポート番号などの入力フィールドがあります。

| 項目       | 説明   |
|----------|--|
| サーバ名称    | LDAP サーバーの名称を入力します。<br>入力範囲：半角 16 文字、全角 8 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カナ、半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| サーバアドレス  | アドレスの指定形式（IP アドレス／ホスト名）を選択し、LDAP サーバーのアドレスを入力します。<br>IP アドレスの書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255<br>ホスト名の入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . { } < >） |
| 検索ベース    | LDAP 検索をする開始点を入力します。<br>入力範囲：半角 255 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| 認証形式     | LDAP ヘログインするときの認証形式を選択します。   |
| ログイン名    | LDAP サーバーへログインするときのログイン名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| パスワード    | LDAP サーバーへログインするときのログインパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| ドメイン名    | LDAP サーバーのドメイン名を入力します。認証形式で「GSS-SPNEGO」を選択した場合は、Active Directory のドメイン名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（- . @）  |
| 最大検索数    | 最大検索数を入力します（入力範囲：5-100）。   |
| タイムアウト時間 | LDAP サーバーとの通信タイムアウト時間を入力します（入力範囲：5-300 秒）  |

## ひとこと

「共通設定 – TCP/IP」で「DNS 設定」を「使用する」に設定し、DNS サーバーを登録している場合に、アドレスをホスト名で指定できます。

| 項目       | 説明                                       |
|----------|--|
| SSL 使用設定 | LDAP サーバーに接続するときに、SSL の使用する／使用しないを選択します。 |
| ポート番号    | LDAP サーバーのポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）。     |

## ■ POP3

POP3 の設定をします。



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入（OFF / ON）を行つ必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目            | 説明   |
|---------------|--|
| POP3 サーバアドレス  | アドレスの指定形式（IP アドレス／ホスト名）を選択し、POP3 サーバーのアドレスを入力します。<br>IP アドレスの書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255<br>ホスト名の入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（! # \$ % & ' * + - . / = ? _ {   } ^ @） |
| POP3 ユーザ名     | ユーザー名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！ " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ^ / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| POP3 パスワード    | パスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！ " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ^ / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）   |
| POP3 パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！ " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ^ / ? ^ @ _ - . , ( ) [ ] { } < >）  |
| 自動到着確認        | 自動で POP3 サーバーに接続して、インターネットアクセスの受信確認を行うかどうかを選択します。  |
| 自動到着確認時間      | 自動到着確認する場合は、自動受信間隔を入力します（入力範囲：1-99 分）。   |
| ポート番号         | POP3 のポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）。   |
| POP3 タイムアウト ■ | POP3 サーバーとの通信タイムアウト時間を選択します。   |
| APOP 認証       | APOP 認証の使用する／使用しないを選択します。  |

### ひとこと

「共通設定 – TCP/IP」で「DNS 設定」を「使用する」に設定し、DNS サーバーを登録している場合に、アドレスをホスト名で指定できます。

## ■ SMTP 送信設定

SMTP 送信の設定をします。

SMTP送信設定  
この設定を変更する場合、本体の電源スイッチのOFF/ONが必要となります。

SMTPサーバアドレス  
IPアドレス :  0 0 0 0  
ホスト名 :  ○  
ポート番号 :  1-65535  
SMTP送信タイムアウト :  60 (秒)  
E-Mailアドレス :   
SMTP認証  
SMTP認証ユーザ名 :   
SMTP認証パスワード :   
SMTP認証パスワード再入力 :

| 項目              | 説明   |             |  |              |   |                 |   |
|-----------------|--|-------------|--|--------------|---|-----------------|---|
| SMTP サーバアドレス    | アドレスの指定形式 (IP アドレス／ホスト名) を選択し、SMTP サーバーのアドレスを入力します。<br>IP アドレスの書式 : [***.***.***.***]、*** の入力範囲 : 0-255<br>ホスト名の入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ {   } ~ @)  |             |  |              |   |                 |   |
| ポート番号           | SMTP サーバーのポート番号を入力します (入力範囲 : 1-65535)   |             |  |              |   |                 |   |
| SMTP 送信タイムアウト   | SMTP サーバーとの通信タイムアウト時間を選択します。   |             |  |              |   |                 |   |
| E-Mail アドレス     | 本機のメールアドレスを入力します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ {   } ~ @)   |             |  |              |   |                 |   |
| SMTP 認証         | <table border="1"> <tr> <td>SMTP 認証ユーザ名</td> <td>SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証ユーザ名を入力します。<br/>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br/>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % &amp; ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } &lt; &gt;)</td> </tr> <tr> <td>SMTP 認証パスワード</td> <td>SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証パスワードを入力します。<br/>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br/>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % &amp; ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } &lt; &gt;)</td> </tr> <tr> <td>SMTP 認証パスワード再入力</td> <td>確認のため、パスワードを再入力します。<br/>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br/>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % &amp; ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } &lt; &gt;)</td> </tr> </table> | SMTP 認証ユーザ名 | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証ユーザ名を入力します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >) | SMTP 認証パスワード | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証パスワードを入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >) | SMTP 認証パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >) |
| SMTP 認証ユーザ名     | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証ユーザ名を入力します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)   |             |  |              |   |                 |   |
| SMTP 認証パスワード    | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証パスワードを入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)  |             |  |              |   |                 |   |
| SMTP 認証パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)  |             |  |              |   |                 |   |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

### ひとこと

「共通設定 – TCP/IP」で「DNS 設定」を「使用する」に設定し、DNS サーバーを登録している場合に、アドレスをホスト名で指定できます。



SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をご覧ください。

## ■ SMTP 受信設定

SMTP 受信の設定をします。

The screenshot shows the 'SMTP受信設定' (SMTP Reception Setting) page. It includes fields for '自装置ドメイン名' (Device Domain Name), 'ポート番号' (Port Number), 'SMTP受信タイムアウト' (SMTP Reception Timeout), and several fields for 'SMTP認証' (SMTP Authentication) such as 'SMTP認証ユーザ名' (User Name) and 'SMTP認証パスワード' (Password). There are also sections for '認証例外' (Authentication Exception) and a '確認用' (Verification) section.

| 項目            | 説明   |
|---------------|--|
| 自装置ドメイン名      | 本装置のドメインを入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (- . @)  |
| ポート番号         | SMTP サーバーのポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）  |
| SMTP 受信タイムアウト | SMTP サーバーとの通信タイムアウト時間を選択します。   |
| SMTP 認証       | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証ユーザ名を入力します。<br>入力範囲：半角 64 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース !"#\$%&'`-=¥ ;:+*`/?^@_-.,( )[]{}<>)  |
|               | SMTP 認証を行う場合は、SMTP 認証パスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース !"#\$%&'`-=¥ ;:+*`/?^@_-.,( )[]{}<>) |
|               | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース !"#\$%&'`-=¥ ;:+*`/?^@_-.,( )[]{}<>)               |
| 認証例外 1-3 開始   | 認証を不要とする IP アドレスの範囲を設定するときの、開始アドレスを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。                                      |
| 認証例外 1-3 終了   | 認証を不要とする IP アドレスの範囲を設定するときの、終了アドレスを入力します（書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255）。                                      |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源スイッチのOFF/ONを行なう必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。



SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「メール受信時のセキュリティ機能を指定する（モード 383）」（p. 2-14）をごらんください。

## ■ スキャナ設定

スキャナ機能の設定をします。



| 項目            | 説明  |
|---------------|---|
| 装置名           | 装置の名称を入力します。<br>入力範囲：半角 16 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' ^ = + ` @ _ - { })   |
| バイナリ分割        | 分割サイズを超える場合に、バイナリ分割して送信する／しないを選択します。  |
| 分割サイズ         | 送信メールの分割サイズを入力します。  |
| 分割送信のインターバル   | 分割送信の場合の各送信メールの送信間隔を入力します<br>(初期値: 15 秒)  |
| TWAIN 操作ロック時間 | TWAIN との通信タイムアウト時間を選択します。   |
| タイトル 1-4      | E-mail 送信およびインターネットファクス送信時に使用する E-mail のタイトル（件名）を入力します。<br>最大 4 個のタイトルを登録できるので、送信の内容によってタイトルを使い分けることができます。<br>入力範囲：半角 40 文字、全角 20 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カタカナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ? _ {   } ^ ( ) < > @ , ; : ¥ [ ] ^ 改行）                     |
| 任意テキスト        | E-mail 送信やインターネットファクス送信時に挿入するテキストを入力します。<br>テキストはあらかじめ本機で設定されている「固定テキスト」と自由に設定できる「任意テキスト」がありますが、ここで入力した内容は「任意テキスト」として登録されます。<br>入力範囲：半角 256 文字、全角 128 文字以内<br>入力可能文字：全角、半角カタカナ、半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ? _ {   } ^ ( ) < > @ , ; : ¥ [ ] ^ 改行） |
| 結果通知          | インターネットファクスの受信結果の通知する／しないを選択します。  |
| 受信文書ヘッダ印刷     | 受信文書のヘッダ印刷のする／しないを選択します。  |
| 送信文書テキスト挿入    | 送信メールにテキストの挿入をするかどうかを選択します。挿入する場合、固定テキスト／任意テキストを選択できます。   |

| 項目       | 説明   |
|----------|--|
| ゲートウェイ送信 | ゲートウェイ送信の許可／禁止を設定します。許可する場合は、ポート（G3-1／G3-2）を選択します。<br>IP中継の中継機として使用する場合は「許可」、使用しない場合は「禁止」に設定します。 |

## ■ FTP 設定

FTP クライアント機能および FTP サーバー機能の設定をします。



| 項目           | 説明  |
|--------------|---|
| FTP クライアント設定 | FTP クライアント（FTP 送信）として使用する／使用しないを選択します。  |
| FTP サーバ設定    | FTP サーバーとして使用する／使用しないを選択します。  |
| FTP ポート番号    | ポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）。  |
| プロキシサーバアドレス  | プロキシサーバーを使用する場合は、アドレスの指定形式（IP アドレス／ホスト名）を選択し、プロキシサーバーのアドレスを入力します。<br>IP アドレスの書式：[***.***.***.***]、*** の入力範囲：0-255 |
| プロキシサーバポート番号 | プロキシサーバーを使用する場合は、プロキシサーバーのポート番号を設定します（入力範囲 1-65535）。  |
| 接続タイムアウト     | FTP サーバーとの通信タイムアウト時間を選択します。   |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入（OFF／ON）を行う必要があります。
- 電源を OFF／ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

### ひとこと

「共通設定 – TCP/IP」で「DNS 設定」を「使用する」に設定し、DNS サーバーを登録している場合に、アドレスをホスト名で指定できます。

## ■ SMB 設定

SMB に関する設定をします。



| 項目        | 説明   |
|-----------|--|
| スキャン設定    | SMB を利用したスキャン (SMB 送信) の使用する／使用しないを選択します。  |
| プリント設定    | SMB を利用したプリント (SMB 印刷) の使用する／使用しないを選択します。  |
| NetBIOS 名 | NetBIOS 名を入力します。<br>入力範囲：半角 15 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (-)   |
| プリントサービス名 | プリントサービス名を入力します。<br>入力範囲：半角 12 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ =   ; : + * ` ? @ _ - . ( ) [ ] { } < > ^) |
| ワークグループ名  | ワークグループ名を入力します。<br>入力範囲：半角 15 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! # \$ % & ' ^ = ` / @ _ - . ( ) [ ] { } ^)                  |

## ■ SNMP 設定 – 共通設定

SNMP に関する設定をします。



| 項目             | 説明                             |
|----------------|--------------------------------|
| SNMP v1/v2c 設定 | SNMP v1/v2c の使用する／使用しないを選択します。 |
| SNMP v3 設定     | SNMP v3 の使用する／使用しないを選択します。     |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目            | 説明                                    |
|---------------|---------------------------------------|
| UDP ポート番号<br> | UDP ポート番号を入力します（入力範囲：1-65535、初期値：161） |

## ■ SNMP 設定 – SNMP v1/v2c 設定

SNMP v1/v2c に関する設定をします。



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入（OFF / ON）を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON してください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目                   | 説明   |
|----------------------|--|
| Write 許可設定           | 読み書き許可の有効／無効を選択します。  |
| Read Community Name  | 読み取り時に使用されるコミュニティ名を入力します。<br>入力範囲：半角 15 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ^ = ¥ ; : + * ` / ? @ _ - . ( ) [ ] { } < >） |
| Write Community Name | 読み書き用コミュニティ名を入力します。<br>入力範囲：半角 15 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！# \$ % & ^ = ¥ ; : + * ` / ? @ _ - . ( ) [ ] { } < >）       |

## ■ SNMP 設定 – SNMP v3 設定

SNMP v3 に関する設定をします。

The screenshot shows the 'SNMP v3 設定' (SNMP v3 Settings) page. The left sidebar lists various protocols: 共通設定, POE, SMTP送信設定, SMTP受信設定, スキヤ設定, FTP設定, SMI設定, and SNMP設定. Under 'SNMP設定', there are sub-options: 共通設定, > SNMP v1/v2c 設定, > SNMP v3 設定, SSL設定, TCP Socket設定, IPアドレス, and 自動ログアウト. The main area displays configuration for a user named 'admin'. Fields include: コンテキスト名 (Discovery User Context), Discovery User Name (public), Read User Name (root), Read Security Level (auth-password/priv-password), Read User Password(auth-password) (password field with '変更' button), Read User Password(privacy-password) (password field with '変更' button), Write User Name (restrict), Write Security Level (auth-password/priv-password), Write User Password(auth-password) (password field with '変更' button), and Write User Password(privacy-password) (password field with '変更' button). Buttons at the bottom include '適用' (Apply) and '戻る' (Back).



- 図の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON してください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

| 項目                                  | 説明  |
|-------------------------------------|---|
| コンテキスト名                             | コンテキスト名を入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' () = ^   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ¥)                                   |
| Discovery User 許可                   | 検出用ユーザーの有効／無効を選択します。  |
| Discovery User Name                 | 検出用ユーザー名を入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >)                                     |
| Read User Name                      | 読み取り専用ユーザーのユーザー名を入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >)                             |
| Read Security Level                 | 読み取り専用ユーザーの認証セキュリティレベルを選択します。   |
| Read User Password (auth-password)  | 認証に使用する読み取り専用ユーザーの認証パスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字以上、32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >)             |
| Read User Password (priv-password)  | プライバシー（暗号）に使用する読み取り専用ユーザーのプライバシーパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字以上、32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >) |
| Write User Name                     | 読み書き専用ユーザーのユーザー名を入力します。<br>入力範囲：半角 32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >)                             |
| Write Security Level                | 読み書き専用ユーザーのセキュリティーレベルを選択します。  |
| Write User Password (auth-password) | 認証に使用する読み書き専用ユーザーの認証パスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字以上、32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - , ( ) [ ] { } < >)             |

| 項目  | 説明   |
|---|--|
| Write User Password (priv-password)  | プライバシー（暗号）に使用する読み書き専用ユーザーのプライバシーパスワードを入力します。<br>入力範囲：半角 8 文字以上、32 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? @ _ - . , ( ) [ ] { } < >） |

## ■ SSL 設定

SSL に関する設定をします。



| 項目           | 説明                            |
|--------------|-------------------------------|
| 証明書、暗号化の設定選択 | 証明書の作成／証明書破棄／SSL 設定変更から選択します。 |

希望する項目を選択し、[次へ] ボタンをクリックした場合、以下の画面へ移行します。

- 証明書の作成：SSL 証明書作成画面が表示されます。
- 証明書破棄：証明書破棄の確認画面が表示されます。
- SSL 設定変更：設定内容を変更する画面が表示されます。

## ■ SSL 設定 – 証明書の作成

証明書作成に関する設定をします。



### ひとこと

「証明書破棄」と「SSL 設定変更」は、初めて設定を行う場合や証明書が作成されていない場合は、表示されません。

| 項目     | 説明   |
|--------|--|
| コモンネーム | 本機の IP アドレスが表示されます。  |
| 組織名    | 組織名、団体名を入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' () = ^ ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : . / ¥） |
| 部署名    | 部署名を入力します。<br>入力範囲：半角 63 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' () = ^ ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : . / ¥）     |

| 項目       | 説明   |
|----------|--|
| 市町村名     | 市町村名を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' () = ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ¥）   |
| 都道府県名    | 都道府県名を入力します。<br>入力範囲：半角 127 文字以内<br>入力可能文字：半角英数字、半角記号（スペース！" # \$ % & ' () = ~   ` { } + * < > ? _ - ^ @ [ ] ; : , . / ¥）  |
| 国名       | 国名を ISO03166 で規定されている国コードで入力します。<br>アメリカ：US、イギリス：GB、イタリア：IT、オーストラリア：AU、オランダ：NL、カナダ：CA、スペイン：ES、チェコ：CZ、中国：CN、デンマーク：DK、ドイツ：DE、日本：JP、フランス：FR、ベルギー：BE、ロシア：RU<br>入力範囲：半角 2 文字<br>入力可能文字：半角英字 |
| 有効期限（開始） | 有効期限の開始日を入力します。この画面を表示したときの日付、時刻が表示されます。   |
| 有効期限（日）  | 証明書の有効期限を開始日からの経過日数で入力します。   |
| 暗号化方式    | 暗号化方式を選択します。   |

上記の設定を行ったあと [作成] をクリックすると、証明書を作成します。作成が完了したら [OK] をクリックし、管理者モードからログアウトします。

新しい設定を有効にするには、本体の電源スイッチを OFF / ON します。本体に接続していたブラウザも終了させます。

再びネットワークタブの「SSL 設定」を開くと、設定した内容が表示されます。



## ■ SSL 設定 – SSL 設定変更

SSL 設定の設定内容を変更できます。



| 項目     | 説明  |
|--------|---|
| SSL 設定 | SSL を有効にするかどうか設定できます。この設定を変更した場合は、電源の OFF/ON が必要です。 |
| 暗号強度   | 暗号強度の変更ができます。                                       |

## ■ TCP Socket 設定

TCP Socket に関する設定をします。TCP Socket は、コンピューターのアプリケーションソフトと本機のデータ通信に使用されます。



| 項目            | 説明  |
|---------------|---|
| TCP Socket 設定 | TCP Socket の使用する／使用しないを選択します。                       |
| ポート番号         | 使用するを選択した場合は、TCP Socket のポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）。 |



- の付いている項目の設定変更を有効にするには、本体の電源の再投入 (OFF / ON) を行う必要があります。
- 電源を OFF / ON する場合は、副電源スイッチを OFF にしてから主電源スイッチを OFF にします。主電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON してください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

## ■ IP 中継 – IP 中継設定

IP 中継を行う場合に、中継先の設定を行います。



| 項目      | 説明   |
|---------|--|
| IP 中継先  | 送信の中継を行う機器を指定します。<br>[選択] をクリックすると、IP 中継先選択画面が表示されます。中継先に指定するアドレスを選択し、[適用] をクリックします。 |
| 結果受信ポート | 中継結果を受信するためのポート番号を入力します（入力範囲：1-65535）  |

## ■ IP 中継 – IP 中継先登録

IP 中継の中継先を登録します。

### ひとこと

中継先を選択するには、あらかじめ「IP 中継先登録」で中継先を登録する必要があります。



| 項目         | 説明   |
|------------|--|
| チェックボックス   | 登録されている IP 中継先を削除する場合は、削除する IP 中継先にチェックを入れ、[削除] をクリックします。      |
| IP 中継先アドレス | 登録された IP 中継先アドレスが表示されます。未登録欄の「---」をクリックすると、IP 中継先の登録画面が表示されます。 |
| ドメイン名      | 登録されたドメイン名が表示されます。未登録欄の「---」をクリックすると、IP 中継先の登録画面が表示されます。       |

## IP 中継先の登録



| 項目              | 説明   |
|-----------------|--|
| IP 中継先アドレス      | アドレスの指定形式 (IP アドレス／ホスト名) を選択し、IP 中継先のアドレスを入力します。<br>IP アドレスの書式 : [***.***.***.***]、*** の入力範囲 : 0-255<br>ホスト名の入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (! # \$ % & ' * + - . / = ? _ {   } ^ @) |
| ポート番号           | ポート番号を設定します (入力範囲 : 1-65535)。  |
| ドメイン名           | ドメイン名を入力します。<br>ドメイン名は、IP 中継時にドメイン名による受信制限を行う場合に設定します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (- . @)   |
| SMTP 認証ユーザ名     | IP 中継先の SMTP 認証ユーザ名を入力します。<br>入力範囲 : 半角 64 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)   |
| SMTP 認証ユーザパスワード | IP 中継先の SMTP 認証パスワードを入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)  |
| SMTP 認証パスワード再入力 | 確認のため、パスワードを再入力します。<br>入力範囲 : 半角 32 文字以内<br>入力可能文字 : 半角英数字、半角記号 (スペース ! " # \$ % & ' ^ = ¥   ; : + * ` / ? ^ @ _ - , ( ) [ ] { } < >)  |

## ひとこと

- IP 中継先は、8ヶ所まで登録できます。
- 「共通設定 – TCP/IP」で「DNS 設定」を「使用する」に設定し、DNS サーバーを登録している場合に、アドレスをホスト名で指定できます。

## 詳しく説明します

- 中継先登録時に SMTP 認証を設定するには、ソフトウェア DIPSW での設定が必要です。詳しくは、「[メール送信時のセキュリティ機能を指定する（モード 380）](#)」(p. 2-13) をごらんください。
- IP 中継の中継機が SMTP 受信時に SMTP 認証を行うように設定されている場合、送信側は中継先登録時に SMTP 認証を設定する必要があります。

## ■ 自動ログアウト

ログイン時に一定時間操作が行われなかった場合の自動ログアウト時間を設定します。



自動ログアウト時間の初期値は、  
ソフトウェア DIPS/W でも指定で  
きます。詳しくは、「[Assistant  
tool for C200 に関する指定をす  
る \(モード 470\)](#)」(p. 2-17) を  
ご覧ください。

| 項目        | 説明               |
|-----------|------------------|
| 自動ログアウト時間 | 自動ログアウト時間を選択します。 |

# 第4章 付録

---

ネットワーク機能に関する製品仕様を記載しています。

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| 4.1 製品仕様（ネットワーク機能） ..... | 4-2 |
|--------------------------|-----|

## 4.1 製品仕様（ネットワーク機能）

| 項目                            | 仕様   |
|-------------------------------|--|
| タイプ                           | 組み込み型  |
| 接続ケーブルタイプ                     | 10Base-T/100Base-TX  |
| コネクタ                          | RJ-45  |
| 主な対応プロトコル                     | TCP/IP (IPv4)、BOOTP、ARP、ICMP、DHCP、AutolP、LPR/LPD、RAW Socket、HTTP、POP、SMTP、SSL、Ping、DNS、SLP、SNMP、FTP、SMB、IPP、LDAP、IPX/SPX、AppleTalk   |
| Assistant tool for C200 の動作環境 | 対応 Web ブラウザー<br>Windows 2000 の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 5 以降、Netscape Navigator 7.0 以降<br>Windows XP の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape Navigator 7.0 以降<br>Windows Server 2003 の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape Navigator 7.0 以降<br>Windows Vista の場合：<br>Microsoft Internet Explorer 7 以降、Netscape Navigator 7.0 以降 |



- ・ Microsoft Internet Explorer 5.5 Service Pack 1 以降を使用してください。
- ・ SSL 通信を行う場合は、Internet Explorer の暗号強度が 56 ビット以上である必要があります。暗号強度が 56 ビット以上になっていない場合は、Microsoft の WEB サイトから暗号化パックを入手してください。

# 第5章 索引

---

5.1 項目別索引 ..... 5-2

## 5.1 項目別索引

### A

- APOP 認証 ..... 2-13  
Assistant tool for C200 ..... 2-9, 3-1

### D

- DHCP ..... 1-6  
DNS サーバアドレス ..... 1-9  
DNS 設定 ..... 1-6, 1-9

### E

- E-Mail アドレス ..... 1-12

### F

- FTP 設定 ..... 3-61

### H

- HEX ..... 2-2

### I

- IP アドレス ..... 1-6  
IP 中継 – IP 中継設定 ..... 3-68  
IP 中継 – IP 中継先登録 ..... 3-68  
IP 中継設定 ..... 1-6, 1-36

### L

- LPD ..... 2-15

### P

- PCL 設定 ..... 3-35  
Ping ..... 1-40  
POP before SMTP 時間 ..... 2-9  
POP3 ..... 3-57  
POP3 サーバアドレス ..... 1-18  
POP3 受信 ..... 2-9  
POP3 受信タイムアウト ..... 2-8  
POP3 設定 ..... 1-6, 1-18  
POP3 パスワード ..... 1-18  
POP3 ユーザ名 ..... 1-18  
PS 設定 ..... 3-35

### R

- RAW ポート ..... 1-39, 2-15  
RAW ポート番号設定 ..... 1-6, 1-39

### S

- SMB 設定 ..... 3-62  
SMTP ..... 1-6  
SMTP サーバアドレス ..... 1-12

- SMTP 受信 ..... 2-9  
SMTP 受信設定 ..... 1-6, 1-15, 3-59  
SMTP 受信タイムアウト ..... 2-7  
SMTP 送信 ..... 2-9  
SMTP 送信設定 ..... 1-6, 1-12, 3-58  
SMTP 送信タイムアウト ..... 2-7  
SMTP 認証 ..... 1-38, 2-13, 2-14  
SMTP 認証パスワード ..... 1-12, 1-15  
SMTP 認証ユーザ名 ..... 1-12, 1-15  
SNMP 設定 – SNMP v1/v2c 設定 ..... 3-63  
SNMP 設定 – SNMP v3 設定 ..... 3-64  
SNMP 設定 – 共通設定 ..... 3-62  
SSL ..... 2-16  
SSL 設定 ..... 3-65  
SSL 設定 – SSL 設定変更 ..... 3-67  
SSL 設定 – 証明書の作成 ..... 3-65

### T

- TCP Socket 設定 ..... 3-67  
TCP/IP ..... 2-15

### あ行

- 暗号化方式 ..... 2-16  
オンラインサポート ..... 3-9, 3-32

### か行

- 画面設定 ..... 3-29  
環境設定 – オートカラーレベル調整 ..... 3-27  
環境設定 – 出力設定 ..... 3-28  
環境設定 – 単位系設定 ..... 3-26  
環境設定 – 日時設定 ..... 3-28  
環境設定 – パワーセーブ設定 ..... 3-27  
環境設定 – 用紙サイズ / 種類カウンタ ..... 3-29  
環境設定 – 給紙トレイ設定 ..... 3-26  
管理者設定 ..... 3-30  
管理者モード ..... 3-5, 3-26  
基本設定 ..... 1-6  
キャッシュ機能 ..... 3-2  
共通設定 – AppleTalk 設定 ..... 3-53  
共通設定 – IPP ..... 3-51  
共通設定 – LDAP ..... 3-54  
共通設定 – LDAP サーバ設定 ..... 3-55  
共通設定 – NetWare ..... 3-52  
共通設定 – NetWare ステータス ..... 3-53  
共通設定 – TCP/IP ..... 3-50  
ゲートウェイ ..... 1-6  
ゲートウェイ送信 ..... 1-21  
結果受信ポート ..... 1-36  
結果通知 ..... 1-21  
コピー設定 ..... 3-29

**さ行**

|                    |            |
|--------------------|------------|
| サブネットマスク           | 1-6        |
| システムタブ（管理者モード）     | 3-26       |
| システムタブ（ユーザー モード）   | 3-7        |
| 自装置ドメイン名           | 1-15       |
| 自動到着確認             | 1-18       |
| 自動ログアウト            | 3-70       |
| 受信ジョブ              | 3-11       |
| 受信設定 – オフモード時の出力設定 | 3-38       |
| 受信文書ヘッダ印刷          | 1-21       |
| 詳細 – インターフェース情報    | 3-8        |
| 詳細 – 紙トレイ          | 3-7        |
| 詳細 – 消耗品情報         | 3-8        |
| 詳細 – 排紙トレイ         | 3-8        |
| 初期設定 – PCL 設定      | 3-12       |
| 初期設定 – PS 設定       | 3-12       |
| 初期設定 – 一般設定        | 3-11, 3-34 |
| ジョブタブ              | 3-10       |
| スキャナ設定             | 3-60       |
| スキャナ送受信設定          | 1-6, 1-21  |
| セールスカウンター          | 3-9        |
| 送信ジョブ              | 3-10       |
| 送信設定 – 発信元登録       | 3-37       |
| 送信設定 – リダイアル       | 3-37       |
| 送信文書テキスト挿入         | 1-21       |
| 装置名                | 1-6, 1-11  |
| ソフトウェア DIPSW       | 2-2, 2-3   |

**た行**

|         |      |
|---------|------|
| タイトル登録  | 1-21 |
| 中継先登録   | 1-36 |
| 登録文字列登録 | 3-25 |
| ドメイン名   | 1-9  |

**な行**

|             |          |
|-------------|----------|
| ネットワーク設定    | 1-2, 1-6 |
| ネットワークタブ    | 3-50     |
| ネットワークボード設定 | 1-7      |

**は行**

|                           |      |
|---------------------------|------|
| ビット                       | 2-2  |
| ファクス / スキャナ登録タブ（管理者モード）   | 3-36 |
| ファクス設定 – 自局 ID            | 3-39 |
| ファクス設定 – 自局電話番号情報         | 3-39 |
| ファクス設定 – 受信機能             | 3-41 |
| ファクス設定 – ダイアルイン           | 3-41 |
| ファクス設定 – ナンバーディスプレイ       | 3-40 |
| ファクス設定 – パスワード通信          | 3-42 |
| ファクスプログラム登録               | 3-22 |
| ファクス / スキャナ登録タブ（ユーザー モード） | 3-13 |
| 部門管理                      | 3-6  |
| 部門登録                      | 3-30 |
| プリントジョブ                   | 3-10 |

|                  |      |
|------------------|------|
| プリントタブ（管理者モード）   | 3-34 |
| プリントタブ（ユーザー モード） | 3-11 |
| 分割設定             | 1-21 |
| 文書管理 – 管理者転送先    | 3-42 |
| 文書管理 – 受信文書      | 3-43 |
| ホスト名             | 1-9  |

**ま行**

|     |     |
|-----|-----|
| モード | 2-2 |
|-----|-----|

**や行**

|          |          |
|----------|----------|
| ユーザー モード | 3-4, 3-7 |
|----------|----------|

**ら行**

|              |      |
|--------------|------|
| 例外設定         | 1-15 |
| レポート設定       | 3-49 |
| ローカルインターフェース | 3-34 |
| ログアウト        | 3-6  |
| ログイン         | 3-6  |

**わ行**

|                  |      |
|------------------|------|
| ワンタッチ登録          | 3-13 |
| ワンタッチ登録 – インポート  | 3-36 |
| ワンタッチ登録 – エクスポート | 3-36 |

# お問い合わせは

---

## ■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名  

---

電話番号  

---

担当部門  

---

担当者  

---

## ■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL  

---

---

## コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。  
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元  
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元  
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング

Copyright

2008 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC.

A02F-9584-00

2008.11